自然が未来
東洋エクステリア

サンクスペース

取付け・施工説明書

目次

■施工される方へのお願い……P.2
■施工上の注意……P.2～4
■梱包明細……P.5～12
■構造説明図……P.13・14
■規格寸法表……P.15～17
■ガラス・パネル寸法表……P.18～21
■シーリング個所……P.22～24
■取付け手順……P.25
■土間納まりの取付け……P.26・27
■床納まりの取付け……P.28～35
■調整用躯体枠（オプション）の取付け…P.36・37
■屋根の取付け……P.38～45
■側面パネルの取付け……P.46～49
■ランマ部の取付け……P.50・51
■開口部の取付け……P.52～64
■納まり参考図……P.65～73

■施工される方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ずお施主様へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工上の注意

⚠注 意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

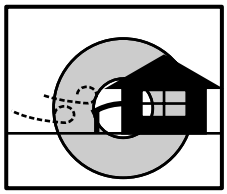
■設置条件

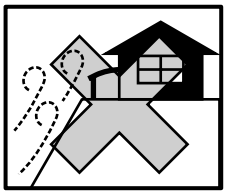
●それぞれの地域に対応したテラスをお選びください。

一般地域600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当
〔600N/㎡（61.2kgf/㎡）〕

特殊地域1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当
〔1500N/㎡（153.0 kgf/㎡）〕

・本製品は木造住宅の1階以下に取付けられる設計となっております。
・他社商品（テラス、バルコニーなど）と組合せて設置しないでください。
・母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
・崖っぷちなどの高低差のあるところには設置しないでください。





⚠注 意

■躯体への固定

・建物から独立して設置しないでください。
・タッピンネジは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体の位置が分からない場合、及び躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、お施主様と打合せをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
・タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

■施工時の足場について

・施工時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

■基礎について

・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
・施工前に調査を行い、地下埋設物（給排水管など）に影響を及ぼさないようにしてください。
・寒冷地で凍上のおそれのある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
・柱には水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱間の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
・養生期間は十分（4日～1週間以上）にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

■屋根パネルについて

・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
・屋根の取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により飛散するおそれがあります。
・後付けビードのつめは、垂木凹部に必ず引っ掛かるように取付けてください。強風などにより飛散するおそれがあります。
・側面パネルは規定ののみ込み寸法であるかを確認してください。

⚠注 意

■施工上について

・施工は専門業者が行ってください。
・みだりに改造・変更をしないでください。
・当社指定の付属品以外は取付けないでください。
・床はデッキ材とし、フローリングにはできません。
・デッキボードは左右均等に取付けてください。

※製品腐食のおそれがありますので下記事項をお守りください。

■絶縁処理

・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので下記事項をお守りください。

■施工上について

・縦枠に張付けるコーキングシーラーが各横部材からはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

■シーリングについて

・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
・外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからネジ止めしてください。
・シーリングを行う場合、ポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

○信越化学工業　　シーラント72
○東芝シリコーン　　トスシール380
○東レシリコーン　　SE960

■梱包明細

1 柱セット

名　称	員　数		
	主柱A	主柱(床用)	主柱(高床用)
主柱	2	―	―
床用柱(コーナー柱)(左)	―	1	1
床用柱(コーナー柱)(右)	―	1	1
柱固定金具(端部用)	1	1	1
アンカー棒	2	2	2
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	6	6	6
竪樋(φ40用)	1	1	1
取扱説明書(テラス用)	1	―	―

2 中間柱セット

名　称	員　数		
	標準(土間用)	中間柱(床用)	中間柱(高床用)
中間柱	1	―	―
床用柱(中間用)	―	1	1
柱固定金具(中間用)	1	1	1
柱固定金具裏板(中間用)	1	1	1
アンカー棒	1	1	1
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	4	4	4
竪樋(φ40用)	1	1	1

3 長さセット（600タイプ、1500タイプ）

名　称	員　数	
	1.5間	2.0間
前枠	1	1
垂木掛け	1	1
※1屋根材押え	3	4
前枠アタッチ材	1	1
グレチャン	3	4
サンクスペース用取扱説明書	1	1

※1屋根材押えはFタイプのみ

4 長さ連結セット

名　称	員　数
連結スリーブ	1
前枠ジョイントカバー	1
水受け材連結キャップ	1
φ4×19ナベテクスネジ	7

5 野縁セット

名　称	員　数			
	3本入り	4本入り	6本入り	8本入り
野縁	3	4	6	8

6 端部垂木セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
端部垂木(左)	1	1	1	1
端部垂木(右)	1	1	1	1
端部垂木カバー(左)	1	1	1	1
端部垂木カバー(右)	1	1	1	1

7 中間垂木セット

名　称	員　数							
	3尺用		4尺用		5尺用		6尺用	
	2本入り	3本入り	2本入り	3本入り	2本入り	3本入り	2本入り	3本入り
中間垂木	2	3	2	3	2	3	2	3
中間垂木カバー	2	3	2	3	2	3	2	3

8 部品（単体）セット

名　称	員　数			
	1.5間		2.0間	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左)	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右)	1	1	1	1
前枠止水ブロック	2	2	2	2
隙間ふさぎ材	2	2	2	2
ブチルシーリング材	1	1	1	1
φ6×70六角タッピンネジ1種	4	4	5	5
M6平座金	4	4	5	5
M5×14(十)六角ボルト	2	2	2	2
φ5×16トラスタッピンネジ3種	2	2	2	2
M5ナット	4	4	4	4
M5平座金	2	2	2	2
φ4×50ナベテクスネジ	6	6	8	8

8 つづき

名　称		員　数			
		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
φ4×19ナベテクスネジ		2	2	2	2
M4×12(十)六角ボルト		6	6	8	8
φ4×12トラスタッピンネジ3種		13	19	17	26
φ4×12トラスタッピンネジ1種		2	2	2	2
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10		39(35)	57(52)	49(43)	71(65)
M4平座金		6	6	8	8
取付説明書		1	1	1	1
雨樋	雨樋アタッチメント	1	1	1	1
	孔ふさぎキャップ	1	1	1	1
	雨樋パッキン	2	2	2	2
	エルボ(92°)	2	2	2	2
	ドレンエルボ	1	1	1	1
	でんでん	3	3	3	3
	接着剤	1	1	1	1
	φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7

(　)内はFタイプを示す

Z124_200309A

9部品（連棟）セット

名　称	員　数			
	1.5間		2.0間	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
ブチルシーリング材	1	1	1	1
φ6×70六角タッピンネジ1種	4	4	5	5
M6平座金	4	4	5	5
φ4×50ナベテクスネジ	6	6	8	8
M4×12（十）六角ボルト	6	6	8	8
φ4×12トラスタッピンネジ3種	13	19	17	26
φ4X10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	29	42	39	57
M4平座金	6	6	8	8

9つづき

名　称		員　数			
		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
雨樋	雨樋アタッチメント	1	1	1	1
	孔ふさぎキャップ	1	1	1	1
	雨樋パッキン	2	2	2	2
	エルボ（92°）	2	2	2	2
	ドレンエルボ	1	1	1	1
	でんでん	3	3	3	3
	接着剤	1	1	1	1
	φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7

10屋根パネルセット

名　称	員　数							
	3尺		4尺		5尺		6尺	
	3枚入	4枚入	3枚入	4枚入	3枚入	4枚入	3枚入	4枚入
パネル3尺	3	4	—	—	—	—	—	—
パネル4尺	—	—	3	4	—	—	—	—
パネル5尺	—	—	—	—	3	4	—	—
パネル6尺	—	—	—	—	—	—	3	4

11上枠セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
上枠（左）	1	1	1	1
上枠（右）	1	1	1	1

12側枠セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
側枠（左）	1	1	1	1
側枠（右）	1	1	1	1
側枠カバー	2	2	2	2
ランマ縦枠	2	2	2	2
ランマ押縁（側枠）	2	2	2	2
ランマ押縁（縦枠）	2	2	2	2
後付けビート	2	2	2	2
ランマブロック（左）	1	1	1	1
ランマブロック（右）	1	1	1	1
側枠固定金具	4	4	4	4
ガラスライナー	4	4	4	4
φ4X25ナベテクスネジ	6	6	6	6
φ4X19ナベテクスネジ	13	13	17	28
φ4X12ナベタッピンネジ3種	13	13	13	13

13側面パネルセット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
ランマパネル（左）	1	1	1	1
ランマパネル（右）	1	1	1	1

14躯体枠セット

名　称	員　数			
	土間用		床用	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
躯体枠（左）	1	1	1	1
躯体枠（右）	1	1	1	1
φ5X70ナベタッピンネジ1種	16	16	14	14

15床前けたセット

名　称	員　数	
	1.5間	2.0間
前けた	1	1
根太掛け	1	1
根太掛けカバー	1	1
見切り材（正面）	1	1
束（前けた用）	1	1

16床妻ばりセット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
妻ばり	2	2	2	2
デッキ材受B	2	2	2	2
見切り材（側面）	2	2	2	2
束（妻ばり用）	—	—	2	2

17床妻ばり部品セット

名　称	員　数			
	1.5間		2.0間	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
けた・妻ばり取付金具	1	1	1	1
妻ばり躯体側取付金具（左用）	1	1	1	1
妻ばり躯体側取付金具（右用）	1	1	1	1
アンカー棒	1	3	1	3
シーリング材	1	1	1	1
M8×16六角ボルト座金付（色付）	12	12	12	12
M8×16六角ボルト座金付（色無し）	8	8	8	8

17つづき

名　称	員　数			
	1.5間		2.0間	
	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
φ6×70六角タッピンネジ1種	15	15	18	18
M6×16六角ボルト	10	10	14	14
M6用ナット	10	10	14	14
M6用バネ座金	10	10	14	14
φ4×50サラテクスネジ	17	17	19	21
φ4×19ナベテクスネジ	39	57	47	69
φ4×12ナベタッピンネジ3種	1	3	1	3

18床根太セット

名　称	員　数							
	1.5間				2.0間			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
根太	5	5	5	5	7	7	7	7

19床連結根太セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
連結根太	1	1	1	1
連結根太カバー	1	1	1	1

20床連結根太部品セット

名　称	員　数	
	3･4尺	5･6尺
けた・妻ばり取付金具	2	2
連結根太取付金具	1	1
根太掛けカバー連結キャップ	1	1
デッキ材受け金具	2	2
連結根太取付アングル（左）	1	1
連結根太取付アングル（右）	1	1
M8×16六角ボルト座金付（色付）	6	6
M8×16六角ボルト座金付（色無し）	6	6
M8×16六角ボルト	2	2
M6用ナット	2	2
M6用バネ座金	2	2
φ5×16トラスタッピンネジ3種	2	2
φ4×25ナベテクスネジ	1	1
φ4×19サラテクスネジ	4	6

21長尺束セット

名　称	員　数	
	1本入	2本入
長尺束	1	2

22デッキボードセット（スタータ）

名　称	員　数					
	単体		2連棟		3連棟	
	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
スタータ用デッキボード材	1	1	1	1	1	1

23デッキボードセット（中間用）ー2枚入り

名　称	員　数					
	単体		2連棟		3連棟	
	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
中間用デッキボード材	2	2	2	2	2	2

24デッキボードセット（中間用）ー3枚入り

名　称	員　数					
	単体		2連棟		3連棟	
	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
中間用デッキボード材	3	3	3	3	3	3

25正面水受け材セット

名　称	員　数	
	1.5間	2.0間
水受け材	1	1
φ4×50ナベセルフタップアンカー	8	8

26正面ランマ枠セット

名　称	員　数			
	0.5間	1.0間連窓	1.5間	2.0間
FIX上枠	1	1	1	1
無目（ランマ）	1	1	1	1
FIX縦枠（ランマ部用）（左）	1	1	1	1
FIX縦枠（ランマ部用）（右）	1	1	1	1
押縁	1	1	1	1
FIX上枠コーキングシーラー（左）	1	1	1	1
FIX上枠コーキングシーラー（右）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（ランマ）	2	2	2	2
無目シーラー裏板（左）	1	1	1	1
無目シーラー裏板（右）	1	1	1	1
ガラスライナー	2	2	4	4
φ4×30ナベテクスネジ	4	4	8	8
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G=10）	12	12	12	12
φ4×25ナベタッピンネジ4種	4	4	4	4
φ4×19ナベテクスネジ	2	2	10	10

27正面方立セット

名　称	員　数	
	土間納まり	床納まり
方立	1	1
方立固定金具（正面　上）	1	1
方立固定金具（正面　下）	1	1
φ5×19サラテクスネジ	2	2
φ5×12ナベタッピンネジ3種	4	4
φ5×19ナベテクスネジ	2	2
φ5×12ナベタッピンネジ3種	2	2

28正面高窓枠セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
サッシ上枠	1	1	1
FIX上枠	1	1	1
サッシ縦枠（高窓左）	1	1	1
サッシ縦枠（高窓右）	1	1	1
FIX縦枠（高窓左）	1	1	1
FIX縦枠（高窓右）	1	1	1
無目（高窓・2枚建）	1	1	1
中間方立	ー	2	1
押縁	1	2	2
サッシ上枠コーキングシーラー（左）	1	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（右）	1	1	1
無目コーキングシーラー（高窓 左）	1	1	1
無目コーキングシーラー（高窓 右）	1	1	1
FIX下枠コーキングシーラー	2	2	2
水抜きピース	1	1	1
4枚障子用無目キャップ（高窓）	ー	2	2
中間方立固定金具（上）	ー	1	1
中間方立固定金具（下）	ー	1	1
ガラスライナー	2	4	4
φ4×50ナベテクスネジ	4	8	8
φ4×40ナベテクスネジ	4	8	8
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G=10）	20	20	20
φ4×25ナベタッピンネジ4種	6	6	6
φ4×20サラタッピンネジ4種	13	13	13
φ4×12ナベタッピンネジ3種	ー	10	10

29正面高窓障子セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
上桟	2	4	4
下桟	2	4	4
縦框	2	2	2
召合わせ内框	1	2	2
召合わせ外框	1	2	2
合掌框	ー	2	2
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G=10）	8	16	16
プッシュボタン	5	10	10

30正面高窓網戸セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
網戸	1	2	2

31正面テラスサッシ枠セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
サッシ上枠	1	1	1
サッシ下枠	1	1	1
サッシ縦枠（テラス左）	1	1	1
サッシ縦枠（テラス右）	1	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（左）	1	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（右）	1	1	1
サッシ下枠コーキングシーラー（左）	1	1	1
サッシ下枠コーキングシーラー（右）	1	1	1
水抜きピース	1	1	1
φ4×40ナベテクスネジ	4	8	8
φ4×35サラテクスネジ	4	8	8
φ4×30ナベタッピンネジ（G=10）	8	8	8
φ4×20サラタッピンネジ4種	6	13	13
φ4×25サラテクスネジ	6	ー	ー

32正面テラス障子セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
上桟	2	4	4
下桟	2	4	4
縦框	2	2	2
召合わせ内框	1	2	2
召合わせ外框	1	2	2
合掌框	ー	2	2
φ4×25ナベタッピンネジ2種（G=5）	8	16	16
プッシュボタン	9	17	17

33正面テラス障子中桟セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
中桟	2	4	4
φ4×55ナベタッピンネジ2種（G=10）	4	4	4
プッシュボタン	4	2	2

34正面テラス網戸セット

名　称	員　数		
	2枚建	4枚建	
	1.0連窓	1.5間	2.0間
網戸	1	2	2

35正面引戸枠セット

名　称	員　数	
	4枚建	
	1.5間	2.0間
鴨居	1	1
下枠1	1	1
引戸縦枠（左）	1	1
引戸縦枠（右）	1	1
戸当り1	2	2
鴨居コーキングシーラー	1	1
引戸下枠コーキングシーラー（左用）	1	1
引戸下枠コーキングシーラー（右用）	1	1
引戸障子ストッパー	2	2
召合せ気密カバー	2	2
φ4×50ナベセルフタップアンカー	8	8
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	8	8
φ4×25サラタッピンネジ4種	10	10
φ4×19サラテクスネジ	26	26
φ4×10ナベタッピンネジ3種	8	8
φ4×10ナベタッピンネジ3種（D6）	2	2

36正面引戸障子セット

名　称	員　数	
	4枚建	
	1.5間	2.0間
上桟（細框用）	4	4
下桟（細框用）	4	4
縦桟（細框用）	2	2
召合せ框（細框）正勝手	2	2
召合せ框（細框）逆勝手	2	2
合掌框（細框）	2	2
戸当りパッキン	4	4
内外錠	1	1
障子組立冶具	1	1
φ12用プッシュボタン	24	24
φ4×45ナベタッピンネジ2種	32	32
框補強部品	8	8
キー	1	1

37正面テラス引戸中桟セット

名　称	員　数	
	4枚建	
	1.5間	2.0間
中桟	4	4
障子組立冶具	2	2
φ4×45ナベタッピンネジ2種	16	16

38正面引戸網戸セット

名　称	員　数	
	4枚建	
	1.5間	2.0間
網戸	2	2

39正面FIX枠セット

名　称	員　数
	0.5間
FIX上枠	2
FIX下枠	1
FIX縦枠（左）	1
FIX縦枠（右）	1
無目（FIX）	1
押縁	2
FIX上枠コーキングシーラー（上枠）	1
FIX上枠コーキングシーラー（下枠）	1
無目コーキングシーラー（FIX左用）	1
無目コーキングシーラー（FIX右用）	1
FIX下枠コーキングシーラー	2
無目シーラー裏板（左用）	1
無目シーラー裏板（右用）	1
水抜きピース	1
ガラスライナー	4
φ4×50ナベテクスネジ	2
φ4×40ナベテクスネジ	2
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	20
φ4×19ナベテクスネジ	6
φ4×25ナベタッピンネジ4種	6

40側面水受け材セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
水受け材	1	1	1	1
φ4×50ナベセルフタップアンカー	2	2	4	4

41側面ランマ枠セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
FIX上枠	1	1	1	1
無目（ランマ・2枚建）	1	1	1	1
FIX縦枠（左）	1	1	1	1
FIX縦枠（右）	1	1	1	1
押縁	1	1	1	1
FIX上枠コーキングシーラー（上枠）	1	1	1	1
FIX上枠コーキングシーラー（下枠）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（ランマ）	2	2	2	2
無目シーラー裏板（左用）	1	1	1	1
無目シーラー裏板（右用）	1	1	1	1
ガラスライナー	2	2	2	2
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	12	12	12	12
φ4×25ナベタッピンネジ4種	2	2	2	2
φ4×19ナベテクスネジ	8	8	8	8

42方立セット（側面、中間上、中間下）

名　称	員　数		
	側面	中間上	中間下
側面方立	1	ー	ー
中間方立（上）	ー	1	ー
中間方立（下）	ー	ー	1
方立固定金具（側面上）	1	ー	ー
方立固定金具（下）	1	ー	ー
中間方立固定金具（上）	ー	1	1
中間方立固定金具（下）	ー	1	1
φ5×19サラテクスネジ	2	ー	ー
φ5×12ナベタッピンネジ3種	4	ー	ー
φ4×19ナベテクスネジ	2	ー	ー
φ4×12ナベタッピンネジ3種	2	10	10

43側面高窓枠セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
サッシ上枠	1	1	1	1
FIX下枠	1	1	1	1
サッシ縦枠（高窓左）	1	1	1	1
サッシ縦枠（高窓右）	1	1	1	1
FIX縦枠（高窓左）	1	1	1	1
FIX縦枠（高窓右）	1	1	1	1
無目（高窓・2枚建）	1	1	1	1
押縁	1	1	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（左用）	1	1	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（右用）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（高窓左用）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（高窓右用）	1	1	1	1
FIX下枠コーキングシーラー	2	2	2	2
水抜きピース	1	1	1	1
ガラスライナー	2	2	2	2
φ4×50ナベテクスネジ	6	6	6	6
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	20	20	20	20
φ4×25サラテクスネジ	6	6	6	6
φ4×25ナベタッピンネジ4種	6	6	6	6
φ4×20サラタッピンネジ4種	6	6	6	6
φ4×19ナベテクスネジ	6	6	6	6

44側面高窓網戸セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
網戸	1	1	1	1

45側面テラスサッシ枠セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
サッシ上枠	1	1
サッシ下枠	1	1
サッシ縦枠（テラス左）	1	1
サッシ縦枠（テラス右）	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（左用）	1	1
サッシ上枠コーキングシーラー（右用）	1	1
サッシ下枠コーキングシーラー（左用）	1	1
サッシ下枠コーキングシーラー（右用）	1	1
水抜きピース	1	1
φ4×35サラテクスネジ	6	6
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	8	8
φ4×25サラテクスネジ	6	6
φ4×19ナベテクスネジ	6	6
φ4×20サラタッピンネジ4種	6	6

46側面テラス障子セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
上桟	2	2
下桟	2	2
縦框	2	2
召合せ内框	1	1
召合せ外框	1	1
φ4×35ナベタッピンネジ2種（G＝5）	8	8
プッシュボタン	9	9

47側面テラス中桟セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
中桟	2	2
φ4×55ナベタッピンネジ2種（G＝10）	4	4
プッシュボタン	4	4

48側面テラス網戸セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
網戸	1	1

49側面引戸枠セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
鴨居	1	1
下枠1	1	1
引戸縦枠（左）	1	1
引戸縦枠（右）	1	1
戸当り1	1	1
戸当り1	1	1
鴨居コーキングシーラー	2	2
引戸下枠コーキングシーラー（左用）	1	1
引戸下枠コーキングシーラー（右用）	1	1
引戸障子ストッパー	1	1
召合せ気密カバー	1	1
φ4×50ナベセルフタップアンカー	4	4
φ4×40ナベテクスネジ	4	4
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	8	8
φ4×25ナベタッピンネジ4種	5	5
φ4×19サラテクスネジ	26	26
φ4×10ナベタッピンネジ3種	4	4
φ4×10サラタッピンネジ3種（D6）	1	1
φ4×25ナベテクスネジ	5	5

50側面引戸障子セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
上桟（細框用）	2	2
下桟（細框用）	2	2
縦框（細框用）	2	2
召合せ框（細框用）正勝手	2	2
戸当りパッキン	2	2
内外錠	2	2
障子組立冶具	1	1
φ12用プッシュボタン	1	1
φ4×45ナベタッピンネジ2種	12	12
框補強部品	16	16
キー	1	1

51側面引戸中桟セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
中桟	2	2
障子組立冶具	1	1
φ4×45ナベタッピンネジ2種	4	4

52側面引戸網戸セット

名　称	員　数	
	5尺	6尺
網戸	1	1

53側面FIX枠セット

名　称	員　数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
FIX上枠	1	1	1	1
FIX下枠	1	1	1	1
FIX縦枠（左）	1	1	1	1
FIX縦枠（右）	1	1	1	1
無目（FIX）	1	1	1	1
押縁	2	2	2	2
FIX上枠コーキングシーラー（上枠）	1	1	1	1
FIX上枠コーキングシーラー（下枠）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（FIX左用）	1	1	1	1
無目コーキングシーラー（FIX右用）	1	1	1	1
FIX下枠コーキングシーラー	2	2	2	2
無目シーラー裏板（左用）	1	1	1	1
無目シーラー裏板（右用）	1	1	1	1
水抜きピース	1	1	1	1
ガラスライナー	4	4	4	4
φ4×50ナベテクスネジ	4	4	6	6
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	20	20	20	20
φ4×19ナベテクスネジ	10	10	10	10
φ4×25ナベタッピンネジ4種	6	6	6	6

54側面FIX枠ドア用セット

名　称	員　数		
	4尺	5尺	6尺
FIX上枠	1	1	1
FIX下枠	1	1	1
FIX縦枠（左）	1	1	1
FIX縦枠（右）	1	1	1
無目（FIX）	1	1	1
押縁	2	2	2
FIX上枠コーキングシーラー（上枠）	1	1	1
FIX下枠コーキングシーラー（下枠）	1	1	1
無目コーキングシーラー（FIX左用）	1	1	1
無目コーキングシーラー（FIX右用）	1	1	1
FIX下枠コーキングシーラー	2	2	2
無目シーラー裏板（左用）	1	1	1
無目シーラー裏板（右用）	1	1	1
水抜きピース	1	1	1
ガラスライナー	4	4	4
φ4×50ナベテクスネジ	4	6	6
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	20	20	20
φ4×19ナベテクスネジ	10	10	10

55側面ドア枠セット

名　称	員　数	
	左吊元用	右吊元用
ドア上枠	1	1
ドア下枠	1	1
ドア縦枠丁番側	1	1
ドア縦枠ストライク側	1	1
ドア上枠コーキングシーラー（左用）	1	1
ドア上枠コーキングシーラー（右用）	1	1
ドア下枠コーキングシーラー（左用）	1	1
ドア下枠コーキングシーラー（右用）	1	1
水抜きピース	1	1
φ4×50サラテクスネジ	6	6
φ4×30サラテクスネジ	2	2
φ4×30サラタッピンネジ4種	4	4
φ4×30ナベタッピンネジ2種（G＝10）	10	10

56戸袋逃げセット

名　称	員　数			
	土間用		床用	
	3~6尺左用	3~6尺右用	3~6尺左用	3~6尺右用
割方立A（左）	1	ー	1	ー
割方立B（左）	1	ー	1	ー
割方立A（右）	ー	1	ー	1
割方立B（右）	ー	1	ー	1
FIX下桟	1	1	1	1
ランマ縦枠	1	1	1	1
ランマ押縁（縦枠）	4	4	4	4
FIX下桟コーキングシーラー	1	1	1	1
割方立キャップ	1	1	1	1
ランマ方立固定金具（上）	1	1	1	1
φ4×50ナベテクスネジ	1	1	1	1
φ4×25ナベテクスネジ	5	5	5	5
φ4×19ナベテクスネジ	2	2	2	2
φ4×12ナベタッピンネジ3種	2	2	2	2

57戸袋逃げパネルセット

名　称	員　数	
	右用	左用
パネル（右）	1	ー
パネル（左）	ー	1

58目隠しパネルセット（アルミ樹脂複合板）

名　称	員　数
パネル（1000×2000t＝3）	1

59グレチャン

名　称	員　数				
	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	6.8mm用
20m巻き	1	1	1	1	1

60後付けビード

名　称	員　数				
	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	6.8mm用
20m巻き	1	1	1	1	1

61後付けビード（非移行性）

名　称	員　数				
	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	6.8mm用
20m巻き	1	1	1	1	1

62先付けビード

名　称	員　数
20m巻き	1

63調整用躯体枠セット（オプション）

名　称	員　数
調整用躯体枠・右	1
調整用躯体枠・左	1
調整用躯体枠固定金具	6
φ4×12トラスタッピンネジ3種	26

64アンカー（引戸、水受け材用）

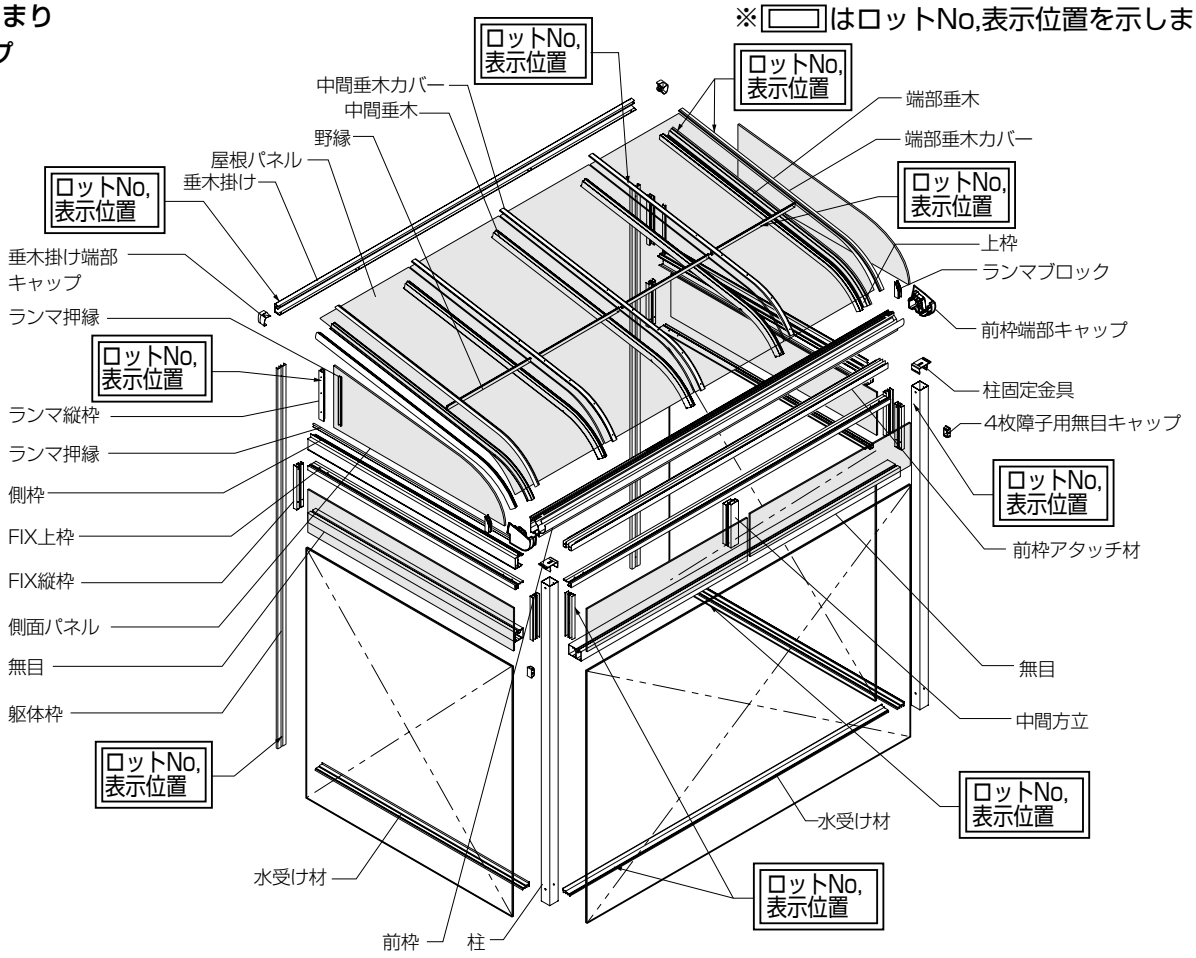
名　称	員　数
アンカー	20

■構造説明図

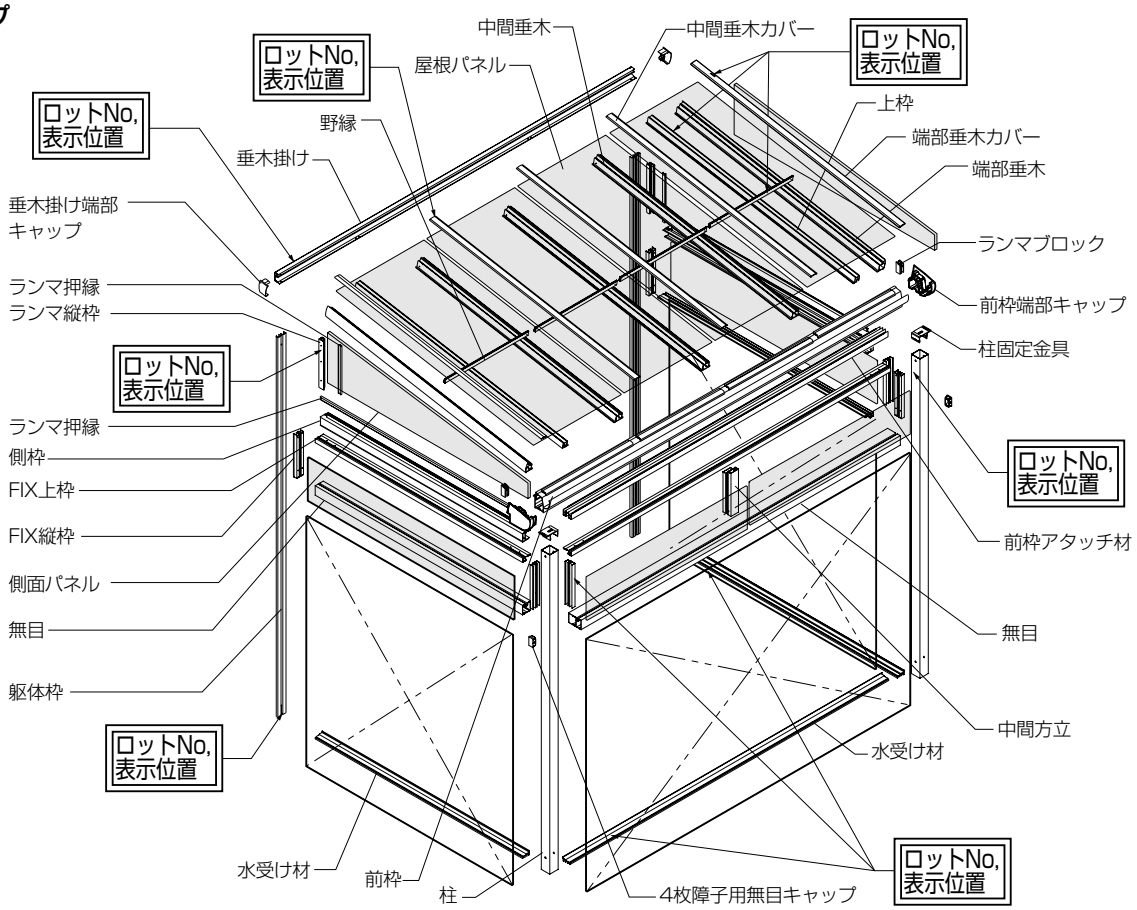
1 土間納まり

※□はロットNo,表示位置を示します。

●Rタイプ



●Fタイプ

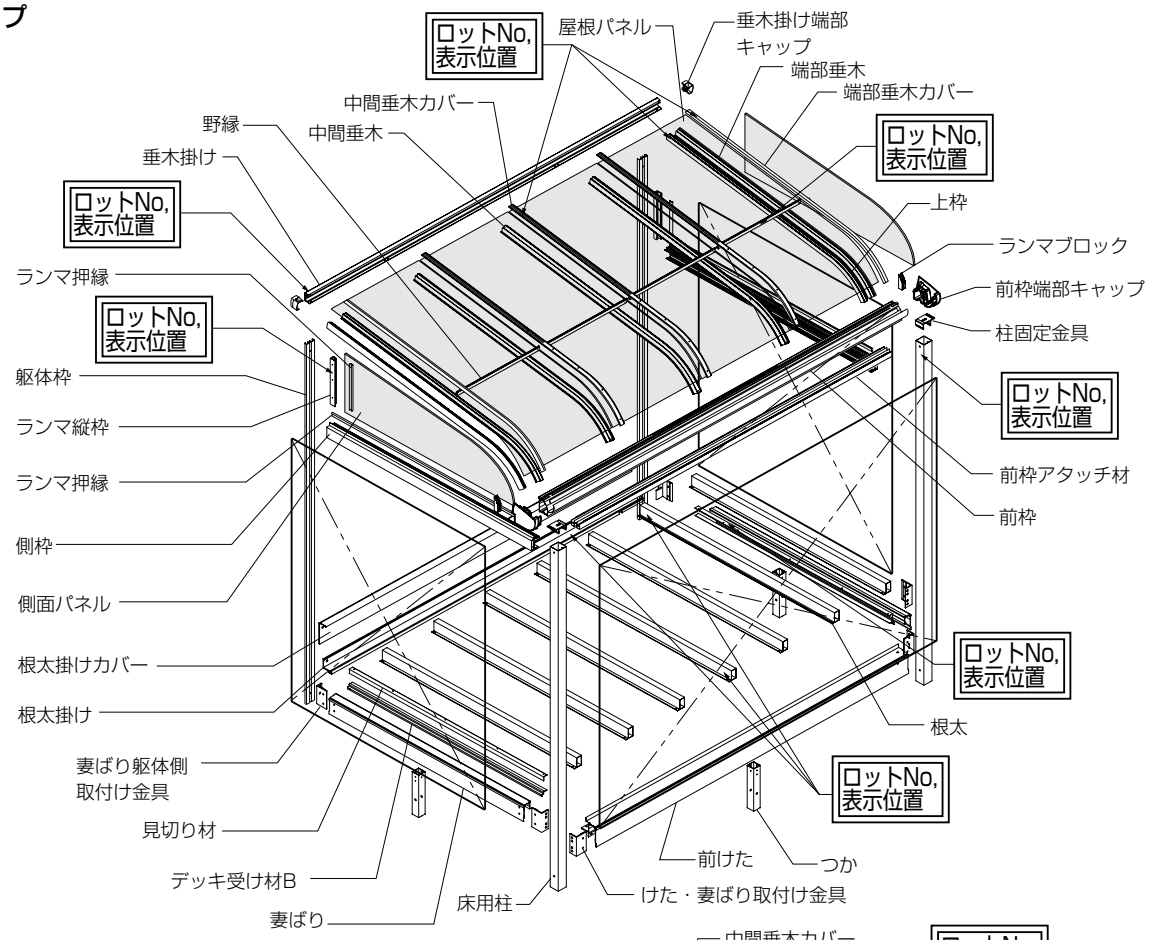


Z124_200309A

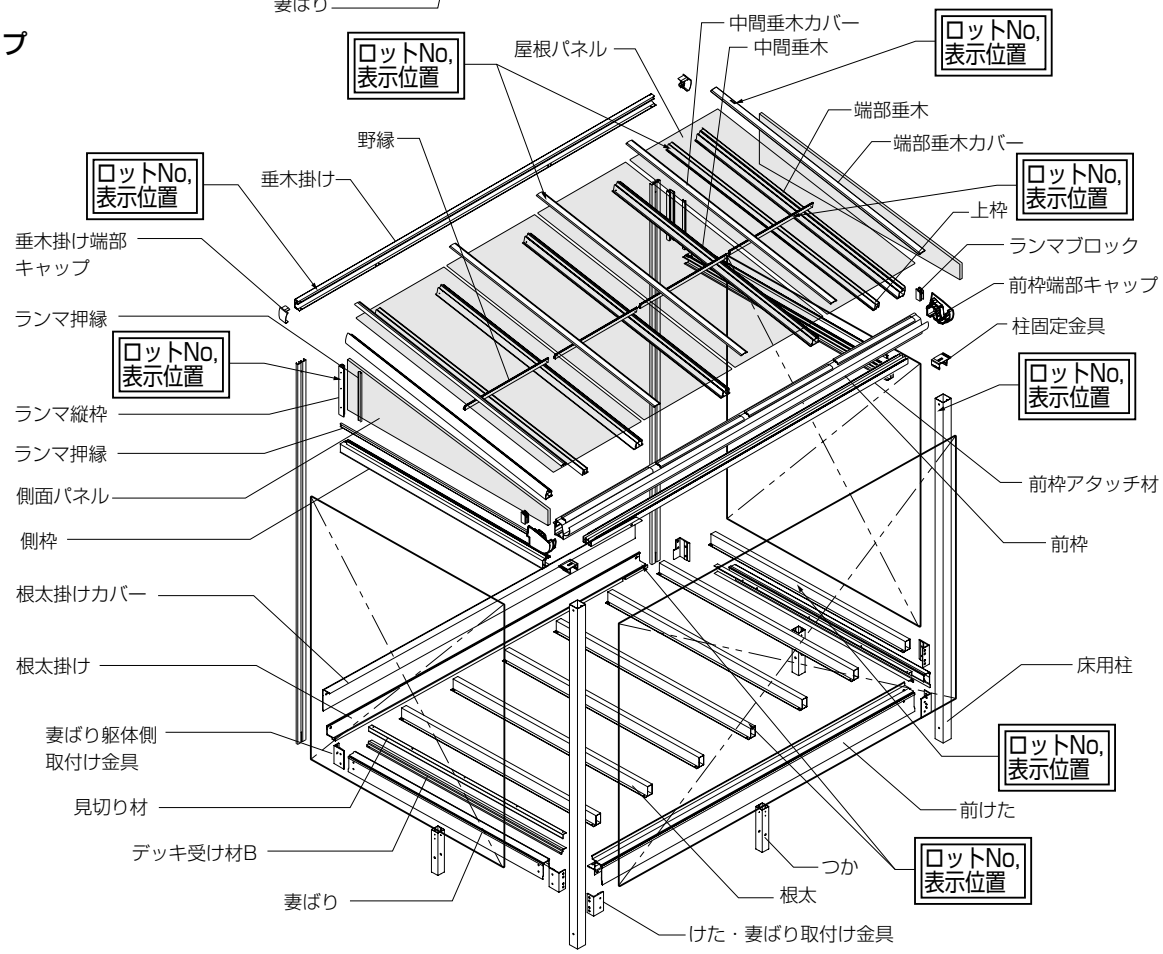
2 床納まり

※ □ はロットNo,表示位置を示します。

●Rタイプ



●Fタイプ

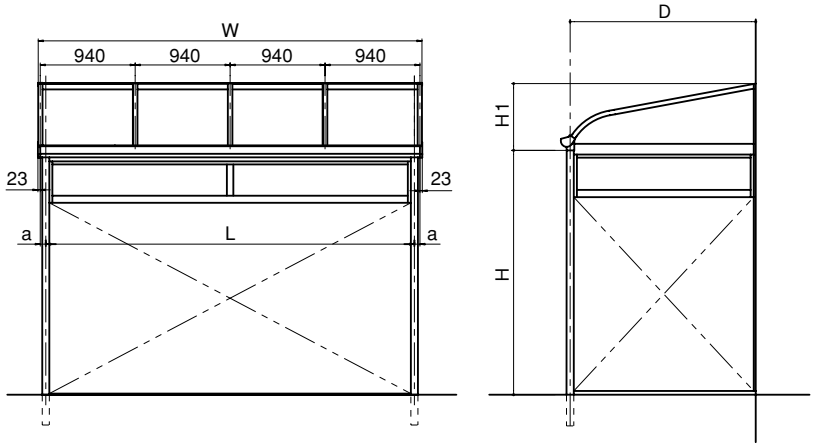


Z124_200309A

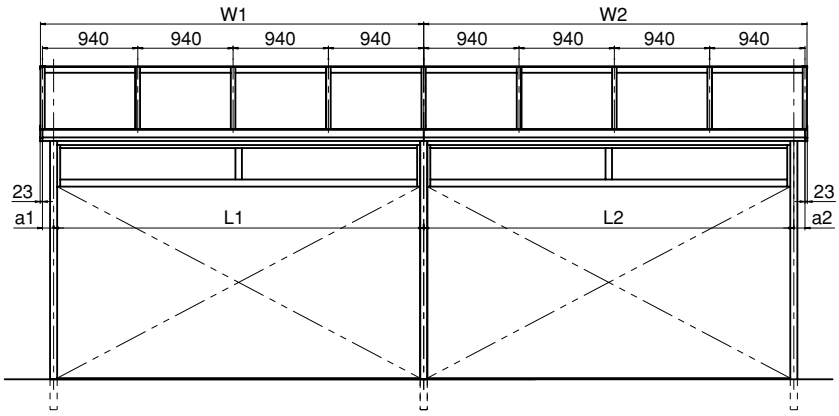
■規格寸法表

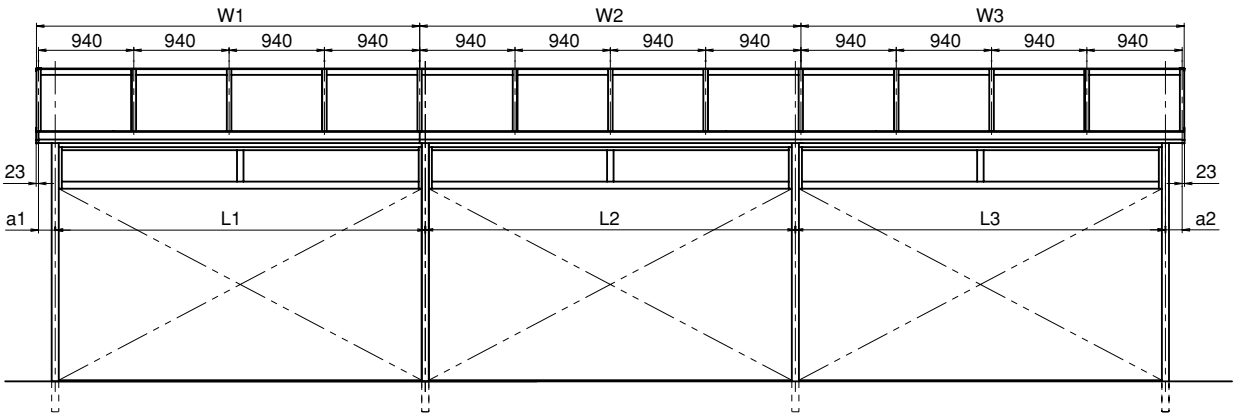
1 土間納まり

単体



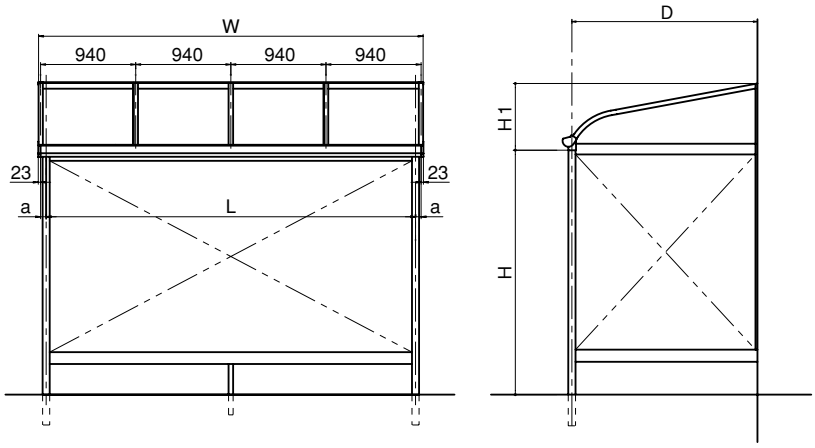
連棟



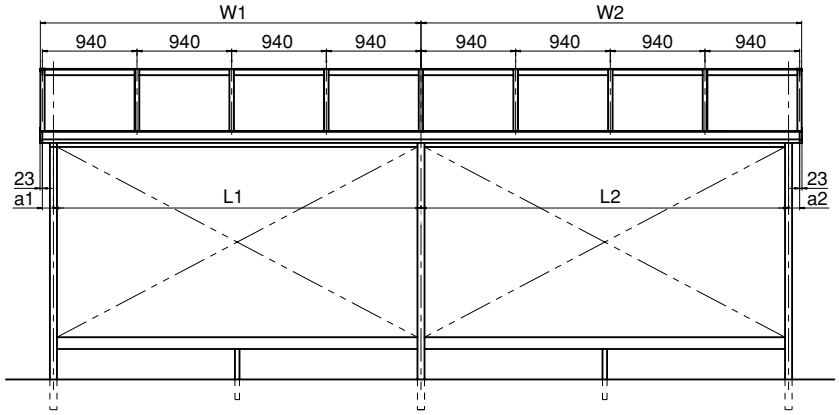


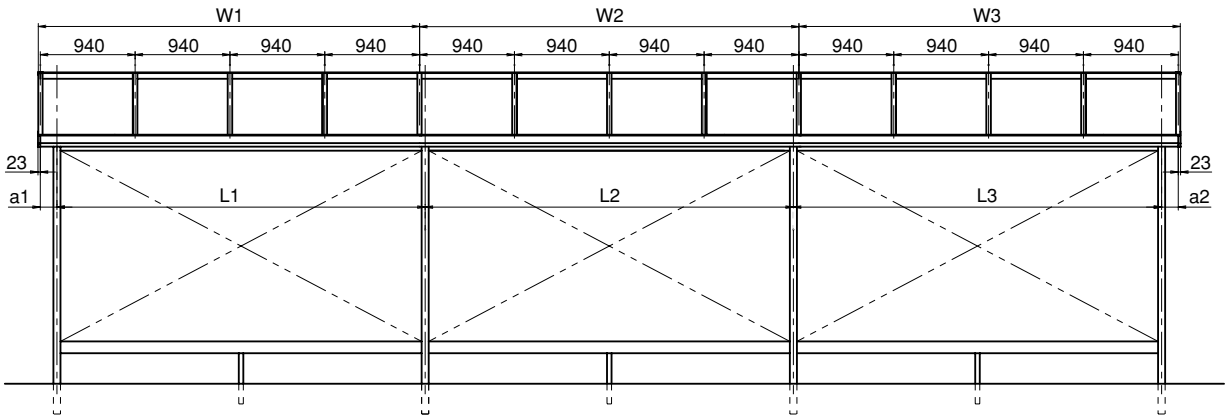
2 床納まり

単体


W
940
940
940
940
23
a
L
23
a
D
H1
H

連棟


W1
W2
940
940
940
940
940
940
940
940
23
a1
L1
L2
23
a2


W1
W2
W3
940
940
940
940
940
940
940
940
940
940
940
940
23
a1
L1
L2
L3
23
a2

間口（単体）

間口	L	W	※a
1.5間	2755	2860	32.5
2.0間	3650	3800	55

※aは前枠形材端部から柱芯までの距離

出幅

呼称	3尺	4尺	5尺	6尺
D	885	1185	1485	1785

間口（2連棟）

間口	L1	L2	W1	W2	※a1	※a2
3.0間〔1.5間＋1.5間〕	2755	2755	2840	2840	65	65
3.5間〔2.0間＋1.5間〕	3650	2755	3780	2840	110	65
4.0間〔2.0間＋2.0間〕	3650	3650	3780	3780	110	110

※a1,2は前枠形材端部から柱芯までの距離

間口（3連棟）

間口	L1	L2	L3	W1	W2	W3	※a1	※a2
4.5間〔1.5間＋1.5間＋1.5間〕	2755	2755	2755	2840	2820	2840	97.5	97.5
5.0間〔1.5間＋2.0間＋1.5間〕	2755	3650	2755	2840	3760	2840	120	120
5.5間〔2.0間＋1.5間＋2.0間〕	3650	2755	3650	3780	2820	3780	142.5	142.5
6.0間〔2.0間＋2.0間＋2.0間〕	3650	3650	3650	3780	3760	3780	165	165

※a1,2は前枠形材端部から柱芯までの距離

高さ

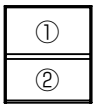
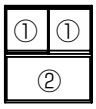
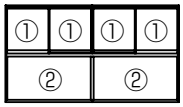
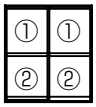
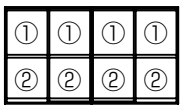
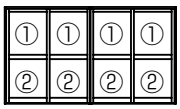
	Rタイプ		Fタイプ	
	H	※H1	H	※H1
3尺	2350	484	2500	289
4尺		537		342
5尺		590		395
6尺		643		448

※H1は600タイプを示します。
1500タイプは＋40mmになります。

■ガラス・パネル寸法表

1 正面関東間

Rタイプ

開口パターン				Rタイプ 土間 H × W		床 H × W	
ランマFIX	0.5間		①	330× 830			
	1.0間連窓		①	330×1725			
	1.5間		①	330×1300			
	2.0間		①	330× 1747			
FIX	0.5間		①	825× 830		825× 830	
			②	914× 830		914× 830	
高窓	1.0間連窓		①	751× 845		751× 845	
			②	914×1699		914×1699	
	1.5間		①	751× 636		751× 636	
			②	914×1287		914×1287	
	2.0間		①	751× 860		751× 860	
			②	914×1734		914×1734	
テラス	1.0間連窓		①	782× 824	1724×824	782× 824	1724×824
			②	894× 824		894× 824	
	1.5間		①	782× 617	1724×617	782× 617	1724×617
			②	894× 617		894× 617	
	2.0間		①	782× 841	1724×841	782× 841	1724×841
			②	894× 841		894× 841	
引戸	1.5間		①	750× 578	1688×578		
			②	863× 578			
	2.0間		①	750× 802	1688×802		
			②	863× 802			

※寸法欄の縦書きは「1枚ガラス」寸法を示します。

※［対応ガラス厚］

●土間・床納まり　：3～6.8mm

［パネル・ガラスのみ込み寸法］

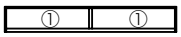
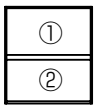
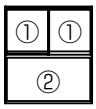
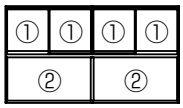
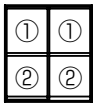
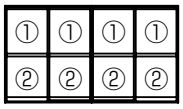
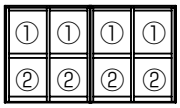
●引違い窓・テラス：片側6mm（グレチャン使用）

●引戸：片側7.5mm（グレチャン使用）

●ドア：片側7mm（グレチャン使用）

●FIX ：片側10mm（後付けビード使用）

Fタイプ

開口パターン				Fタイプ 土間 H × W		床 H × W	
ランマFIX	0.5間		①	330× 830			
	1.0間連窓		①	330×1725			
	1.5間		①	330×1300			
	2.0間		①	330× 1747			
FIX	0.5間		①	975× 830		975× 830	
			②	914× 830		914× 830	
高窓	1.0間連窓		①	901× 845		901× 845	
			②	914×1699		914×1699	
	1.5間		①	901× 636		901× 636	
			②	914×1287		914×1287	
	2.0間		①	901× 860		901× 860	
			②	914×1734		914×1734	
テラス	1.0間連窓		①	932× 822	1874×822	932× 822	1874×822
			②	894× 822		894× 822	
	1.5間		①	932× 615	1874×615	932× 615	1874×615
			②	894× 615		894× 615	
	2.0間		①	932× 839	1874×839	932× 839	1874×839
			②	894× 839		894× 839	
引戸	1.5間		①	900× 578	1838×578		
			②	863× 578			
	2.0間		①	900× 802	1838×802		
			②	863× 802			

※寸法欄の縦書きは「1枚ガラス」寸法を示します。

※［対応ガラス厚］

●土間・床納まり　　：3～6.8mm

［パネル・ガラスのみ込み寸法］

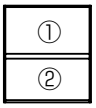
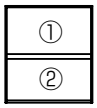
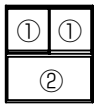
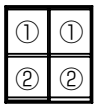
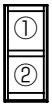
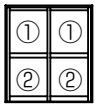
●引違い窓・テラス：片側6mm（グレチャン使用）

●引戸：片側7.5mm（グレチャン使用）

●ドア：片側7mm（グレチャン使用）

●FIX ：片側10mm（後付けビード使用）

2 側面　Rタイプ

開口パターン				Rタイプ 土間 H×W		Rタイプ 床 H×W	
ランマFIX	3尺		①	330× 790			
	4尺		①	330×1090			
	5尺		①	330×1390			
	6尺		①	330×1690			
FIX	3尺		①	825× 790		825× 790	
			②	914× 790		914× 790	
	4尺		①	825×1090		825×1090	
			②	914×1090		914×1090	
	5尺		①	825×1390		825×1390	
			②	914×1390		914×1390	
	6尺		①	825×1690		825×1690	
			②	914×1690		914×1690	
	ドア4尺		①	825× 141		825× 141	
			②	914× 141		914× 141	
	ドア5尺		①	825× 441		825× 441	
			②	914× 441		914× 441	
	ドア6尺		①	825× 741		825× 741	
			②	914× 741		914× 741	
高窓	3尺		①	751× 378		751× 378	
			②	914× 764		914× 764	
	4尺		①	751× 528		751× 528	
			②	914×1064		914×1064	
	5尺		①	751× 678		751× 678	
			②	914×1364		914×1364	
	6尺		①	751× 828		751× 828	
			②	914×1664		914×1664	
テラス	5尺		①	782× 657	1724×657	782× 657	1724×657
			②	894× 657		894× 657	
	6尺		①	782× 807	1724×807	782× 807	1724×807
			②	894× 807		894× 807	
ドア	共通		①	720× 745	1594×745	720× 745	1594×745
			②	768× 745		768× 745	
引戸	5尺		①	750× 613	1688×613		
			②	863× 613			
	6尺		①	750× 763	1688×763		
			②	863× 763			

※寸法欄の縦書きは「1枚ガラス」寸法を示します。

※［対応ガラス厚］

●土間・床納まり　：3～6.8mm

［パネル・ガラスのみ込み寸法］

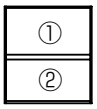
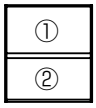
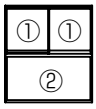
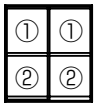
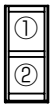
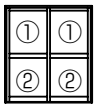
●引違い窓・テラス：片側6mm（グレチャン使用）

●引戸：片側7.5mm（グレチャン使用）

●ドア：片側7mm（グレチャン使用）

●FIX ：片側10mm（後付けビード使用）

Fタイプ

開口パターン				Fタイプ 土間 H×W		Fタイプ 床 H×W	
ランマFIX	3尺		①	330× 790			
	4尺		①	330×1090			
	5尺		①	330×1390			
	6尺		①	330×1690			
FIX	3尺		①	975× 790		975× 790	
			②	914× 790		914× 790	
	4尺		①	975×1090		975×1090	
			②	914×1090		914×1090	
	5尺		①	975×1390		975×1390	
			②	914×1390		914×1390	
	6尺		①	975×1690		975×1690	
			②	914×1690		914×1690	
	ドア4尺		①	975× 141		975× 141	
			②	914× 141		914× 141	
	ドア5尺		①	975× 441		975× 441	
			②	914× 441		914× 441	
	ドア6尺		①	975× 741		975× 741	
			②	914× 741		914× 741	
高窓	3尺		①	901× 378		901× 378	
			②	914× 764		914× 764	
	4尺		①	901× 528		901× 528	
			②	914×1064		914×1064	
	5尺		①	901× 678		901× 678	
			②	914×1364		914×1364	
	6尺		①	901× 828		901× 828	
			②	914×1664		914×1664	
テラス	5尺		①	932× 654	1874×654	932× 654	1874×654
			②	894× 654		894× 654	
	6尺		①	932× 804	1874×804	932× 804	1874×804
			②	894× 804		894× 804	
ドア	共通		①	870× 745	1744×745	870× 745	1744×745
			②	768× 745		768× 745	
引戸	5尺		①	900× 613	1838×613		
			②	863× 613			
	6尺		①	900× 763	1838×763		
			②	863× 763			

※寸法欄の縦書きは「1枚ガラス」寸法を示します。

※［対応ガラス厚］

●土間・床納まり　　：3～6.8mm

［パネル・ガラスのみ込み寸法］

●引違い窓・テラス：片側6mm（グレチャン使用）

●引戸：片側7.5mm（グレチャン使用）

●ドア：片側7mm（グレチャン使用）

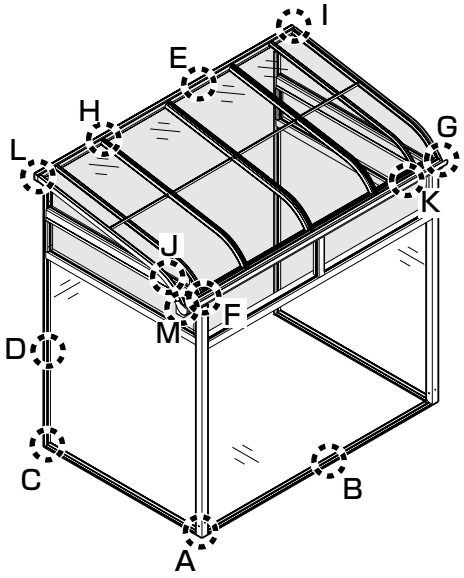
●FIX ：片側10mm（後付けビード使用）

■シーリング個所

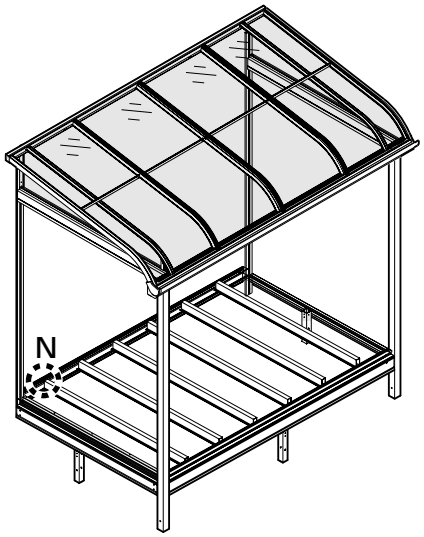
⚠ 注　意

●雨もりの防止のため、各組立て段階、組立て後は印の部分にシーリング処理を行ってください。

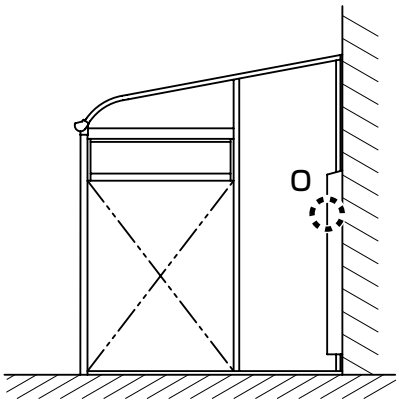
■土間納まり



■床納まり



■戸袋逃げ



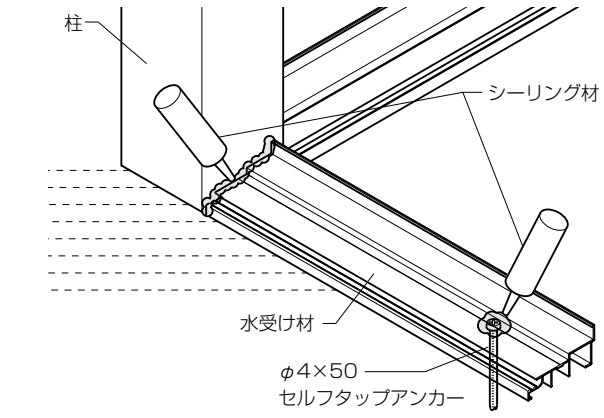
⚠ 注　意

●シリコンシーリングを行う場合は、ポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

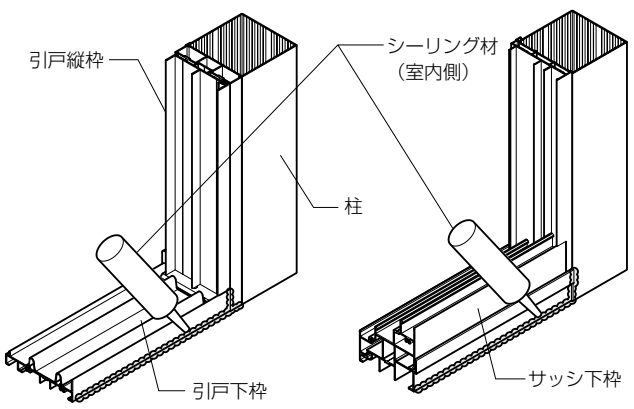
・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960

■シーリング個所一覧

A.水受け材取付け部（柱接続部）

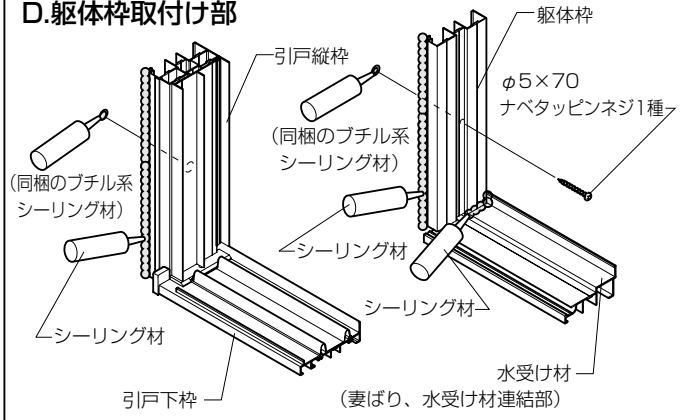


B.水受け材取付け部（室内側）

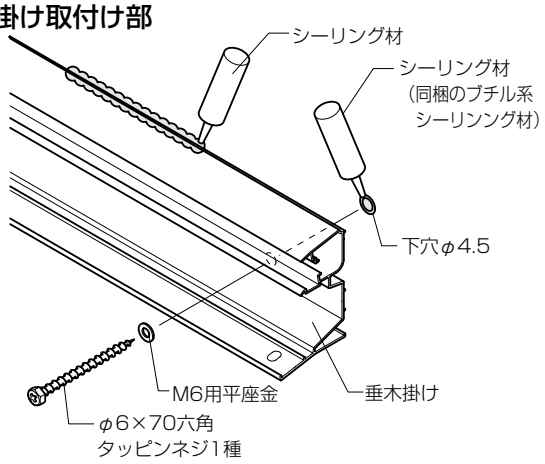


Z124_200309A

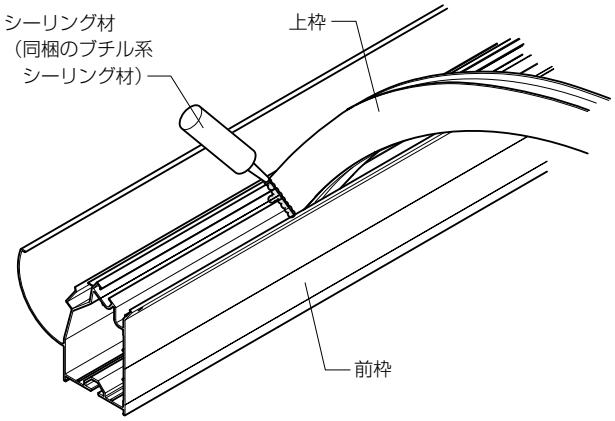
C.水受け材取付け部（躯体接続部）
D.躯体枠取付け部



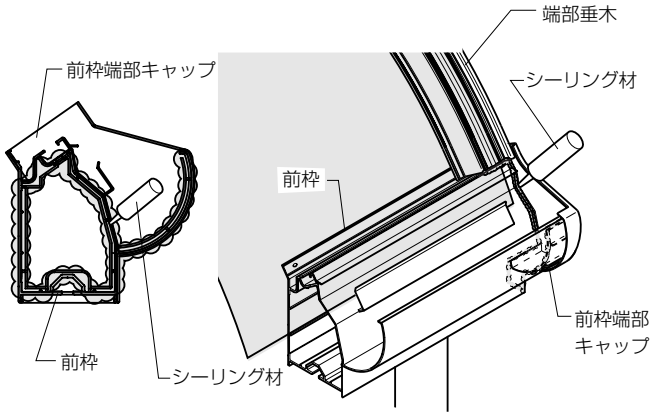
E.垂木掛け取付け部



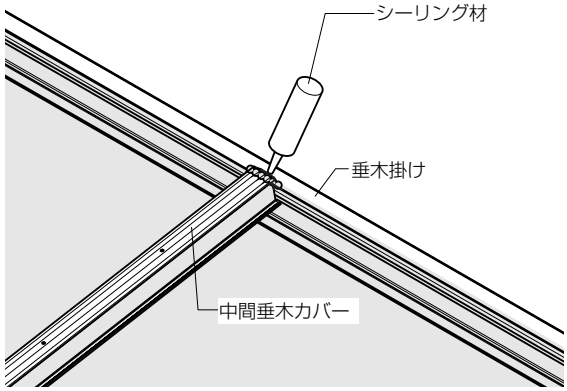
F.前枠ー上枠接続部



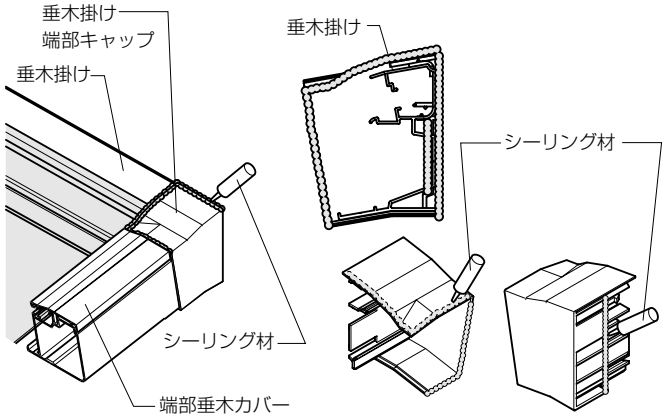
G.前枠端部キャップ取付け部（Rタイプ・Fタイプ）



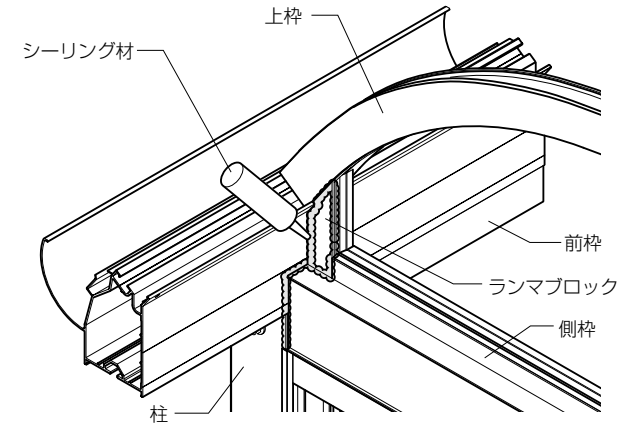
H.中間垂木カバー取付け部（垂木掛け側）



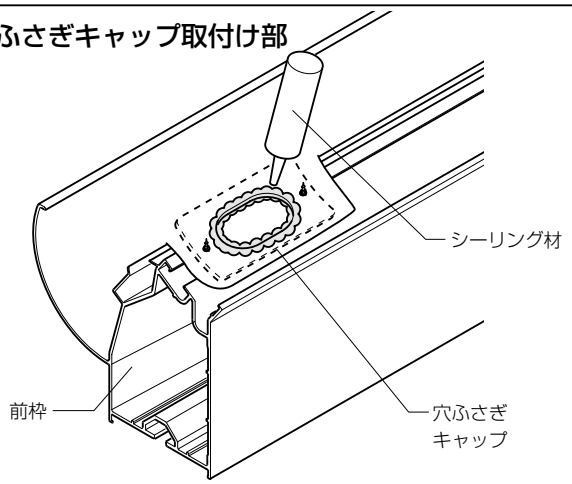
I.垂木掛け端部キャップ取付け部



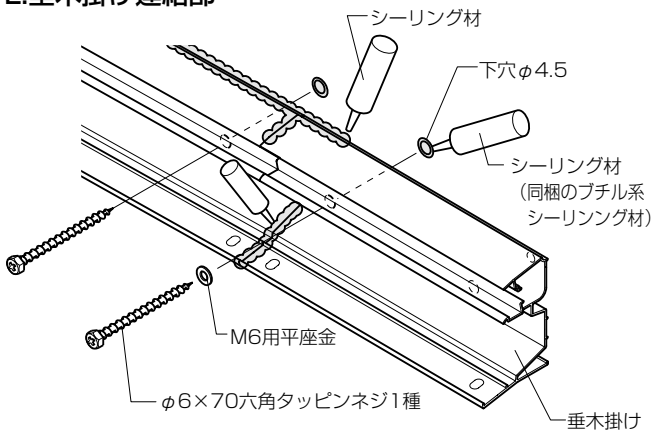
J.ランマブロック取付け部



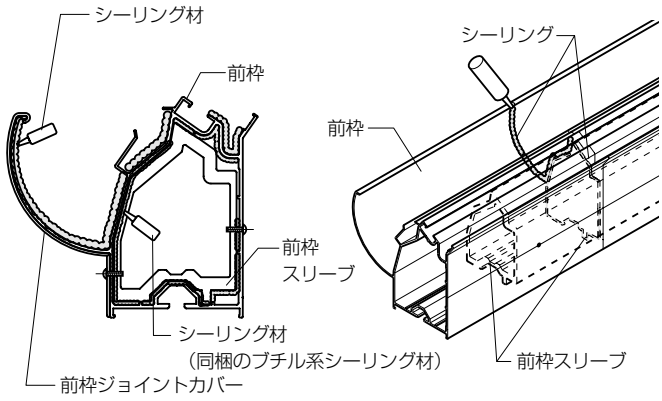
K.穴ふさぎキャップ取付け部



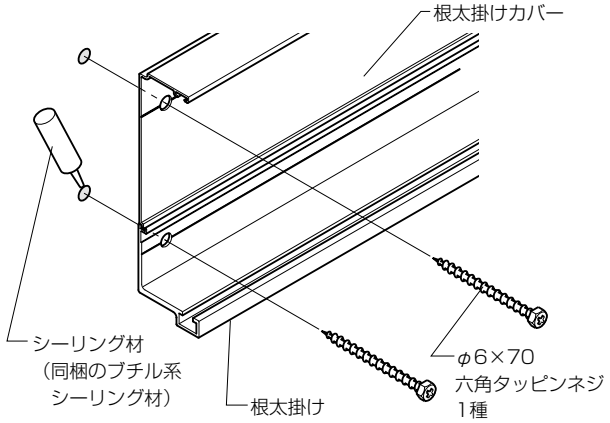
L.垂木掛け連結部



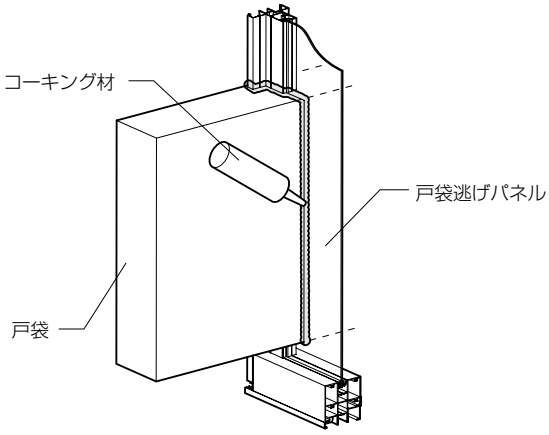
M.前枠連結部（連結スリーブ）



N.根太掛け、根太掛けカバー取付け部



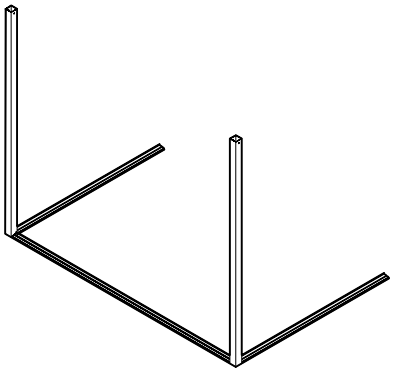
O.戸袋逃げパネル取付け部



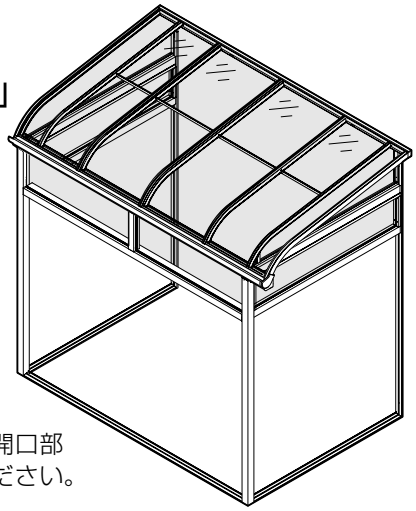
■取付け手順

1 土間納まり

「床部の取付け」
P.26、27

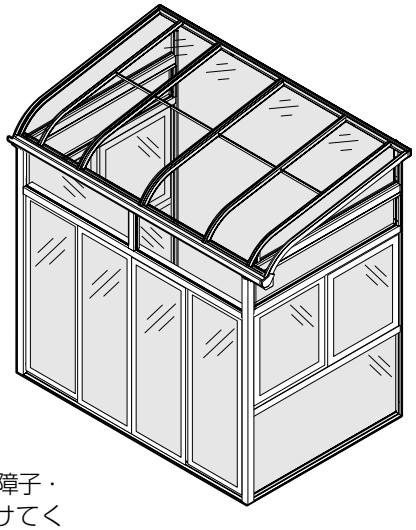


「屋根の取付け」
P.38～45
「側面パネルの取付け」
P.46～50



※雨どいの取付けは、開口部取付け後に行ってください。

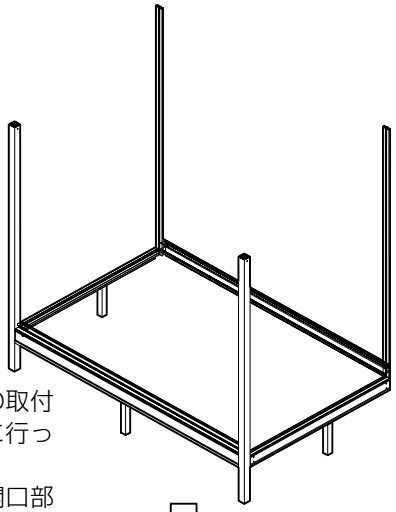
「ランマ部の取付け」
P.50、51
「開口部の取付け」
P.52～64



※開口部に合わせて枠・障子・本体を組立て、取付けてください。

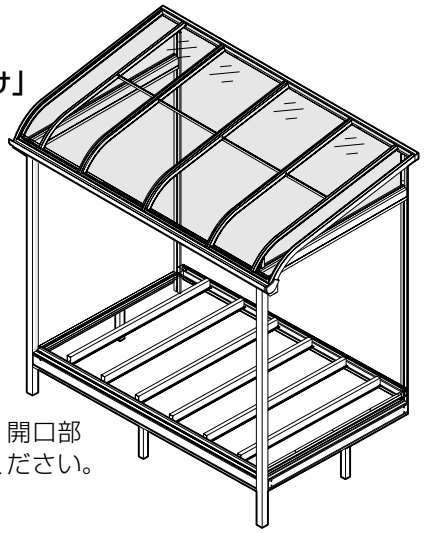
2 床納まり

「床部の取付け」
P.28～35



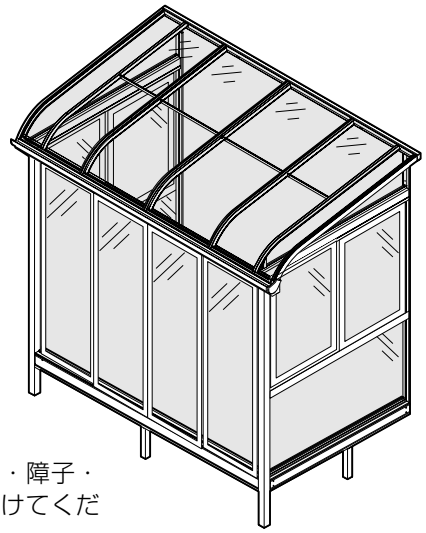
※根太、デッキボードの取付けは、屋根取付け後に行ってください。
※見切り材の取付けは開口部取付け後に行ってください。

「屋根の取付け」
P.38～45
「側面パネルの取付け」
P.46～50



※雨どいの取付けは、開口部取付け後に行ってください。

「開口部の取付け」
P.52～64

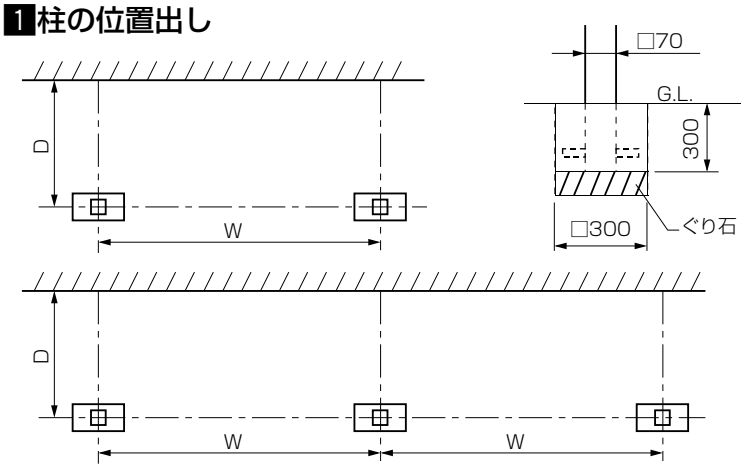


※開口部に合わせて枠・障子・本体を組立て、取付けてください。

Z124_200309A

■土間納まりの取付け

1 柱の位置出し



⚠ 注 意

- ●地下埋設物（給水管など）に影響を及ぼさないようにしてください。
- ●コンクリート（又はモルタル）に急結材は絶対に使用しないでください。腐食するおそれがあります。
- ●海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので水洗いしたものをご使用ください。

※注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。
①製品組立て後に柱埋込み穴をコンクリート（又はモルタル）で埋めてください。
②アンカー棒は必ず取付けてください。
③柱と基礎の付け根で開口部に干渉しない所に水抜き穴（φ6）をあけてください。
※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

間口		W
関東間	1.5間	2755
	2.0間	3650

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

2 水受け材の取付け

1 水受け材の取付け
2 連棟タイプの場合

1 水受け材の取付け

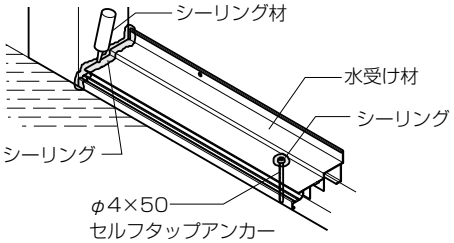
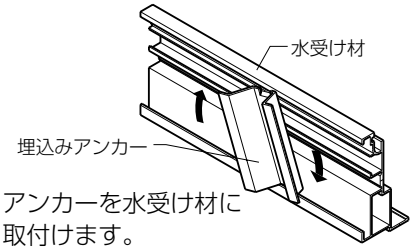
●柱内々で水受け材の外面と柱が合うように取付けます。

■土間に直置きする場合

●コンクリートドリルで下穴をあけてセルフタップアンカーで固定（固定ピッチ≒500mm以下）してください。

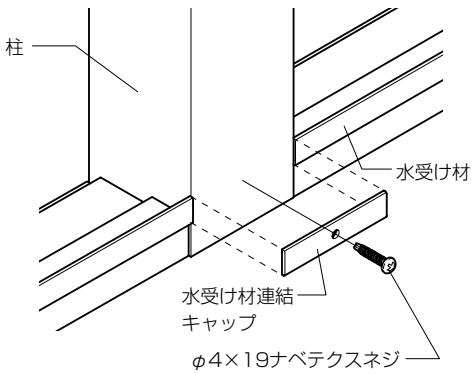
■埋込みアンカー固定の場合（施工後に土間をうつ場合）

●埋込みアンカー（オプション）を水受け材裏面に回転させながら取付けてください。
※取付けピッチ≒500mm以下
※開口部が納まらなくなるおそれがありますので水平に取付けてください。
※柱・躯体接合部、ねじ頭、室内側をシーリングしてください。
（P.22 シーリング個所A、B）

土間に直置きする場合	埋込みアンカー固定の場合
	

2 連棟タイプの場合

●連棟部に水受け材連結キャップを取付けてください。



⚠ 注 意

- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
  - ・信越化学工業　シーラント72
  - ・東芝シリコーン　トスシール380
  - ・東レシリコーン　SE960

Z124_200309A

3 躯体枠の取付け

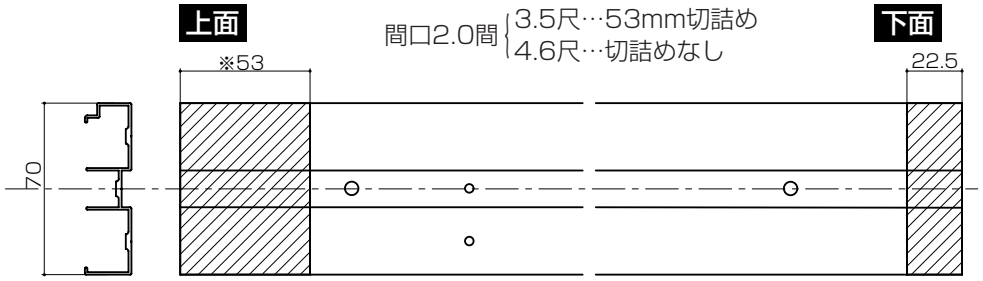
1 躯体枠の現場加工

2 躯体枠の取付け

1 躯体枠の現場加工

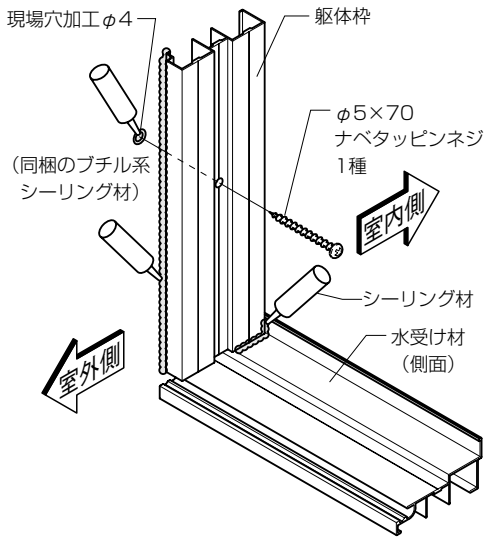
①3、5尺の場合は「上面」を53mm切詰めてください。（間口1.5間の場合は56mm）
※4、6尺の場合はそのまま取付けられます。（間口1.5間の場合は3mm切詰めてください。）
②引戸以外の開口を取付ける場合は上記に加え「下面」を22.5mm切詰めてください。

【躯体枠現場加工詳細】



2 躯体枠の取付け

①水受け材の上にのせて取付けてください。
※側面開口部が引戸の場合は水受け材を使用しませんので、躯体枠を土間に直置きしてください。
②躯体枠取付け用の合わせ下穴（φ4）をあけシーリング材を充てんした後ねじ込んでください。
※水受け材との接合部、外周部をシーリングしてください。(P.23 シーリング個所C、D)



⚠ 注 意

- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960

4 屋根の組立て

1 屋根の組立て

1 屋根の組立て

●屋根の組立ては**「屋根の組立て」(P.38～)** を参照してください。

5 側面パネルの組立て

1 側面パネルの組立て

1 側面パネルの組立て

●側面パネルの組立ては**「側面パネルの組立て」(P.46～)** を参照してください。

6 ランマ部の組立て

1 ランマ部の組立て

1 ランマ部の組立て

●ランマ部の組立ては**「ランマ部の組立て」(P.50～)** を参照してください。

7 開口部の組立て

1 開口部の組立て

1 開口部の組立て

●開口部の組立ては**「開口部の組立て」(P.52～)** を参照してください。

■床納まりの取付け

1 柱の位置出し

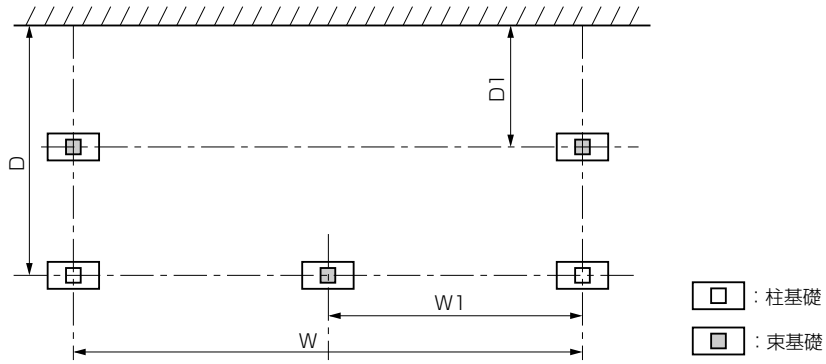
■単体（3～6尺）

（単位：mm）

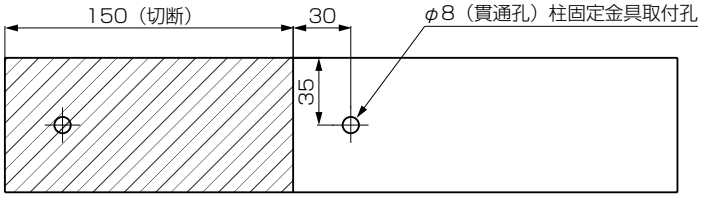
間口		W	W1
関東間	1.5間	2755	1377.5
	2.0間	3650	1825

（単位：mm）

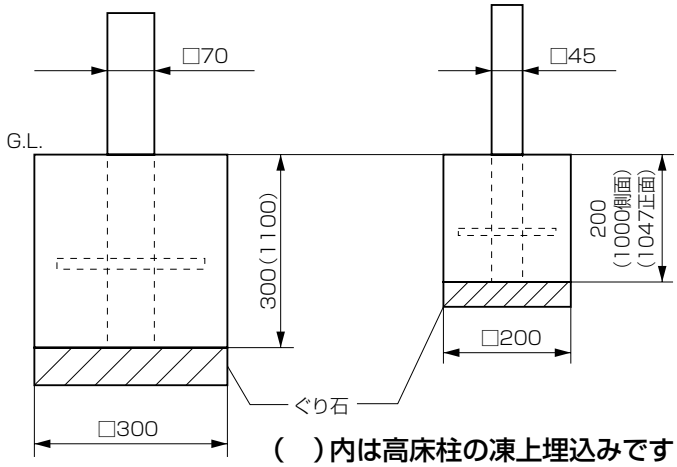
出幅	D	D1
3尺	885	—
4尺	1185	—
5尺	1485	725
6尺	1785	875



※束は間口1.5間、2.0間、出幅5、6尺の場合に取付けます。
①製品組立て後に柱埋込み穴をコンクリート（又はモルタル）で埋めてください。
②アンカー棒は必ず取付けてください。
③柱と基礎の付け根で開口部に干渉しない所に水抜き穴（φ6）をあけてください。
※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。
④高床柱をRタイプに使用する場合は、柱の上側を150mm切詰めて柱固定金具の取付孔をあけてください。



[柱基礎形状]



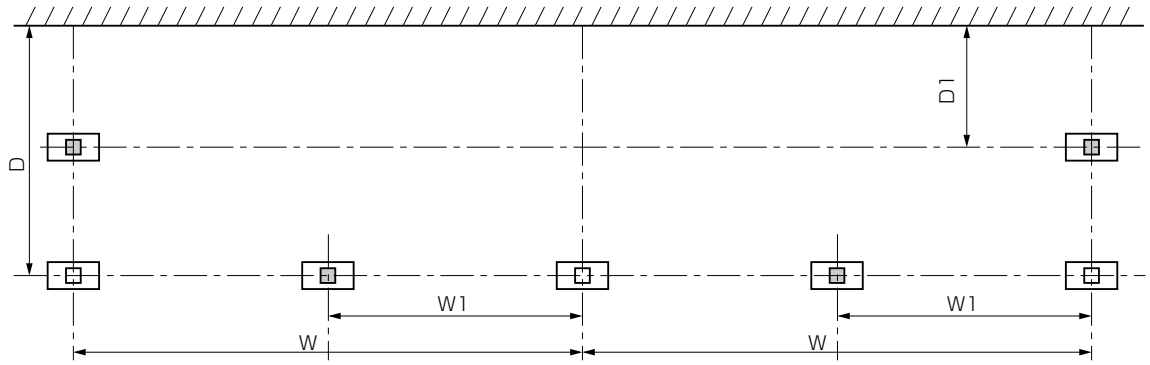
[束基礎形状]

( )内は高床柱の凍上埋込みです

⚠ 注 意

- ●地下埋設物（給水管など）に影響を及ぼさないようにしてください。
- ●コンクリート（又はモルタル）に急結材は絶対に使用しないでください。腐食のおそれがあります。
- ●海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので水洗いしたものをご使用ください。

■連棟（3～6尺）



2 束の取付け

1 束の取付け

1 束の取付け

①束の基礎に束を差込んでください。
※アンカー棒は必ず取付けてください。
※前けた用、妻ばり用で長さが異なります。

【束部材寸法表】

仕様	部材長さ（mm）
前けた用	569.5
妻ばり用	616

●束と前けたとの取付けは『前けたの取付け』（P32）を参照してください。
●束と妻ばりとの取付けは『妻ばりの取付け』（P31）を参照してください。

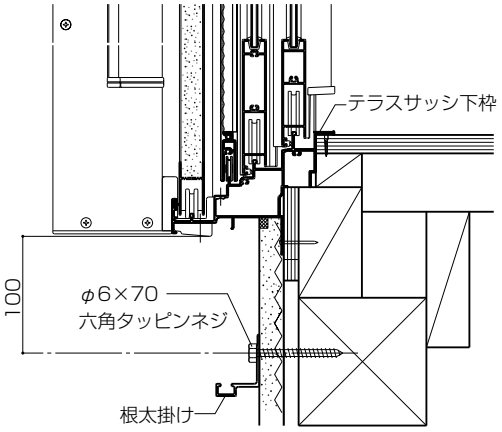
1根太掛けの取付け

■H方向

●母屋のテラスサッシ下枠と根太掛けカバーが干渉しないように根太掛け固定ネジの取付け位置はテラスサッシ下枠から100mm以上下げてください。

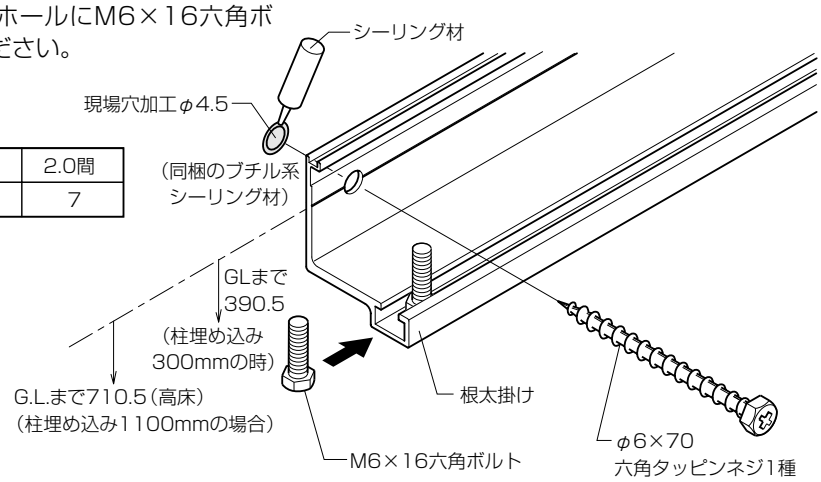
■W方向

①根太掛けの取付けネジが躯体の柱、間柱にくるようにしてください。
②根太掛け固定の合わせ下穴（φ4.5）をあけ、シーリング材を充てんした後、取付けてください。（P.24 シーリング個所N）
※根太掛け取付け後、水平を確認してください。
③根太掛けのボルトホールにM6×16六角ボルトを挿入してください。



【挿入本数】

	1.5間	2.0間
関東間	5	7



⚠注　意

●タッピンネジは柱、間柱胴差しなどの構造材に必ず止めてください。

⚠注　意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●同梱のブチル系シーリング材を使用してください。

2連棟タイプの場合

●根太掛けの躯体取付け穴（φ6.5）を柱や間柱などの躯体構造体の位置に合わせてあけ直した後、取付けてください。
※根太掛けの小口がずれたりすき間があかないようにしてください。

4 妻ばり・連結根太の取付け

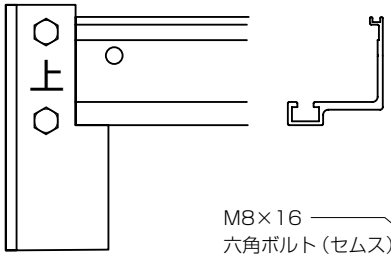
1 妻ばりの取付け

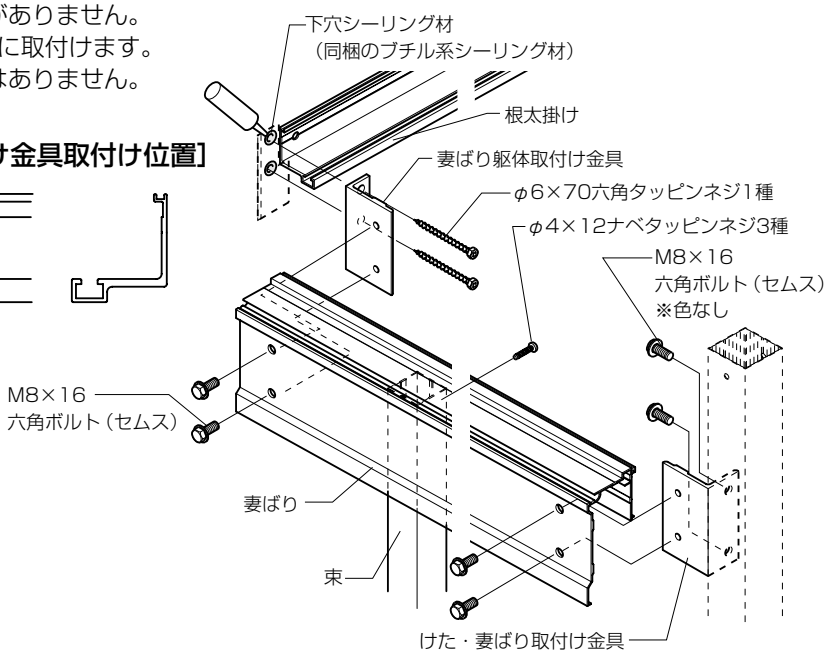
2 連棟タイプの場合

1 妻ばりの取付け

①躯体に妻ばり躯体側取付け金具、柱にけた・妻ばり取付け金具をそれぞれ取付けます。
※妻ばり躯体側取付け金具には左右があります。刻印が『上』になるように取付けてください。
②妻ばりを上から落とし込んで取付けます。その際束を取付けてください。
※妻ばりには左右がありません。
※束は5、6尺の時に取付けます。
※大引きとの固定はありません。

[妻ばり躯体取付け金具取付け位置]





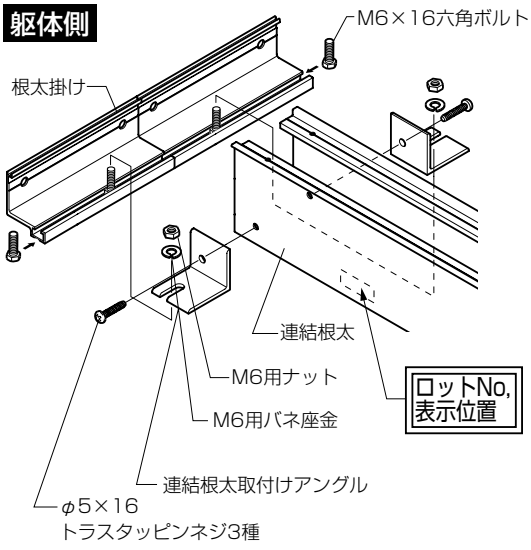
⚠ 注 意

- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●同梱のブチル系シーリング材を使用してください。

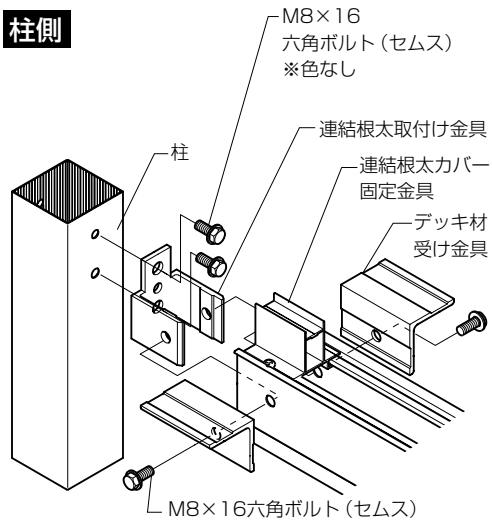
2 連棟タイプの場合

①それぞれの根太掛けにM6×16六角ボルトを1本挿入してください。
②中間柱に連結根太取付け金具を取付けてください。
③連結根太を差込み、デッキ材受け金具と一緒に取付けてください。
④躯体側は妻ばり連結根太固定金具にて取付けてください。
※側面にロットNo,がある方が躯体側です。

躯体側



柱側



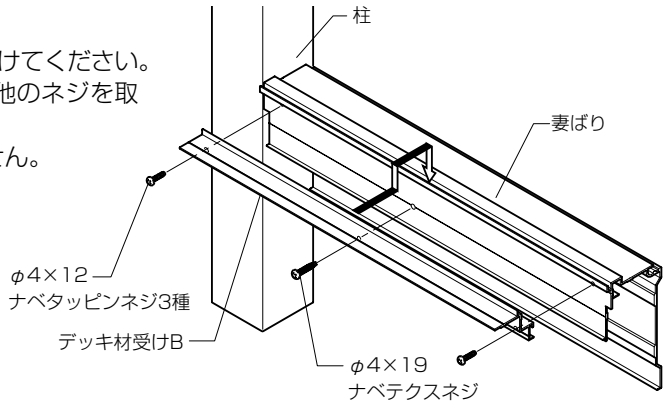
Z124_200309A

5 デッキ材受けBの取付け

1 デッキ材受けBの取付け

1 デッキ材受けBの取付け

①デッキ材受けBを妻ばりに引っ掛けてください。
②妻ばり両端の穴を固定した後、他のネジを取付けてください。
※デッキ材受けBに左右はありません。



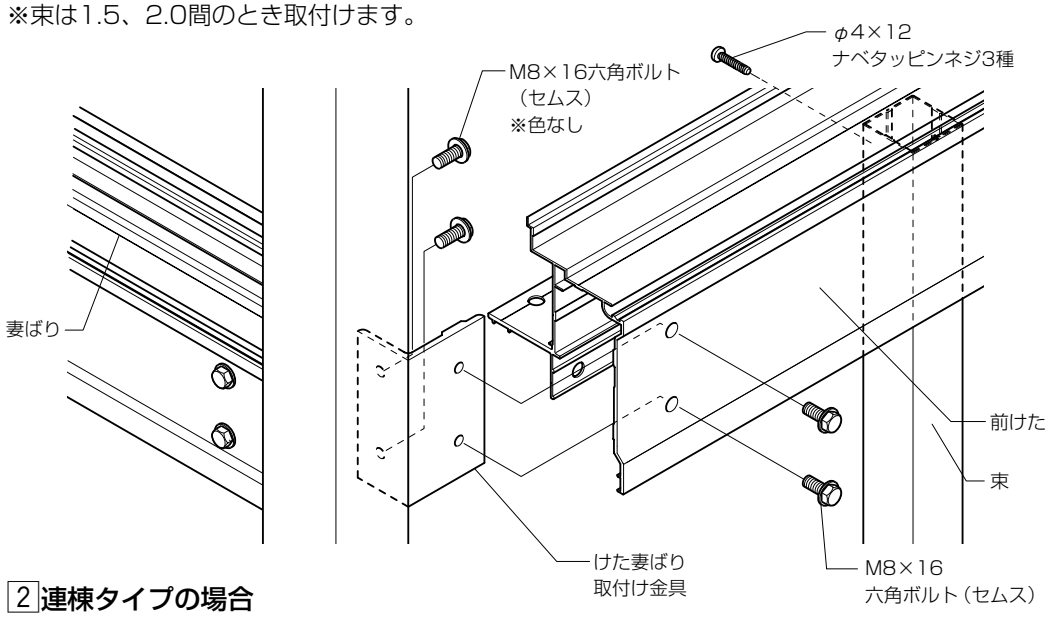
6 前けたの取付け

1 前けたの取付け

2 連棟タイプの場合

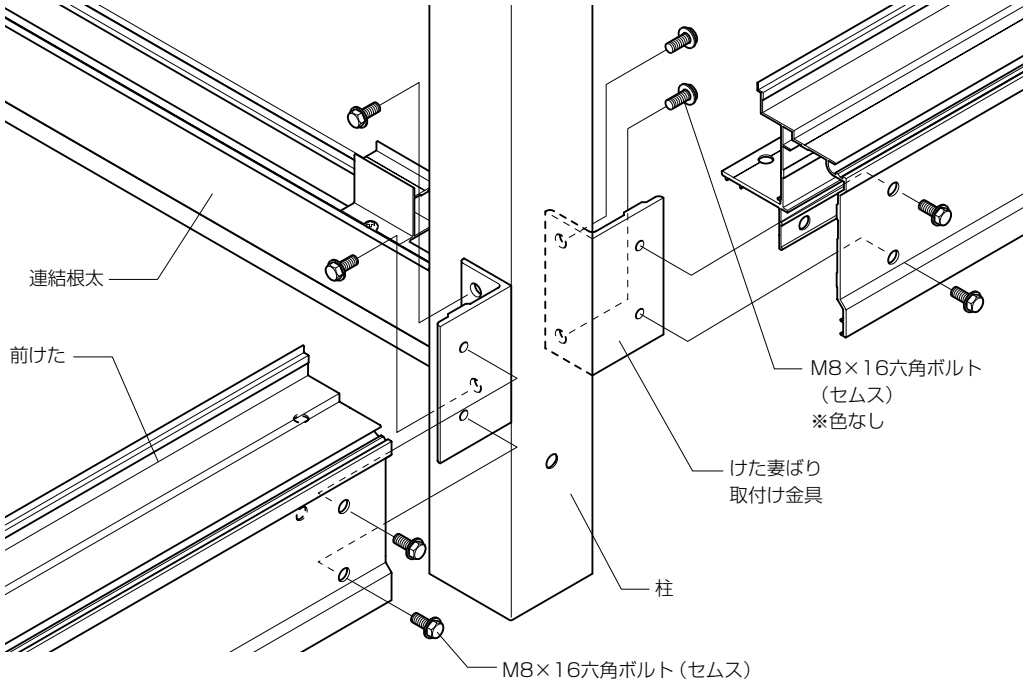
1 前けたの取付け

①柱にけた妻ばり取付け金具を取付けてください。
②前けたを上から落とし込み、取付けます。その際束を取付けてください。
※束は1.5、2.0間のとき取付けます。



2 連棟タイプの場合

①中間柱にけた妻ばり取付け金具を取付けてください。
②前けたの取付けは『1 **前けたの取付け**』（上記）を参照してください。



Z124_200309A

7 躯体枠の取付け

1 躯体枠の現場加工

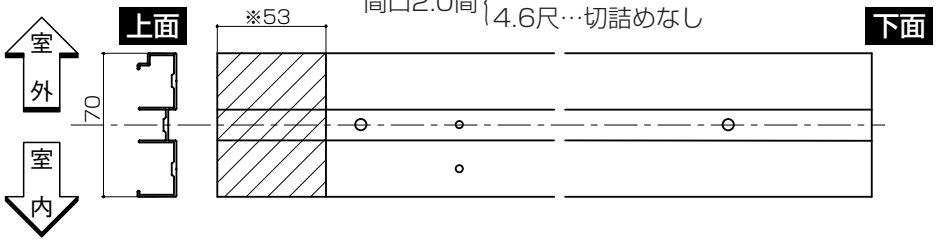
2 躯体枠の取付け

1 躯体枠の現場加工

●3、5尺の場合は『上面』を53mm（間口1.5間の場合は56mm）切詰めてください。
※4、6尺の場合はそのまま取付けられます。（間口1.5間の場合は3mm切詰めてください。）

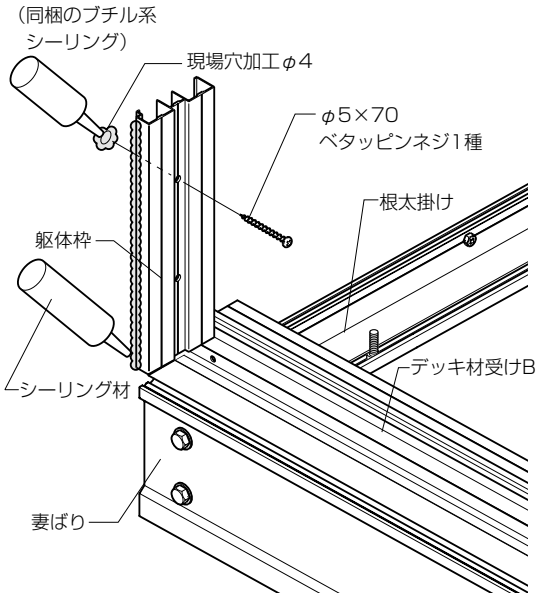
【躯体枠現場加工詳細】

間口1.5間｛3.5尺…56mm切詰め
　　4.6尺…3mm切詰め
間口2.0間｛3.5尺…53mm切詰め
　　4.6尺…切詰めなし



2 躯体枠の取付け

①妻ばりの上にのせて取付けてください。
②躯体枠取付け用の合わせ下穴（φ4）をあけシーリング材を充てんした後ねじ込んでください。
※躯体との接合部（外周部）をシーリングしてください。



⚠注　意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

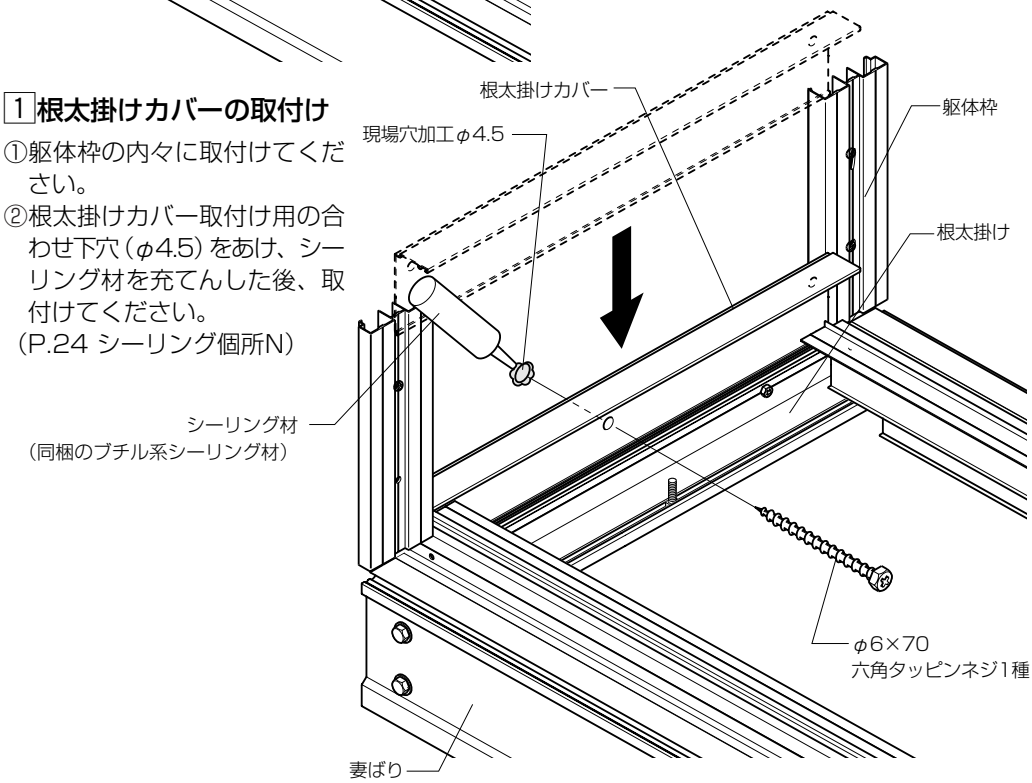
・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960

8 根太掛けカバーの取付け

1 根太掛けカバーの取付け

1 根太掛けカバーの取付け

①躯体枠の内々に取付けてください。
②根太掛けカバー取付け用の合わせ下穴（φ4.5）をあけ、シーリング材を充てんした後、取付けてください。
（P.24 シーリング個所N）



Z124_200309A

9 屋根の組立て

1屋根の組立て

1 屋根の組立て

●屋根の組立ては『**屋根の組立て**』(P.38～) を参照してください。

10 側面パネルの組立て

1側面パネルの組立て

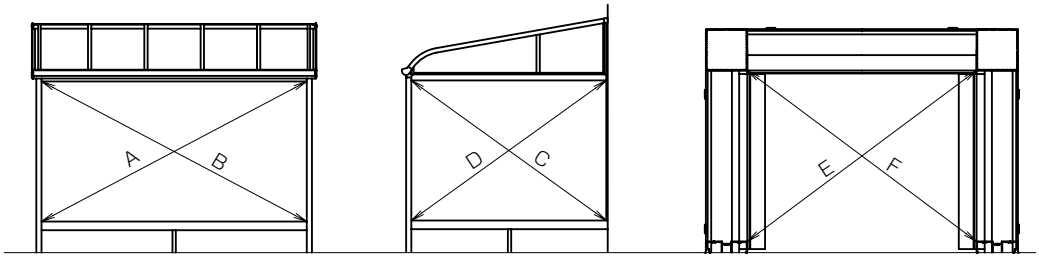
1 側面パネルの組立て

●側面パネルの組立ては『**側面パネルの組立て**』(P.46～) を参照してください。

2フレームの調整

2 フレームの調整

●開口部の対角が出ていないと開口枠が取付けられなくなるおそれがありますので調整してください。



※A＝B、C＝D、E＝Fになるように調整してください。

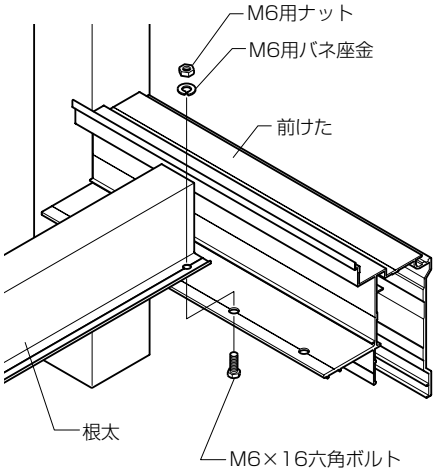
11 根太の取付け

1根太の取付け

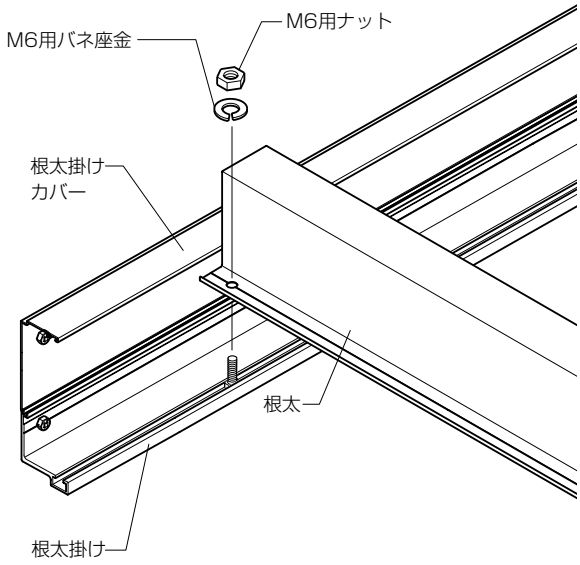
1 根太の取付け

①根太を前けたに取付けてください。
※根太には取付ける向きがあります。間違えると見切り材が取付けできなくなります。
②根太の直角を出して根太掛けに取付けてください。

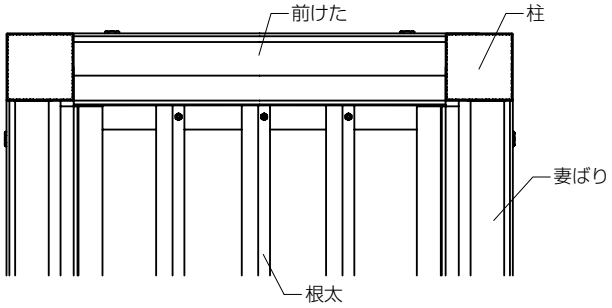
前けた側



躯体側



【根太取付け向き詳細】



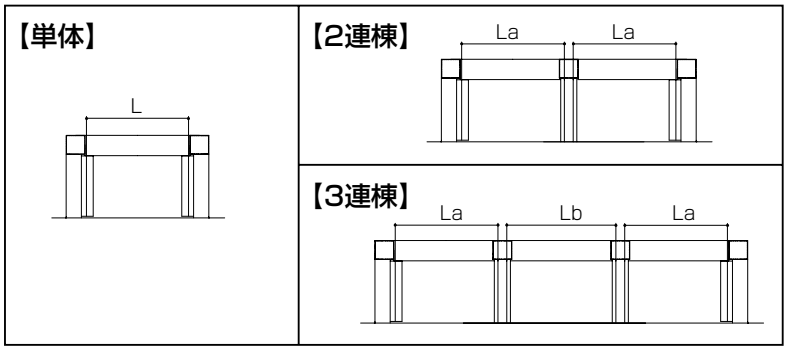
Z124_200311B

12 デッキボードの取付け

1 デッキボードの取付け

1 デッキボードの取付け

●デッキボードを前けた側から順に敷詰めて固定してください。
※デッキボードの向きに注意し１枚目はスターター用デッキボードを取付けてください。
※間口方向は均等にしてください。
※単体、連棟にてデッキボードの長さが異なります。
※デッキボードはデッキ材受けＢと全ての根太に指定のねじ（φ4×19ナベテクスネジ）で取付けてください。



	間口	L	L a	Lb
関東間	1.5間	2655	2695	2735
	2.0間	3550	3590	3630

13 開口部の組立て

1 開口部の組立て

1 開口部の組立て

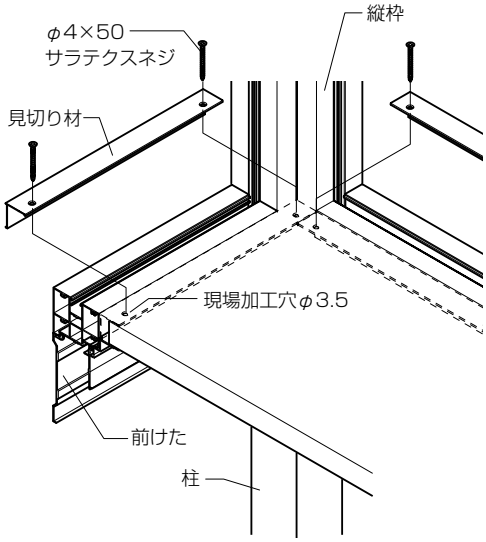
●開口部の組立ては『**開口部の組立て**』**(P.52～)** を参照してください。

14 見切り材の取付け

1 見切り材の取付け
2 連棟タイプの場合

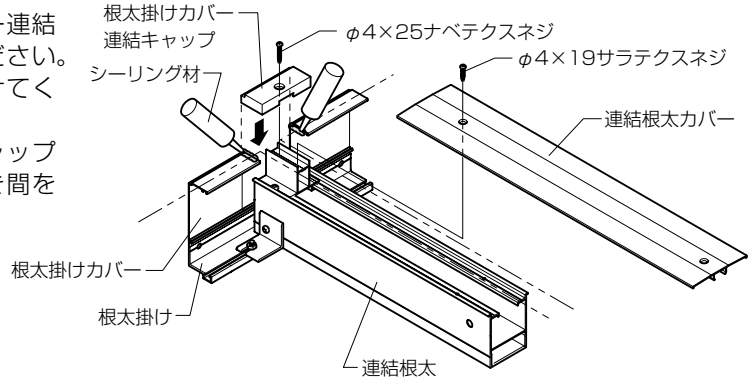
1 見切り材の取付け

①前けた、妻ばりのすき間に見切り材を落とし込んでください。
②デッキボードが割れるおそれがありますので見切り材取付け用の合わせ下穴（φ3.5）をあけて取付けてください。
※前けた側から取付けてください。



2 連棟タイプの場合

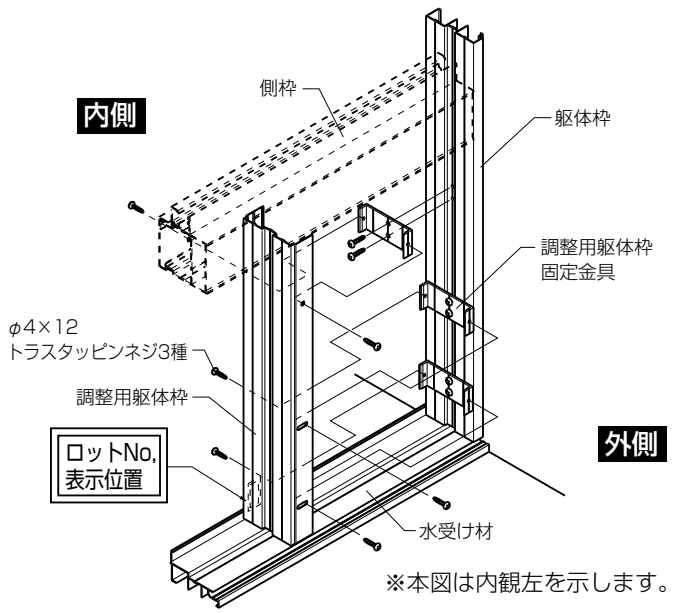
①躯体側に根太掛けカバー連結キャップを取付けてください。
②連結根太カバーを取付けてください。
※根太掛けカバー連結キャップと根太掛けカバーのすき間をシーリングしてください。



Z124_200309A

■調整用躯体枠の取付け（オプション）

■構造説明図



※本図は内観左を示します。

1 床部・屋根部の組立て

2 躯体枠の加工

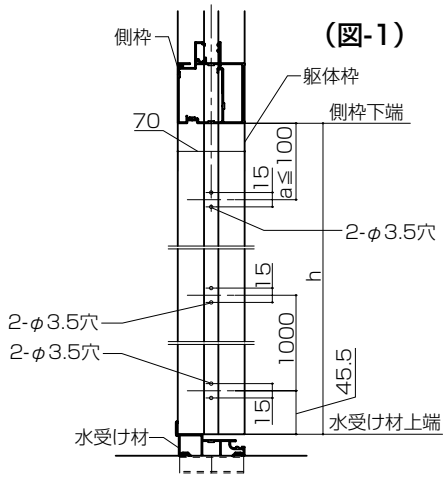
1 床部・屋根部の組立て

※組立て・施工説明書をご参照ください。

2 躯体枠の加工

●躯体枠にφ3.5穴をあけます。

（図-1）

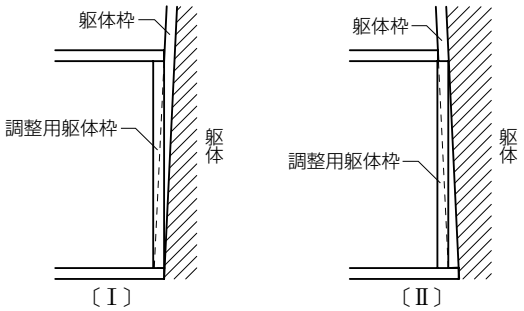


3 調整タイプの選択

3 調整タイプの選択

●躯体の傾きから調整タイプをⅠ、Ⅱより選択してください。

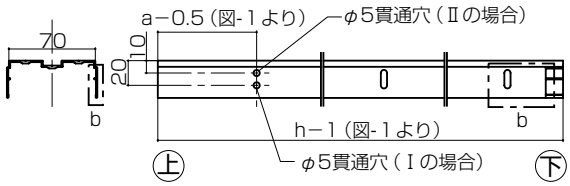
●調整幅は10mmです。



4 調整用躯体枠の加工

4 調整用躯体枠の加工

●調整用躯体枠・内観左（内観右は対称）



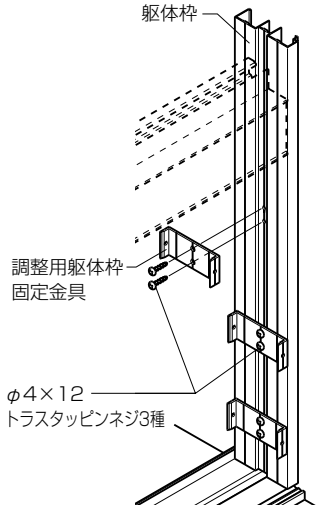
※切り詰めは上側から行ってください。
※床納まりの際は、調整用躯体枠と根太掛けカバーが干渉しますので納まりにあわせてb部をカットしてください。

5 調整用躯体枠固定金具の固定

6 調整用躯体枠の固定

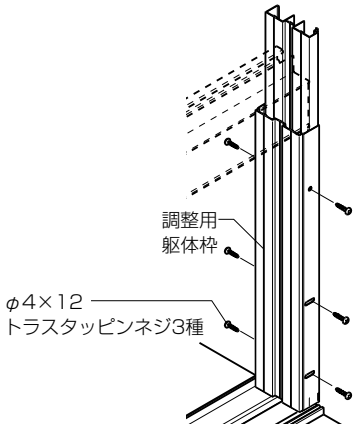
5 調整用躯体枠固定金具の固定

●調整用躯体枠固定金具を躯体枠の加工位置にあわせて固定します。

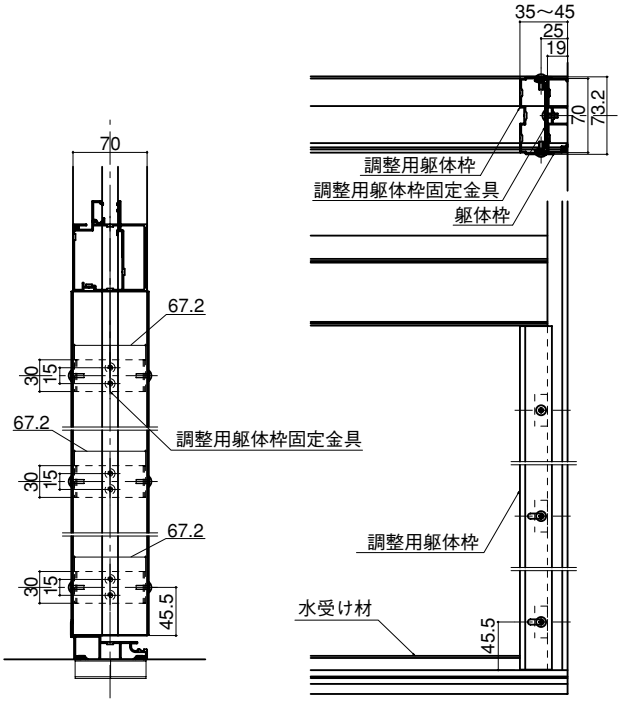


6 調整用躯体枠の固定

●調整用躯体枠と側枠下の調整用躯体枠固定金具を仮止めします。
●調整用躯体枠が垂直になるように調整し、下から順に調整用躯体枠固定金具に固定します。



■納まり図



■屋根の取付け

1 垂木掛けの取付け

1 垂木掛けの位置出し
2 連棟タイプの場合

1 垂木掛けの位置出し

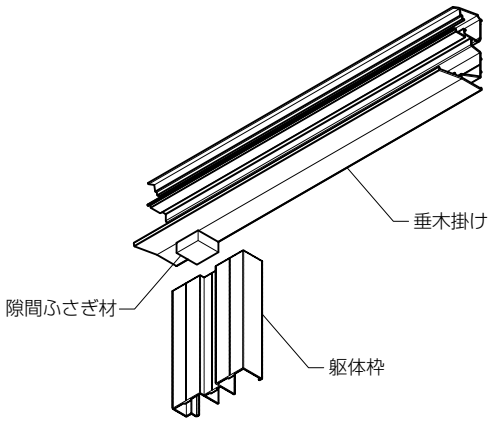
①間口1.5間の場合は、垂木掛けの躯体枠が当たる位置に隙間ふさぎ材を貼りつけてください。
②垂木掛けを躯体枠の上にのせて取付けてください。
間口1.5間の場合は、隙間ふさぎ材をつぶすように施工して、垂木掛けと躯体枠上端から3mmすきまをあけて取付けてください。
その際、水準器で水平であることを確認してください。

⚠ 注 意

●タッピンネジは柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず止めてください。

⚠ 注 意

●垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
●躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、お施主様と打合せをし、必要に応じて補強してから取付けてください。



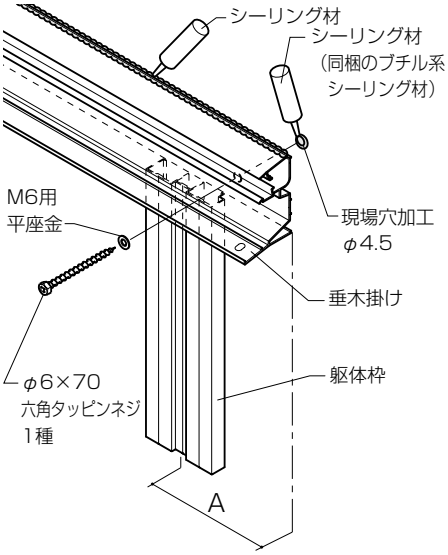
※間口寸法により躯体枠からの出寸法が異なります。
下記を参照してください。

	間口	A（躯体枠芯～垂木掛け端部）	
単体	1.5間	32.5	
	2.0間	55	
2連棟	3.0間（1.5間+1.5間）	65	
	3.5間（2.0間+1.5間）	110	65
	4.0間（2.0間+2.0間）	110	
3連棟	4.5間（1.5間+1.5間+1.5間）	97.5	
	5.0間（1.5間+2.0間+1.5間）	120	
	5.5間（2.0間+1.5間+2.0間）	142.5	
	6.0間（2.0間+2.0間+2.0間）	165	

③垂木掛け取付け用の合わせ下穴（φ4.5）をあけシーリング材を充てんした後ねじ込んでください。
※躯体との接合部をシーリングしてください。（P.23,P.24シーリング個所E・L）

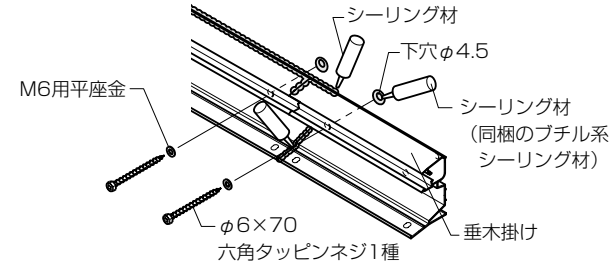
2 連棟タイプの場合

●垂木掛けの躯体取付け穴（φ6.5）を柱や間柱などの躯体構造体位置に合わせてあけ直した後取付けてください。
※垂木掛けの小口がずれたりすき間があかないようにしてください。



⚠ 注 意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
・信越化学工業　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960



Z124_200309A

2 柱と前枠の取付け

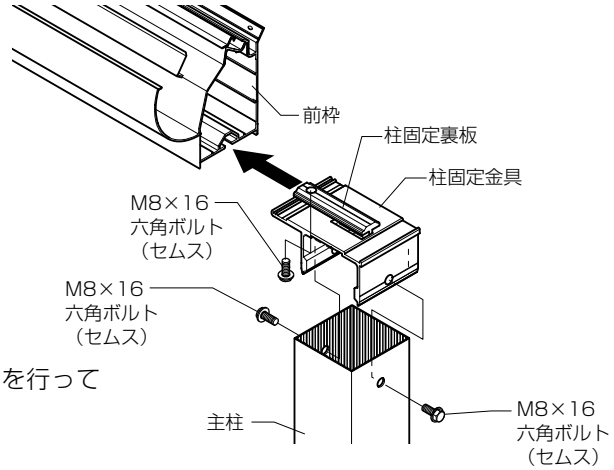
1 柱固定金具と柱の取付け
2 前枠の現場加工
3 連棟タイプの場合
4 前枠スリーブの取付け

1 柱固定金具と柱の取付け

●柱固定金具を柱に差込み、固定してください。

※開口部が納まらなくなるおそれがありますので柱位置を正確に決めた後直角を出して固定してください。

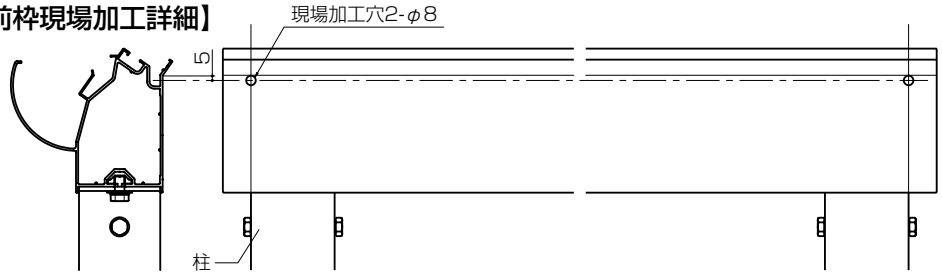
※柱芯から前枠端部までの出寸法は『1 垂木掛けの位置出し』(P.38)と同じにしてください。



2 前枠の現場加工

●前枠に水抜き穴(φ8)の現場加工を行ってください。(柱の室外側と同じ位置)

【前枠現場加工詳細】

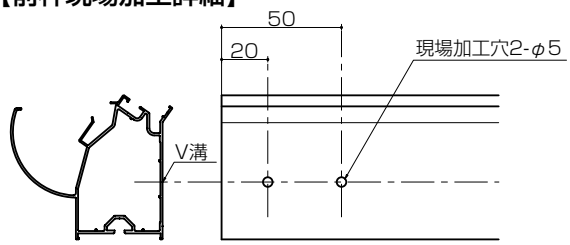


3 連棟タイプの場合

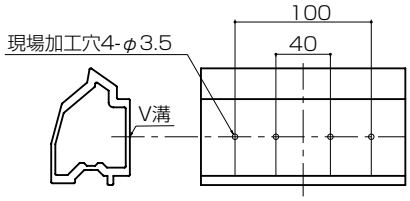
■前枠・連結スリーブの現場加工

●下記に従って現場加工を行ってください。

【前枠現場加工詳細】



【連結スリーブ現場加工詳細】



⚠ 注 意

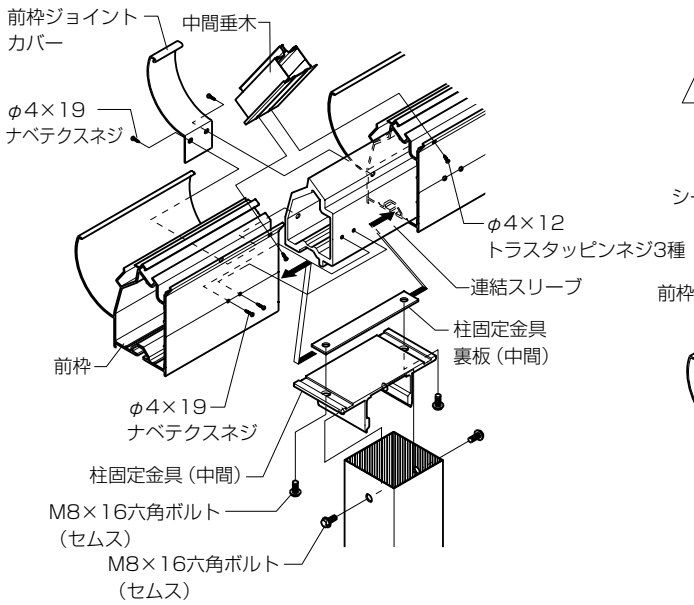
●前枠の内観右側にブランドラベル(商品名シール)が張ってあります。間口切詰めをする際はブランドラベル(商品名シール)が残るようにきりつめてください。

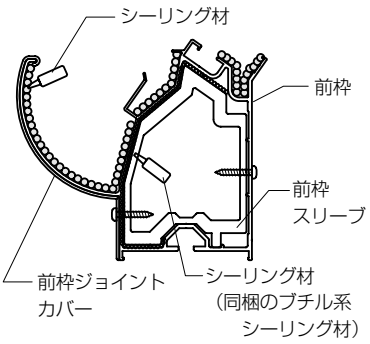
⚠ 注 意

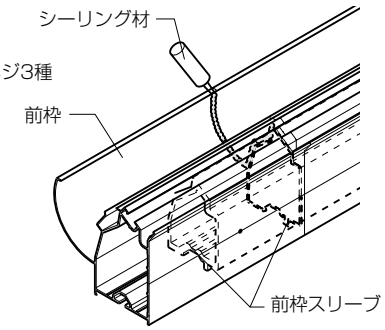
- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
  - ・信越化学工業 シーラント72
  - ・東芝シリコーン トスシール380
  - ・東レシリコーン SE960

4 前枠スリーブの取付け

①前枠を連結スリーブにネジ止めします。
②前枠ジョイントカバーをネジ止めします。
※連結部には必ずシーリングしてください。
（P.24 シーリング個所M）

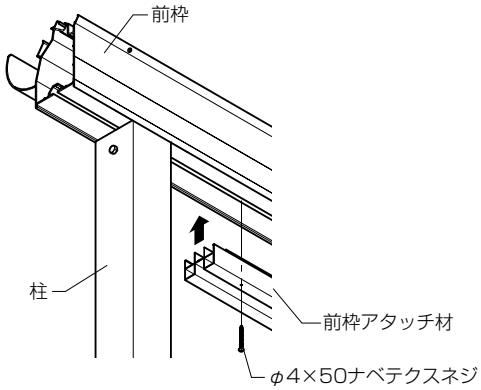






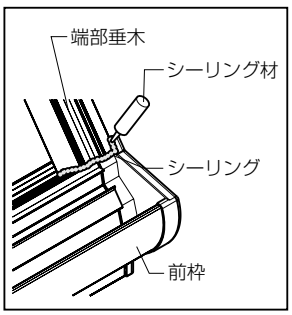
5 前枠アタッチ材の取付け

●前枠アタッチ材を前枠に取付けてください。
※柱と前枠アタッチ材とのすき間があかないようにしてください。



3 中間・端部垂木の取付け

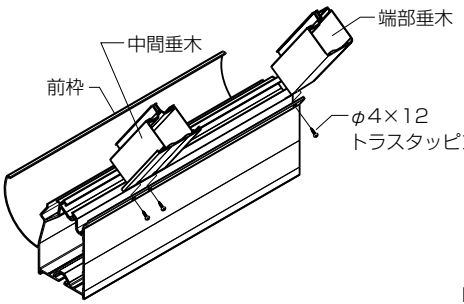
1 中間・端部垂木の取付け



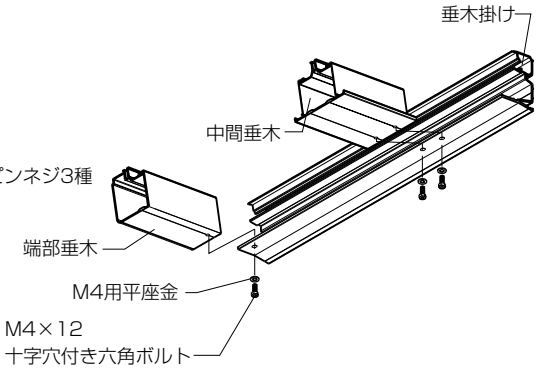
1 中間・端部垂木の取付け

●中間垂木・端部垂木をそれぞれ前枠、垂木掛けに取付けてください。

前枠側



垂木掛け側



4 上枠の取付け

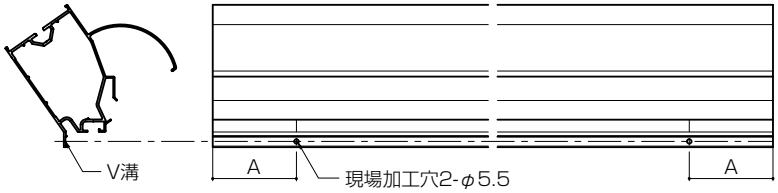
1 前枠・垂木掛けの現場加工
2 上枠の取付け

1 前枠・垂木掛けの現場加工

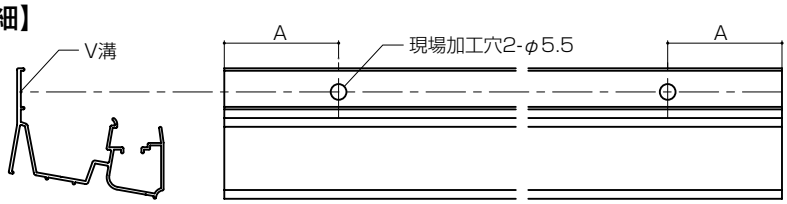
●下記に従って前枠と垂木掛けに上枠取付け穴（φ5.5）の現場加工を行ってください。
※単体の場合は前枠にあるポンチ穴に合わせて穴をあけてください。
※連棟の場合は下記表を参照して穴をあけ直してください。

	間口	A（躯体枠芯～垂木掛け端部）
単体	1.5間	62.5
	2.0間	85
2連棟	3.0間（1.5間＋1.5間）	95
	3.5間（2.0間＋1.5間）	140 / 95
	4.0間（2.0間＋2.0間）	140
3連棟	4.5間（1.5間＋1.5間＋1.5間）	127.5
	5.0間（1.5間＋2.0間＋1.5間）	150
	5.5間（2.0間＋1.5間＋2.0間）	172.5
	6.0間（2.0間＋2.0間＋2.0間）	195

【前枠現場加工詳細】



【垂木掛け現場加工詳細】

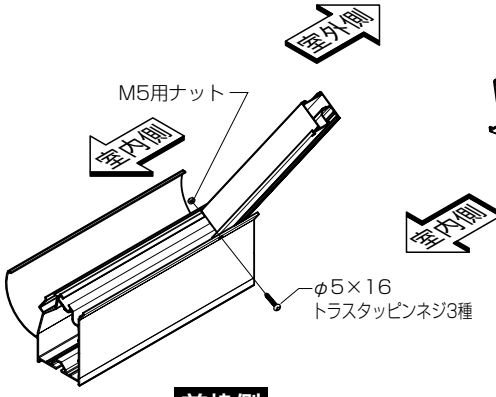


⚠ 注 意

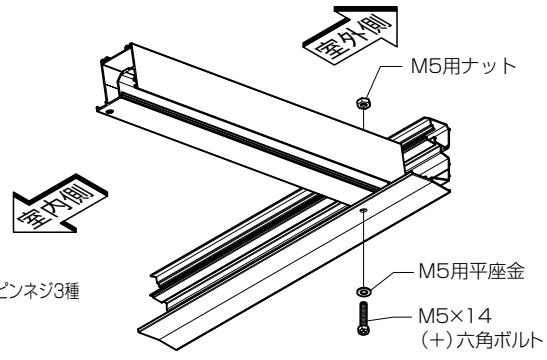
- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●同梱のブチル系シーリング材を使用してください。

2 上枠の取付け

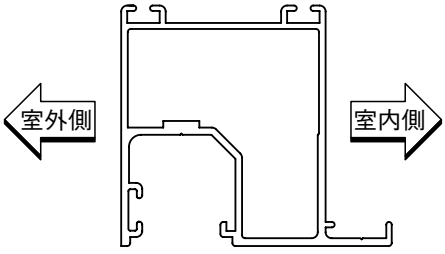
①前枠に取付けた後直角を出してください。
②上枠の室外側に合わせて前枠止水ブロックを取付けた後シーリングしてください。
（P.23 シーリング個所F）
※上枠には取付ける向きがあります。フィンが室内側になるように取付けてください。



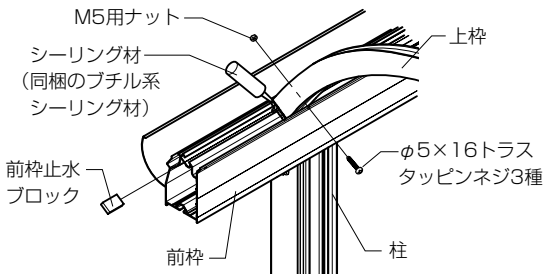
前枠側



垂木掛け側



上枠



前枠側

Z124_200309A

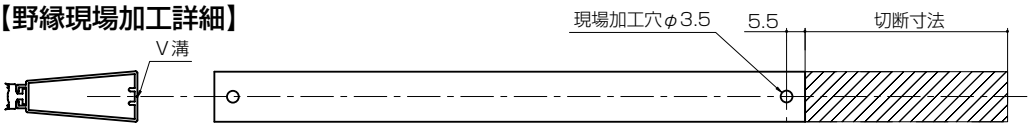
5 野縁の取付け

1 野縁の現場加工
2 野縁の取付け

1 野縁の現場加工

●下表を参照して両端のスパンの野縁を現場にて切詰めてください。

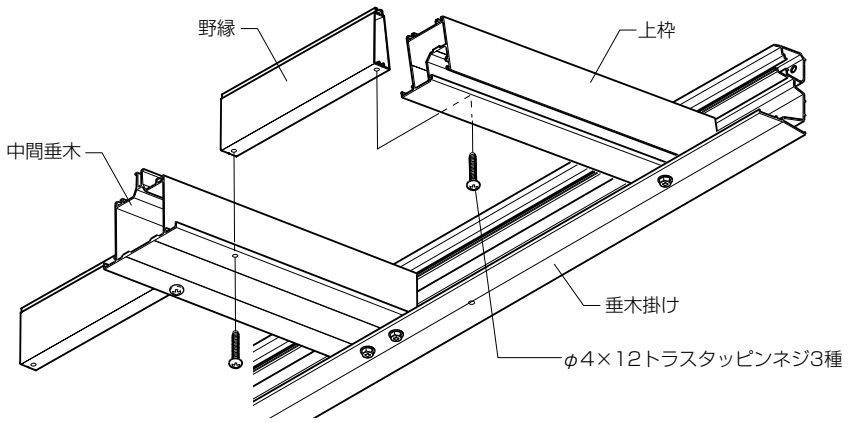
【野縁現場加工詳細】



	間口	A（躯体枠芯～垂木掛け端部）	
単体	1.5間	34	
	2.0間	56.5	
2連棟	3.0間（1.5間＋1.5間）	66.5	
	3.5間（2.0間＋1.5間）	111.5	66.5
	4.0間（2.0間＋2.0間）	111.5	
3連棟	4.5間（1.5間＋1.5間＋1.5間）	99	
	5.0間（1.5間＋2.0間＋1.5間）	121.5	
	5.5間（2.0間＋1.5間＋2.0間）	144	
	6.0間（2.0間＋2.0間＋2.0間）	166.5	

2 野縁の取付け

●真中のスパンから順に中間垂木又は上枠にネジ止めしてください。



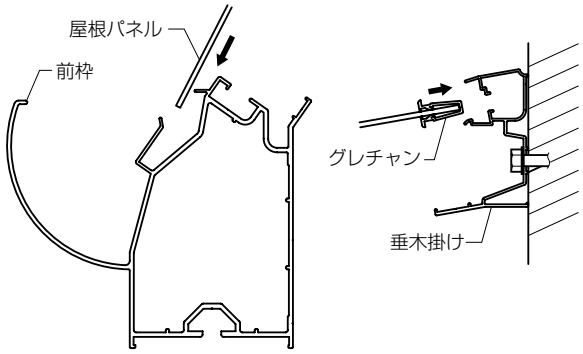
6 屋根パネルの取付け

1 屋根パネルの取付け

1 屋根パネルの取付け

■Rタイプ

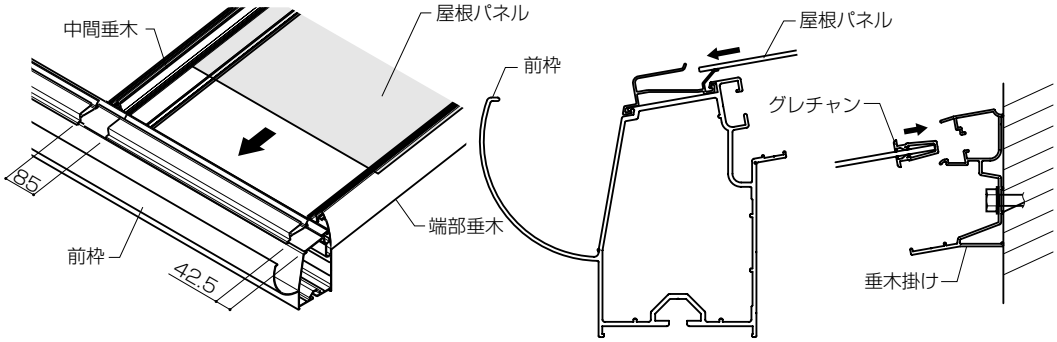
●屋根パネルにグレチャンを取付け、垂木掛け、前枠のパネル押え部に挿入して取付けてください。



■Fタイプ

①パネル押えを下図のように合わせます。

②屋根パネルにグレチャンを取付け、垂木掛け、前枠のパネル押え部に挿入して取付けてください。



7 前枠端部キャップの取付け

1 前枠端部キャップの取付け

⚠ 注 意

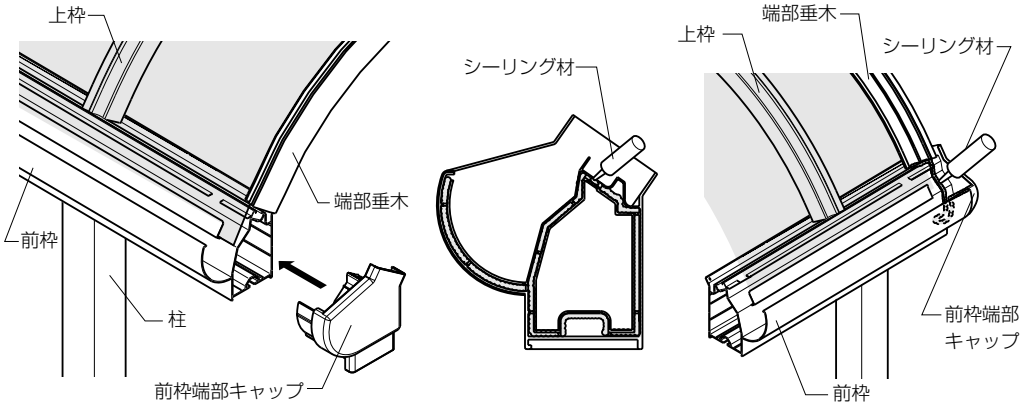
- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
  - ・信越化学工業 シーラント72
  - ・東芝シリコーン トスシール380
  - ・東レシリコーン SE960

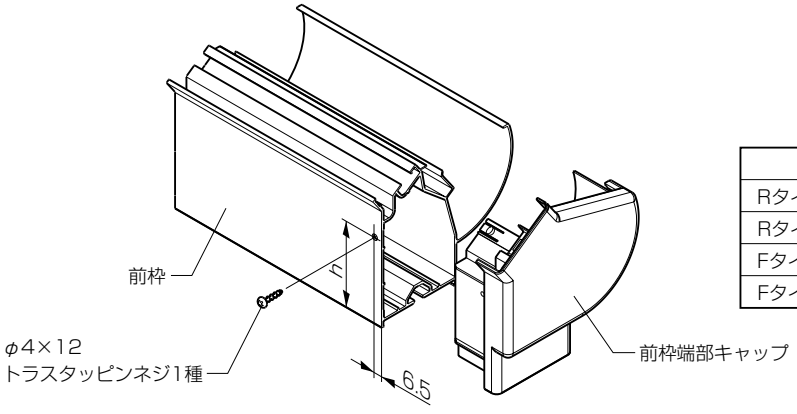
1 前枠端部キャップの取付け

●前枠の端部にφ5の穴をあけてください。（穴あけ位置は下図参照）

●前枠端部キャップにシーリングした後前枠に取付け、さらに前枠内部にシーリングしてください。（P.23 シーリング個所G）

●前枠端部キャップを、φ4×12トラスタッピンネジ1種で固定してください。





前枠	h
Rタイプ　600タイプ	73
Rタイプ 1500タイプ	94.5
Fタイプ　600タイプ	58
Fタイプ 1500タイプ	94.5

8 垂木カバーの取付け

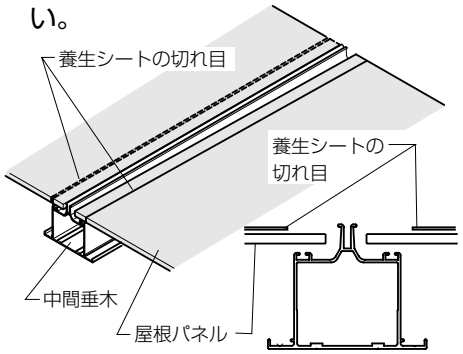
1 垂木カバーの取付け

1 垂木カバーの取付け

①垂木カバーを垂木掛けから押し込み下図のようにネジ止めしてください。
②垂木掛け挿入部をシーリングしてください。(P.23 シーリング個所H)

⚠ 注 意

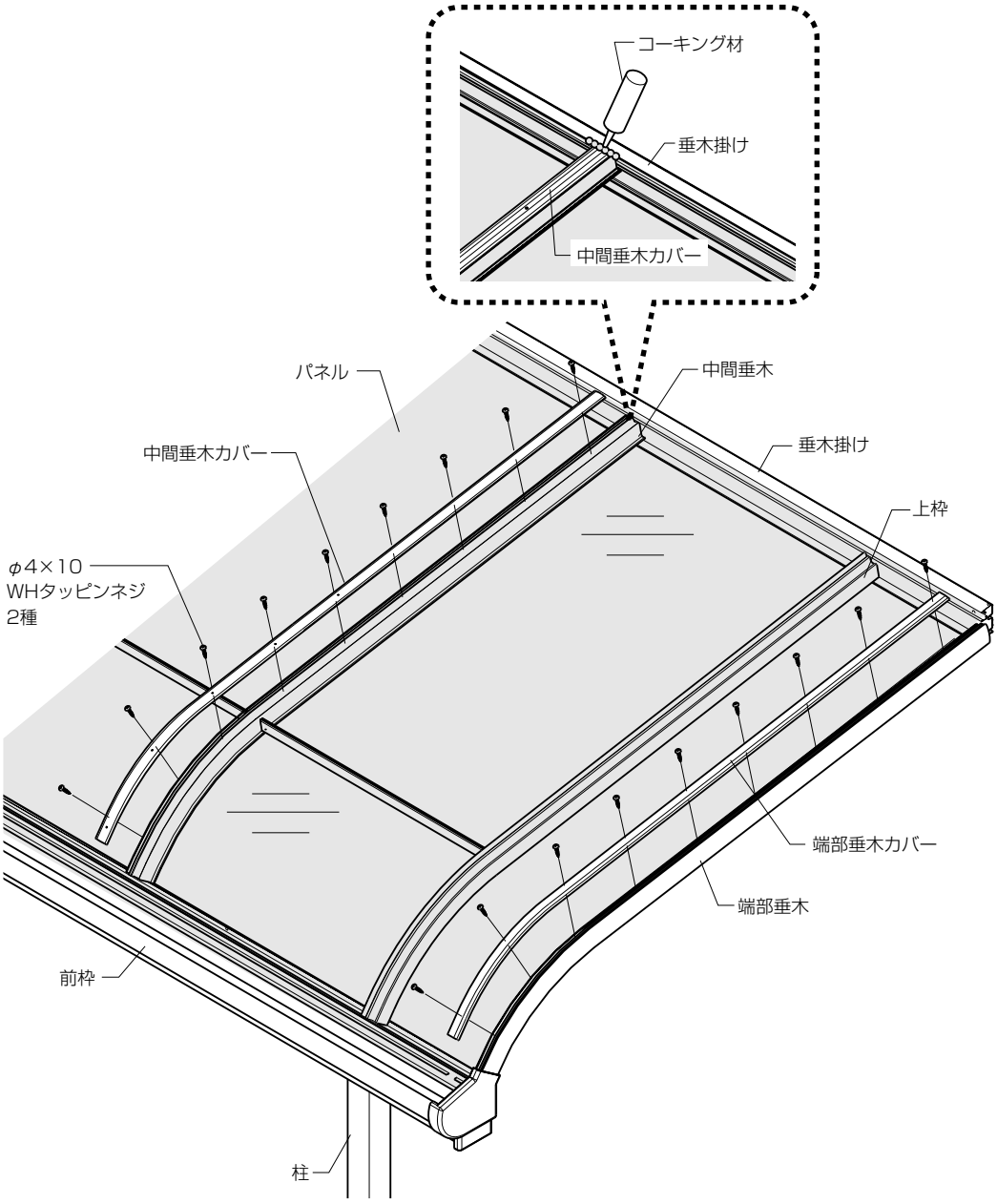
●屋根の取付けはパネルの、のみ込みが左右均等になるようにしてください。



⚠ 注 意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●シリコーンシーリングを行う場合はポリカ板のひび割れなどが考えられますので当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960



Z124_200309A

9 垂木掛け端部キャップの取付け

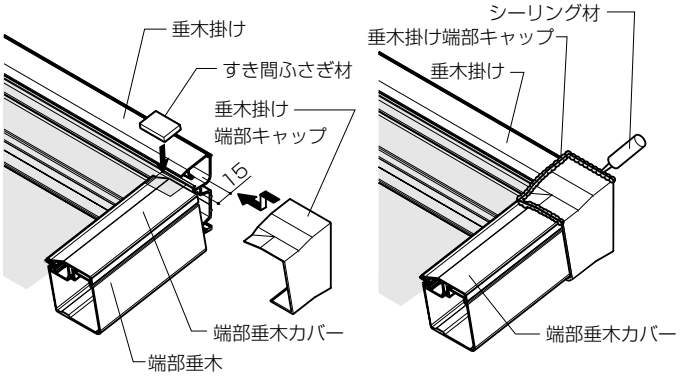
1 垂木掛け端部キャップの取付け

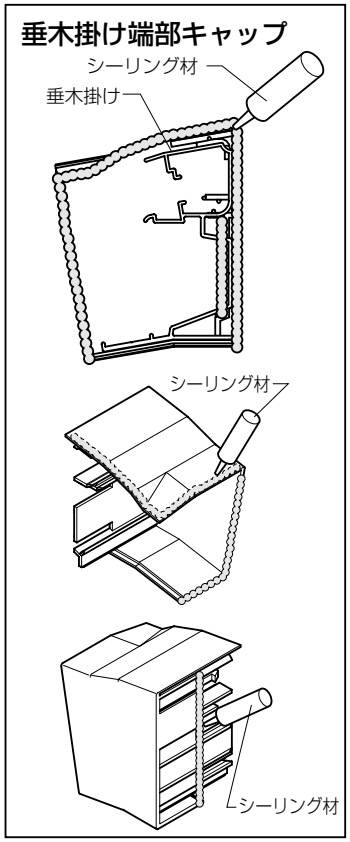
1 垂木掛け端部キャップの取付け

●垂木掛け端部キャップにシーリングした後垂木掛けに取付け、さらに外周部をシーリングしてください。（P.23 シーリング個所I）

■Rタイプの場合

端部垂木にすき間ふさぎ材を張付けてから垂木掛け端部キャップを取付けてください。





⚠ 注 意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●シリコーンシーリングを行う場合はポリカ板のひび割れなどが考えられますので当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

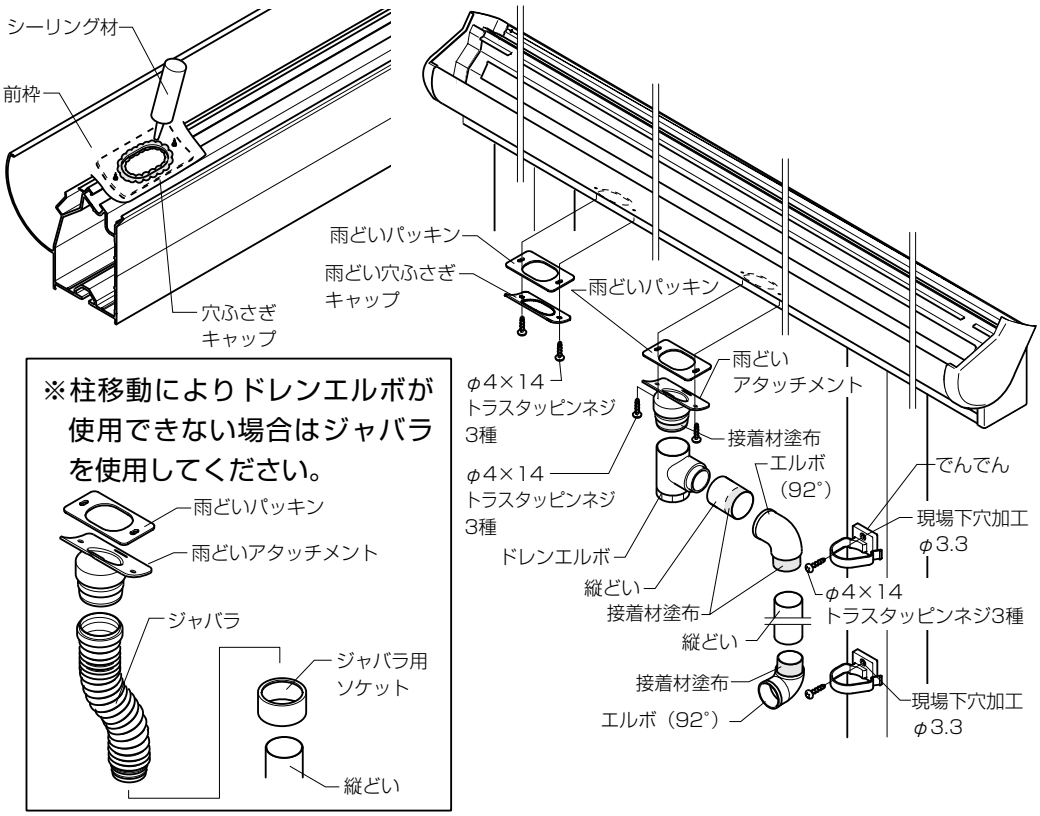
・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコーン	トスシール380
・東レシリコーン	SE960

10 雨どいの取付け

1 雨どいの取付け

1 雨どいの取付け

※雨どいは開口部取付け後取付けてください。
①下図のように雨どい部品を取付けてください。
②雨どい穴ふさぎキャップ取付け後シーリングしてください。（P.24 シーリング個所K）



※柱移動によりドレンエルボが使用できない場合はジャバラを使用してください。

Z124_200309A

■側面パネルの取付け

1 側枠の取付け

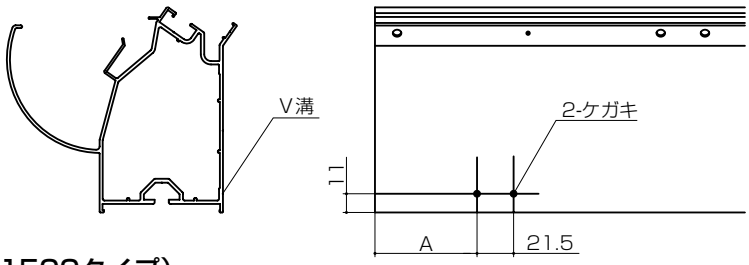
1 前枠の現場加工
2 自在桁納まりの場合
3 側枠の取付け
4 側枠カバーの取付け
5 ガラスライナー
　の取付け

1 前枠の現場加工

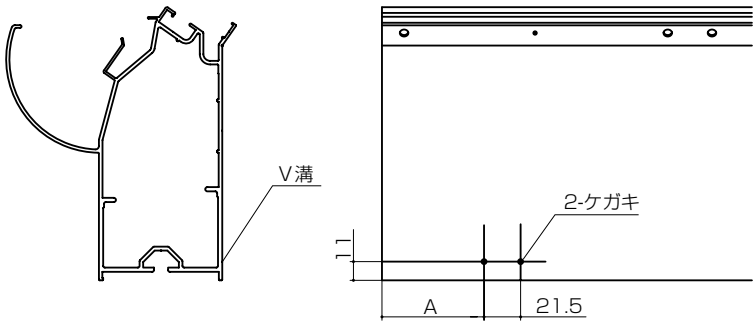
●下記に従って前枠に側枠固定金具取付け位置をケガいてください。
※単体の場合は前枠にポンチ穴があります。
※下図は内観左端の前枠の加工を示します。内観右端の前枠の加工は下図と左右対称になります。
※Aの穴位置は柱芯となります。

	間口	A（躯体枠芯～垂木掛け端部）	
2連棟	3.0間（1.5間+1.5間）	65	
	3.5間（2.0間+1.5間）	110	65
	4.0間（2.0間+2.0間）	110	
3連棟	4.5間（1.5間+1.5間+1.5間）	97.5	
	5.0間（1.5間+2.0間+1.5間）	120	
	5.5間（2.0間+1.5間+2.0間）	142.5	
	6.0間（2.0間+2.0間+2.0間）	165	

■前枠（600タイプ）

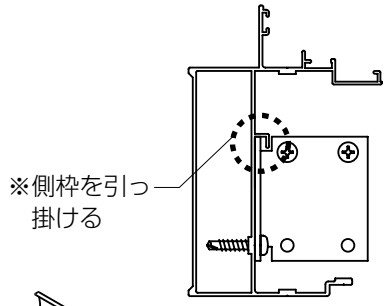


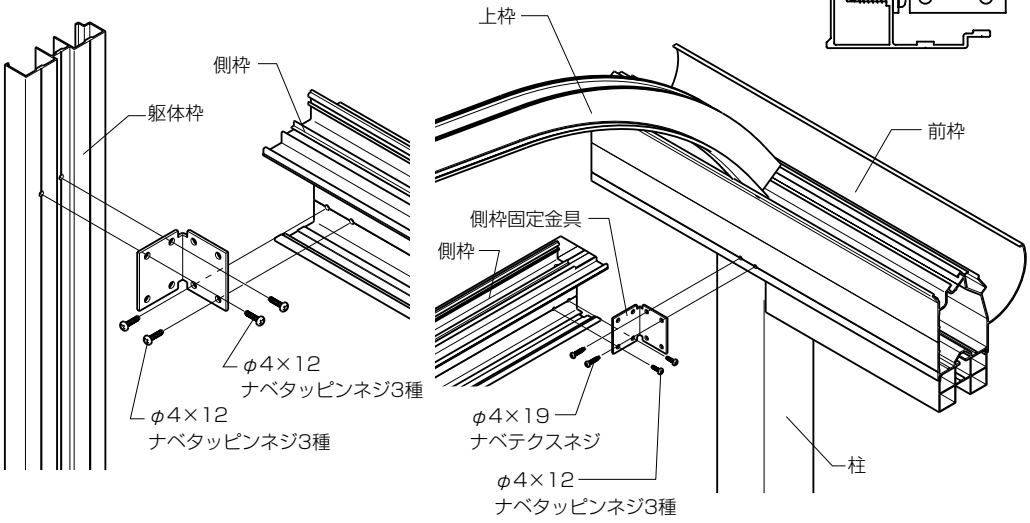
■前枠（1500タイプ）



2 側枠の取付け

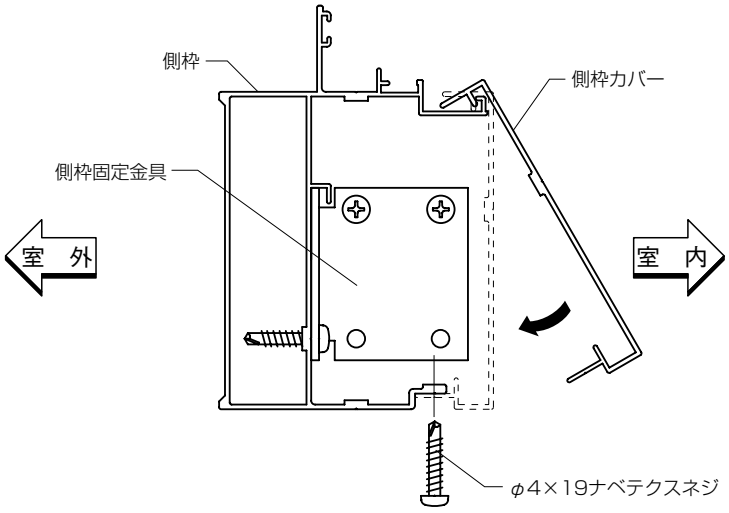
①前枠、躯体枠に側枠固定金具を取付けてください。
※側枠固定金具には取付ける向きがあります。
②側枠を側枠固定金具に引っ掛けて取付けてください。
※側枠上面のフィンに切欠きがある方が前枠側になります。





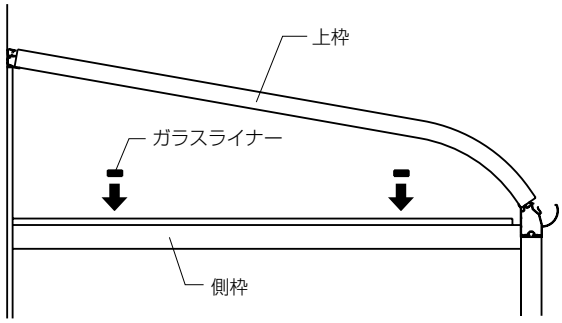
3 側枠カバーの取付け

●側枠カバーを引っ掛けて取付けてください。
※側枠カバーには左右はありません。



4 ガラスライナーの取付け

●側枠上面に同梱のガラスライナーを取付けてください。
※1パネルにつき2個取付けてください。



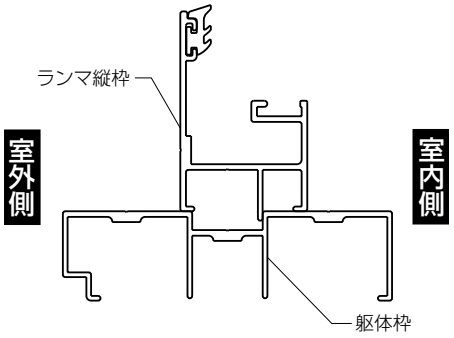
Z124_200309A

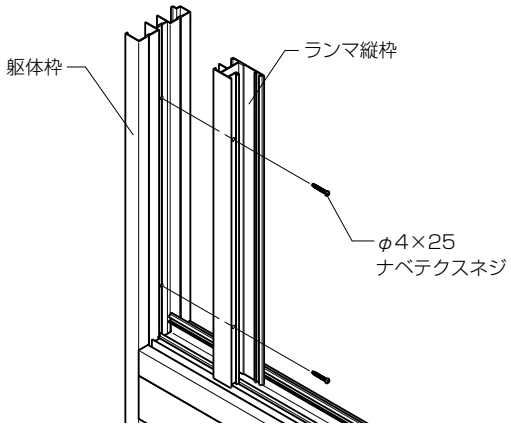
2 ランマ縦枠の取付け

1 ランマ縦枠の取付け

1 ランマ縦枠の取付け

●ランマ縦枠を躯体枠の溝に合わせて取付けてください。
※ランマ縦枠には向きがあります。室内側に押縁が取付けられるように取付けてください。



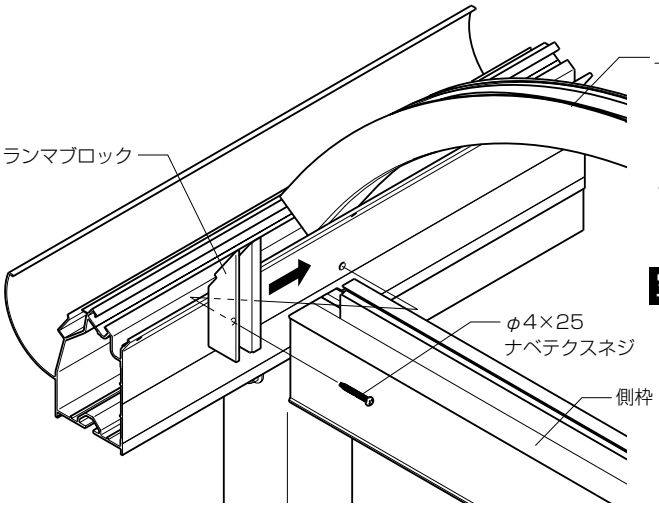


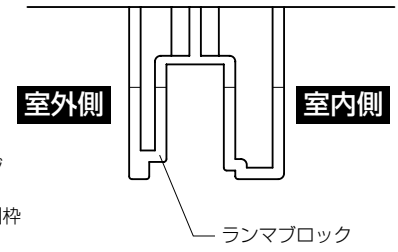
3 ランマブロックの取付け

1 ランマブロックの取付け

1 ランマブロックの取付け

●ランマブロックを取付けてください。
※ランマブロックには取付ける向きがあります。





4 側面パネルの取付け

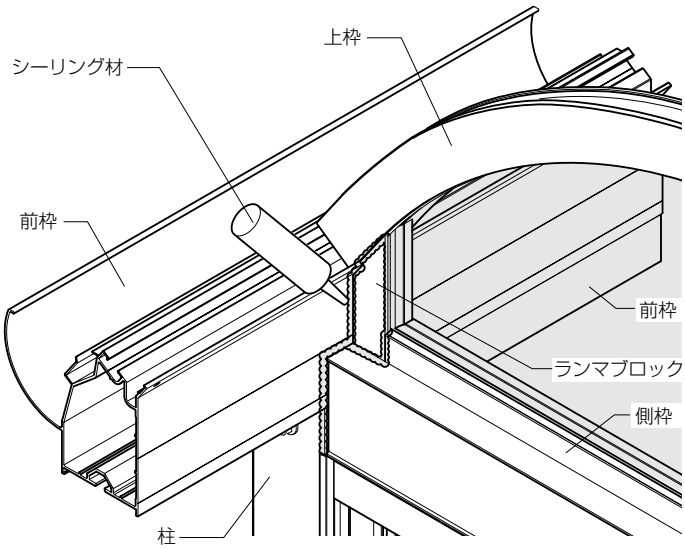
1 側面パネルの取付け
2 側面パネルののみ込み寸法

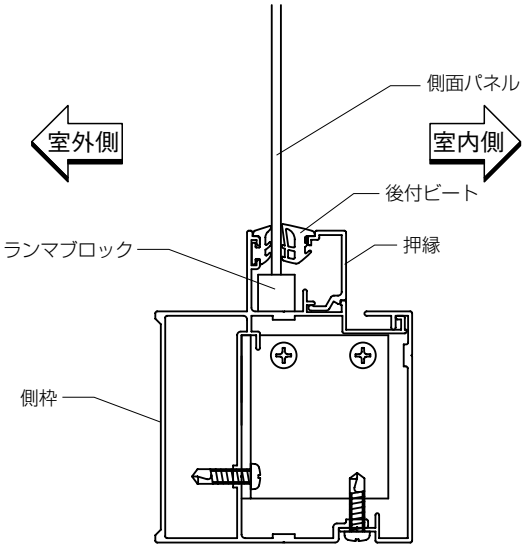
1 側面パネルの取付け

①側面パネルを室内側から取付け押縁、後付けビードで固定してください。
※側面パネルには表裏があります。パネルにシールが張ってある方を室外側にして取付けてください。
※後付けビードが挿入しづらい場合はぬらすと入りやすくなります。
②側面パネルとランマブロックの接触部（室外側）をシーリングしてください。
（P.24 シーリング個所J）

⚠ 注 意

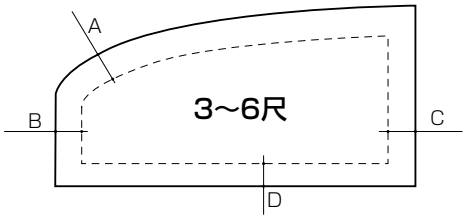
- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
  - ・信越化学工業 シーラント72
  - ・東芝シリコーン トスシール380
  - ・東レシリコーン SE960





側枠納まり図

2 側面パネルののみ込み寸法



	部材	のみ込み寸法（mm）
A	上枠	10
B	ランマブロック	8
C	ランマ縦枠 ランマ方位	10
D	側枠	12
E	ランマ方位	8

⚠ 注 意

- ●側面パネルが規定ののみ込み寸法であるかを確認してください。

■ランマ部の取付け

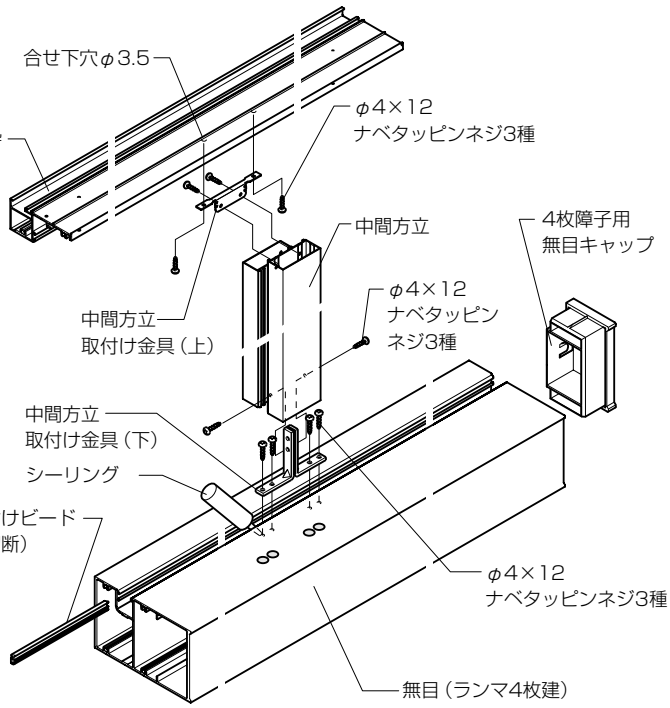
1 ランマ枠の組立て

1 ランマ枠の組立て

1 ランマ枠の組立て

●中間方立の取付け

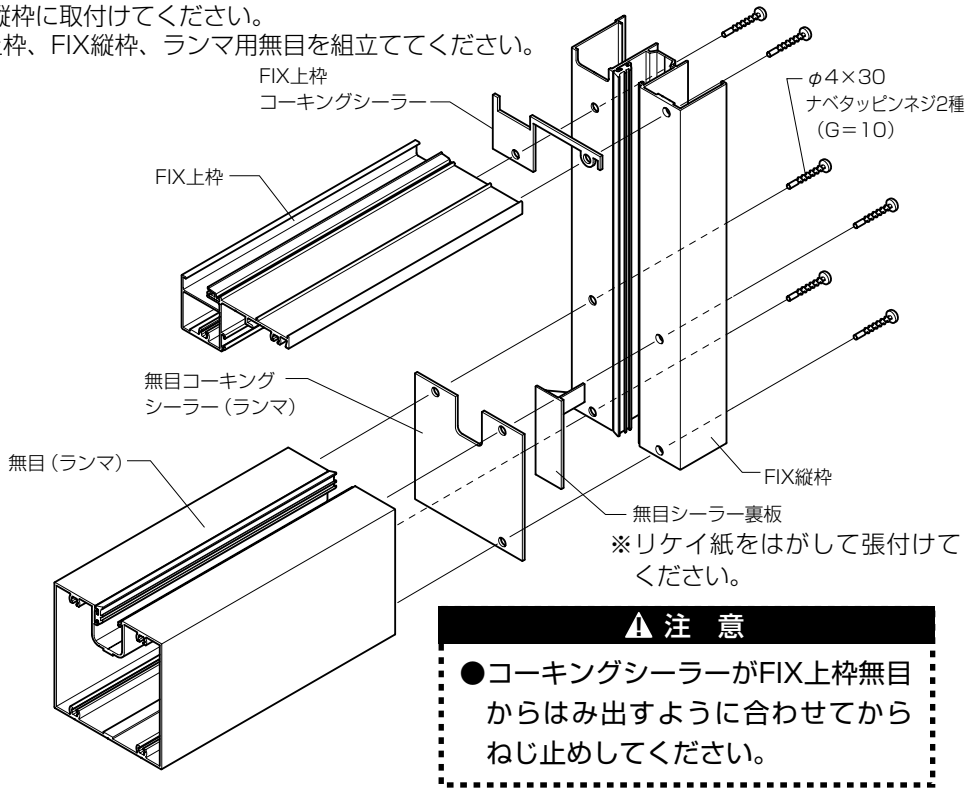
※中間方立を固定後、FIX縦枠を組立ててください。
①無目に中間方立固定金具（下）を取付けてください。
※中間方立固定金具（下）と干渉する無目の先付けビードは切り取ってください。
②中間方立に中間方立固定金具（上）を取付けた後、無目に固定してください。
③後述のランマ枠の組立てと同じ要領にて組立ててください。
④無目の両端に4枚障子用無目キャップ（ランマ）を取付けてください。
※中間方立を移動させる場合は側枠下面のφ6穴をあけ直してください。



⚠ 注 意

- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。
- ●同梱のブチルコーキングを使用してください。
- ●ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

①FIX縦枠にFIX上枠、無目コーキングシーラーを張付けてください。
※無目コーキングシーラーを張る前に無目シーラー裏板を無目コーキングシーラーの上面に合わせて縦枠に取付けてください。
②FIX上枠、FIX縦枠、ランマ用無目を組立ててください。



※リケイ紙をはがして張付けてください。

⚠ 注 意

- ●コーキングシーラーがFIX上枠無目からはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

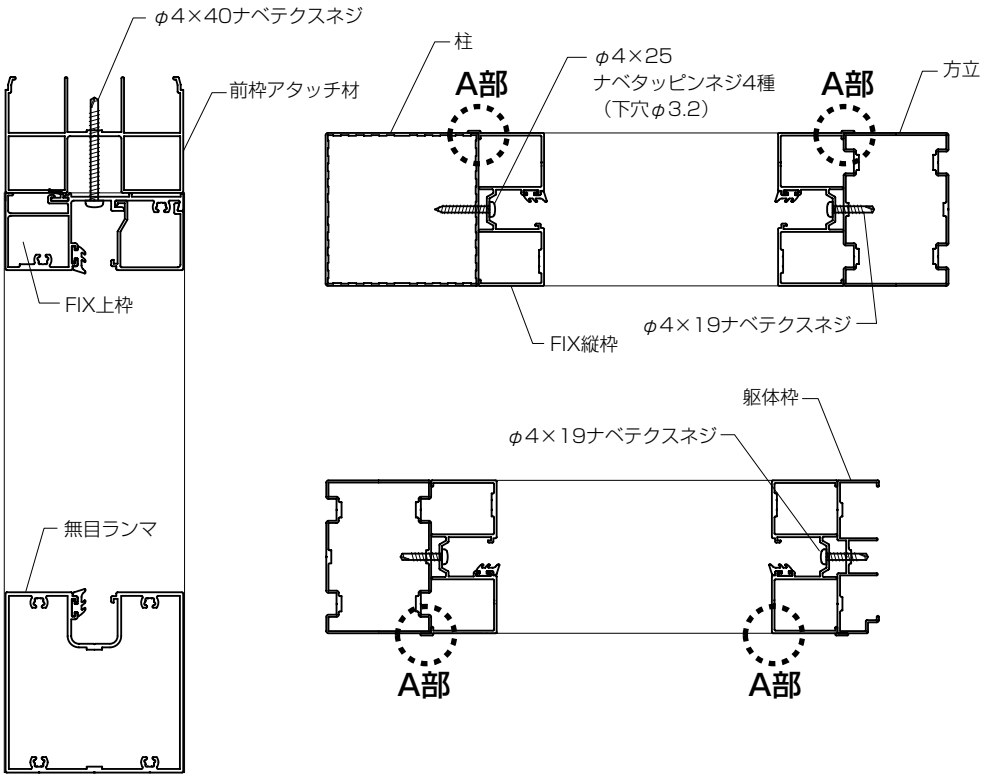
Z124_200309A

2 フレームへの取付け

1 フレームへの取付け
2 パネルの取付け

1 フレームへの取付け

①ランマ枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※FIX縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。(A部)
②フレーム部材に取付けてください。
※柱に取付ける場合は、合わせ下穴(φ3.2)の現場加工を行い4種ネジにて取付けてください。



※切詰めなどにてフレームへの取付けネジが干渉する場合は、直近に取付け穴(φ5)をあけ直して取付けてください。

2 パネルの取付け

●ガラス又はパネルを室内側からはめ込み押縁、後付けビードにて取付けてください。
※専用(別売)の後付けビードを使用してください。
※継ぎ目がガラスの上部中央にくるように後付けビードを回してください。
※樹脂板を使用する場合は非移行性の先付けビード・後付けビードを使用してください。
※ガラス·パネル寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18～)** を参照してください。

■開口部の取付け

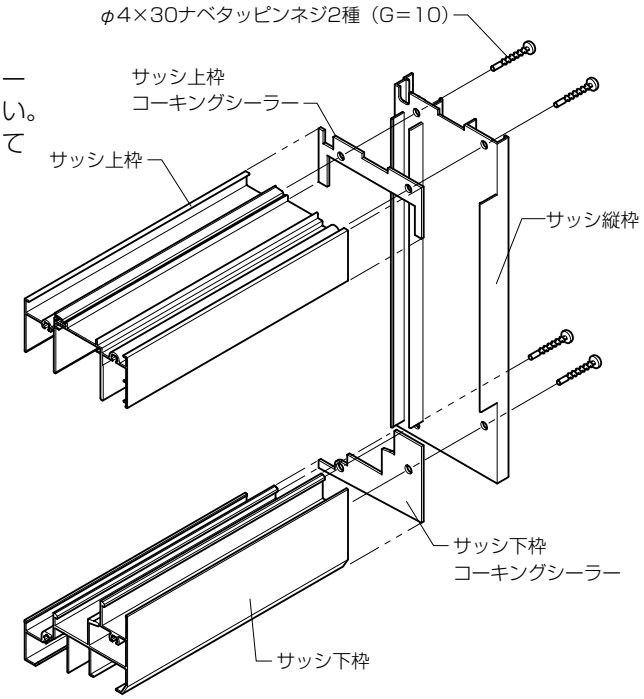
1 テラスサッシの取付け

1 テラスサッシ枠の組立て
2 フレームへの取付け
3 テラスサッシ障子の組立て
4 テラスサッシ障子の建付け

※開口部の対角を調整してください。

1 テラスサッシ枠の組立て

①サッシ縦枠にサッシ上枠、下枠コーキングシーラーを張付けてください。
②サッシ上枠、下枠、縦枠を組立ててください。



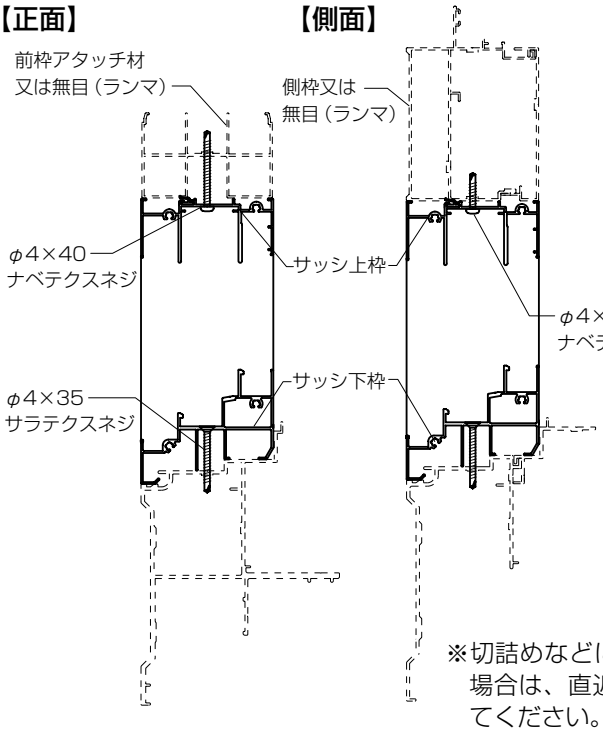
⚠ 注 意

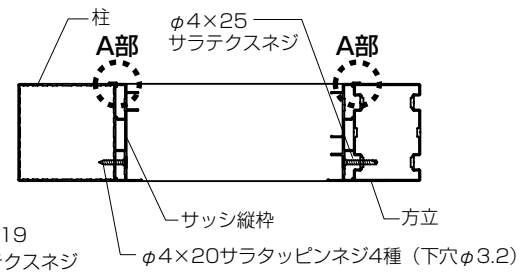
- コーキングシーラーからサッシ上枠、下枠がはみ出すように合わせてからネジ止めしてください。
- ネジは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

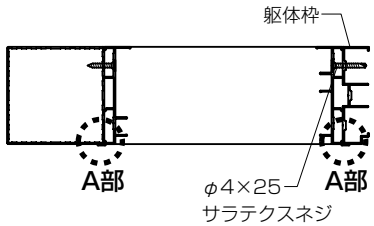
2 フレームへの取付け

①テラスサッシ枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※サッシ縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。
②フレーム部材に取付けてください。
※柱に合わせ下穴（φ3.2）の現場加工を行いサッシ縦枠を4種ネジにて取付けてください。

【正面】 **【側面】**







※切詰めなどにてフレームへの取付けネジが干渉する場合は、直近に取付け穴（φ5）をあけ直して取付けてください。

3 テラスサッシ障子の組立て

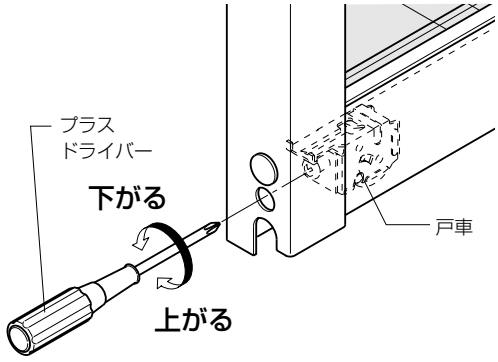
●障子を組立ててください。
※グレチャンは専用（別売）を使用してください。
※継ぎ目がガラスの中央にくるようにグレチャンを回してください。
※ガラス寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18～)** を参照してください。

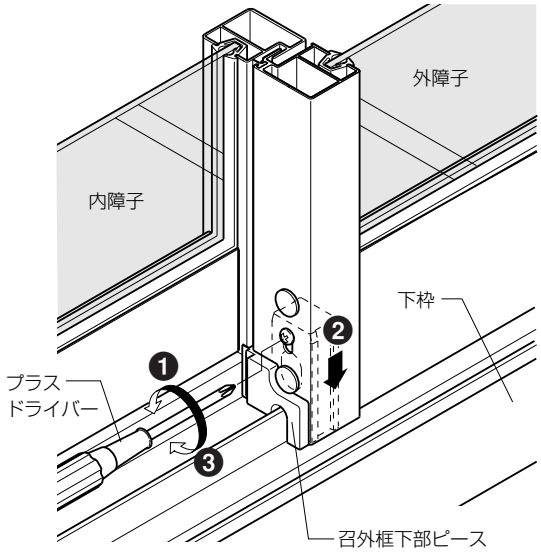
4 テラスサッシ障子の建付け

①テラスサッシ障子を建付けてください。
②高さ調整を行い、外れ止め防止を必ず掛けてください。
※クレセントが掛かることを確認してください。

■戸車の調整

①障子の高さを調整する際はネジを回して戸車を動かしてください。
②右に回すと障子が上がり、左に回すと下がります。
（調整幅：上方向に4mm）
③召外框下部ピースのねじを緩めピースのヒレ部が下枠に接するまで下げて締付けてください。



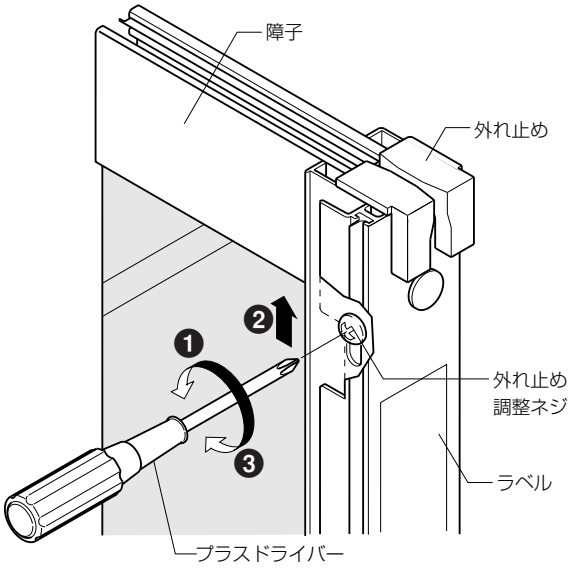


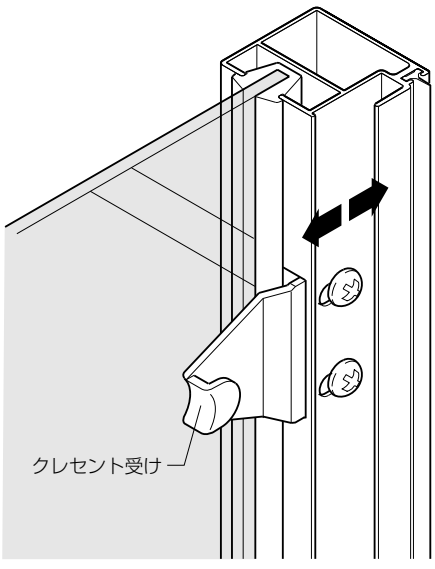
■外れ止めの調整

①障子の落下防止及び防犯のため必ず建付け調整後外れ止めを確実に調整してください。
②外れ止め調整ネジを2回転緩め障子の開閉に支障のない範囲で外れ止めをいっぱいに上げて締付けてください。

■クレセント受けの調整

●クレセントの掛かりを調整する際はネジを緩めクレセント受けを動かして締付けてください。
（調整幅：左右4mm）





Z124_200309A

2 高窓の取付け

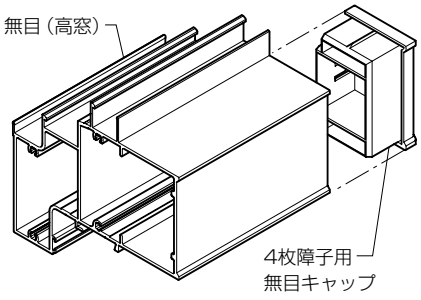
1 高窓枠の組立て
2 フレームへの取付け
3 高窓サッシ障子の組立て
4 無目下パネルの取付け
5 高窓サッシ障子の建付け

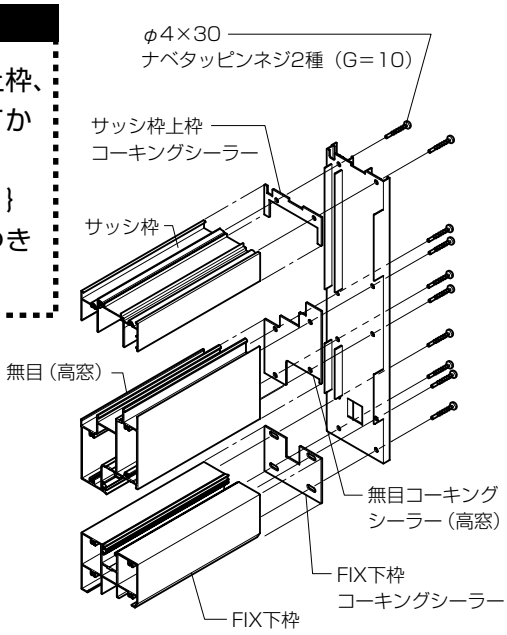
1 高窓枠の組立て

①高窓サッシ縦枠に高窓サッシ上枠、下枠、無目コーキングシーラーを張付けてください。
②高窓サッシ上枠、下枠、無目、縦枠を組立ててください。
●高窓枠の間口が1.5間、2.0間の場合は無目下中央に中間方立を取付けてください。
●取付け方法は『1 **ランマ枠の組立て**』**(P.50～)** を参照してください。

⚠ 注 意

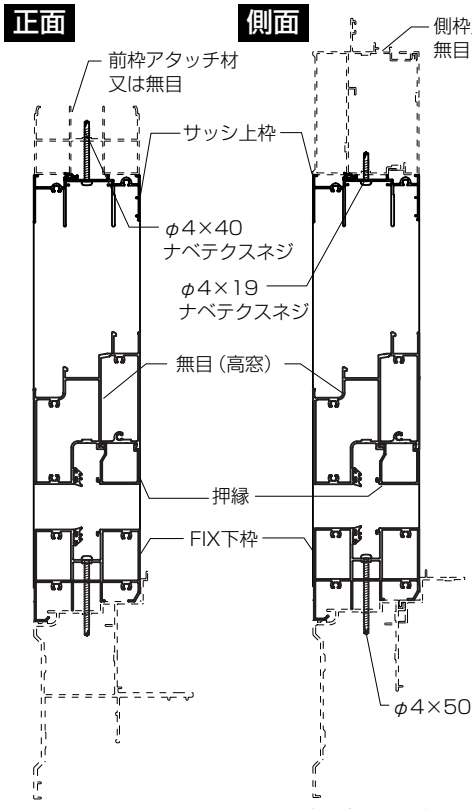
●コーキングシーラーから高窓サッシ上枠、下枠、無目がはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

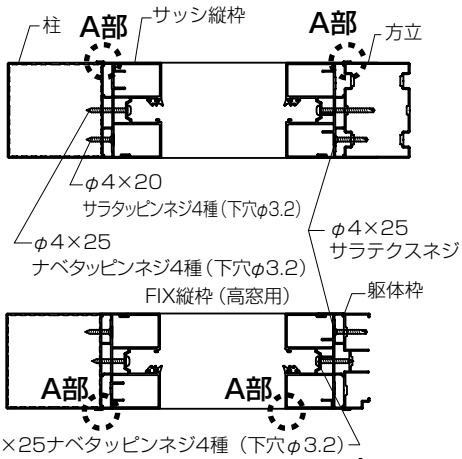




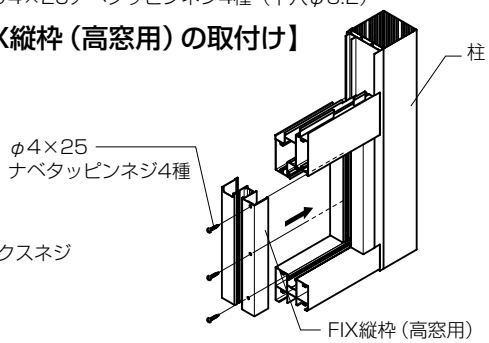
2 フレームへの取付け

①高窓枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※高窓サッシ縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。（A部）
②フレーム部材に取付けてください。
③無目下にFIX縦枠（高窓用）を取付けてください。
※FIX縦枠（高窓用）には左右があります。
※柱に合わせ下穴（φ3.2）の現場加工を行いサッシ縦枠を4種ネジにて取付けてください。





【FIX縦枠（高窓用）の取付け】



※切詰めなどにてフレームへの取付けネジが干渉する場合は、直近に取付け穴（φ5）をあけ直して取付けてください。

Z124_200309A

3 高窓サッシ障子の組立て

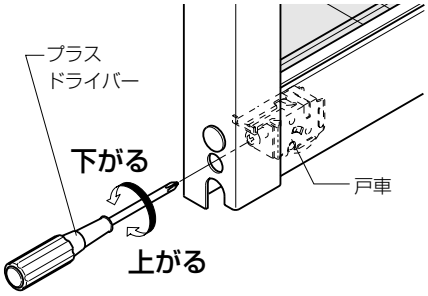
●障子を組立ててください。
※グレチャンは専用（別売）を使用してください。
※継ぎ目がガラスの中央にくるようにグレチャンを回してください。
※ガラス寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18～)** を参照してください。

4 無目下パネルの取付け

●無目下にガラス又はパネルを室内側からはめ込み押縁、後付けビードにて取付けてください。
※専用（別売）の後付けビードを使用してください。
※継ぎ目がガラスの中央にくるように後付けビードをまわしてください。
※樹脂板を使用する場合は非移行性の後付けビードを使用してください。
※ガラス・パネル寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18～)** を参照してください。

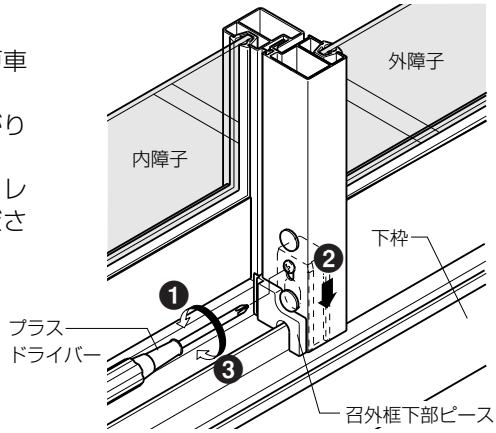
5 高窓サッシ障子の建付け

①高窓サッシ障子を建付けてください。
②高さ調整を行い、外れ止め防止を必ず掛けてください。
※クレセントが掛かることを確認してください。



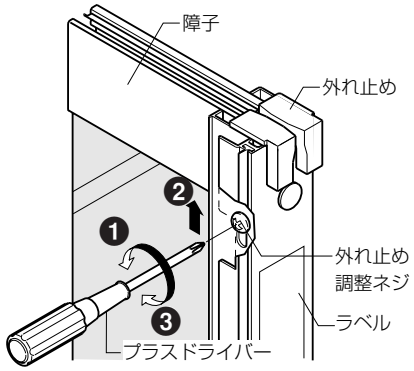
■戸車の調整

①障子の高さを調整する際はねじを回して戸車を動かしてください。
②右に回すと障子が上がり、左に回すと下がります。（調整幅：上方向に3mm）
③召外框下部ピースのネジを緩めピースのヒレ部が下枠に接するまで下げて締付けてください。



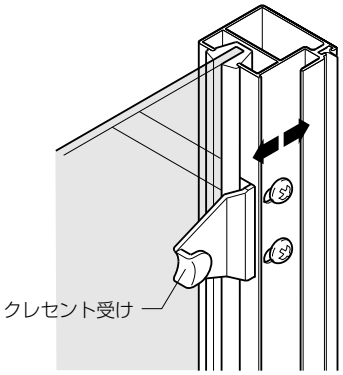
■外れ止めの調整

①障子の落下防止及び防犯のため必ず建付け調整後、外れ止めを確実に調整してください。
②外れ止め調整ねじを2回転緩め障子の開閉に支障のない範囲で外れ止めをいっぱいに上げて締付けてください。



■クレセント受けの調整

●クレセントの掛かりを調整する際はねじを緩めクレセント受けを動かして締付けてください。（調整幅：左右4mm）



Z124_200309A

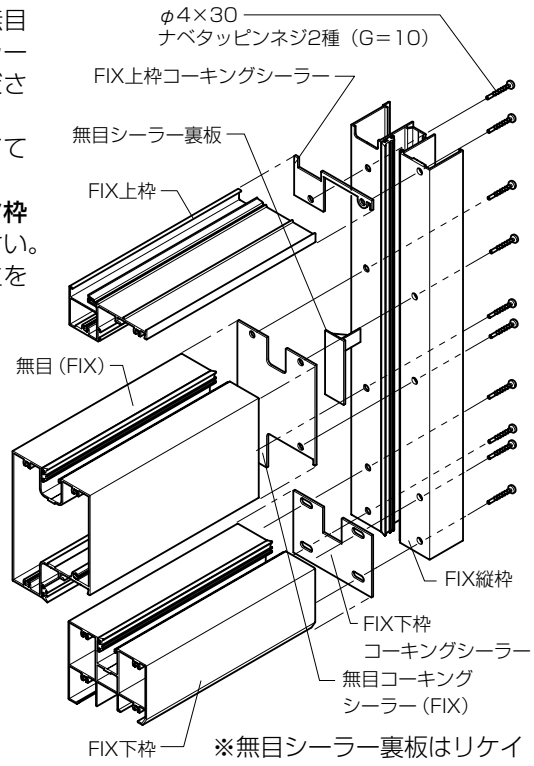
3 FIXの取付け
1 FIX枠の組立て
2 フレームへの取付け
3 パネルの取付け

1 FIX枠の組立て

①FIX縦枠にFIX上枠、下枠、無目コーキングシーラーを張付けてください。
※無目コーキングシーラーを張る前に無目シーラー裏板を無目コーキングシーラーの上面に合わせて縦枠に取付けてください。
②FIX上枠、下枠、無目、縦枠を組立ててください。
※中間方立を取付ける場合は『**1 ランマ枠の組立て**』**(P.50～)** を参照してください。ただし、FIX縦枠取付け前に中間方立を固定してください。

⚠ 注 意

- ●コーキングシーラーからFIX上枠、下枠、無目がはみ出すように合わせてからネジ止めしてください。
- ●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

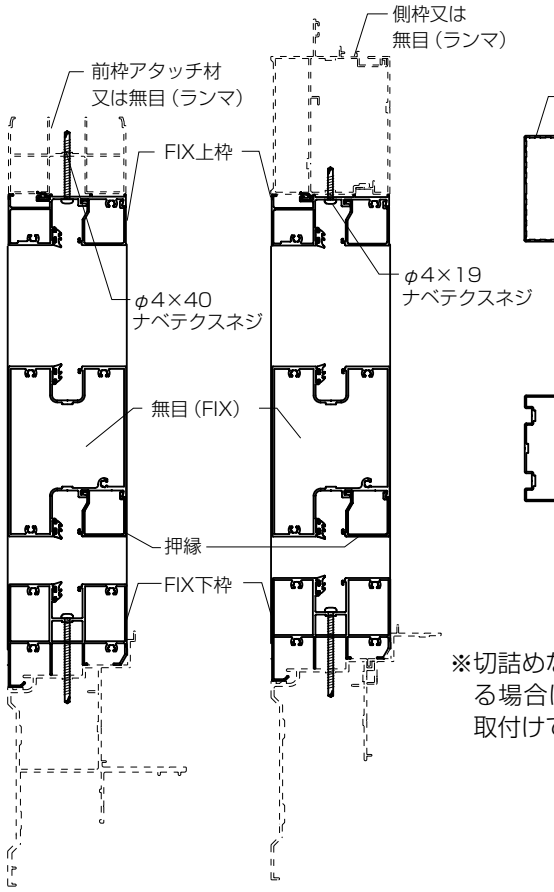


※無目シーラー裏板はリケイ紙をはがして張付けてください。

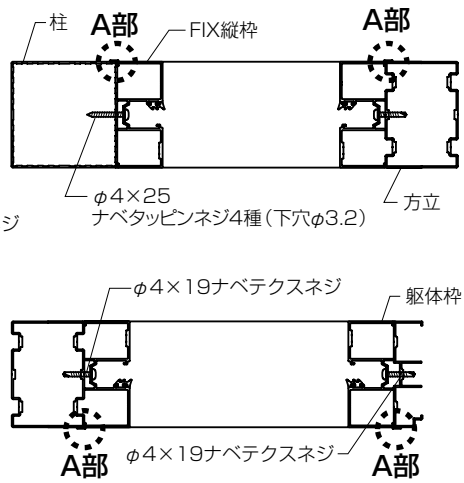
2 フレームへの取付け

①FIX枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※FIX縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。(A部)
②フレーム部材に取付けてください。
※柱に合わせ下穴(φ3.2)の現場加工を行いFIX縦枠を4種ネジにて取付けてください。

正面



側面



※切詰めなどにてフレームへの取付けネジが干渉する場合は、直近に取付け穴(φ5)をあけ直して取付けてください。

3 パネルの取付け

●ガラス又はパネルを室内側からはめ込み押縁、後付けビードにて取付けてください。
※専用(別売)の後付けビードを使用してください。
※継ぎ目がガラスの中央にくるように後付けビードを回してください。
※樹脂板を使用する場合は非移行性の先付けビード・後付けビードを使用してください。
※ガラス・パネル寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18〜)** を参照してください。

4 引戸の取付け

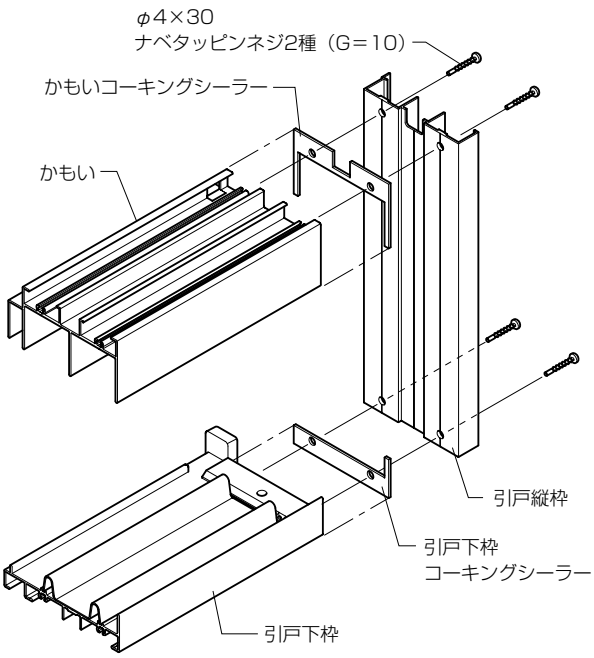
1 引戸枠の組立て
2 引戸障子の組立て
3 フレームへの取付け
4 引戸下枠の固定
5 引戸障子の建付け

1 引戸枠の組立て

①引戸縦枠にかもい、引戸下枠コーキングシーラーを張付けてください。
②かもい、引戸下枠、引戸縦枠を組立ててください。

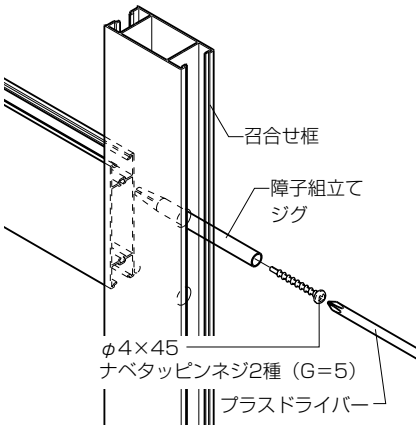
⚠ 注 意

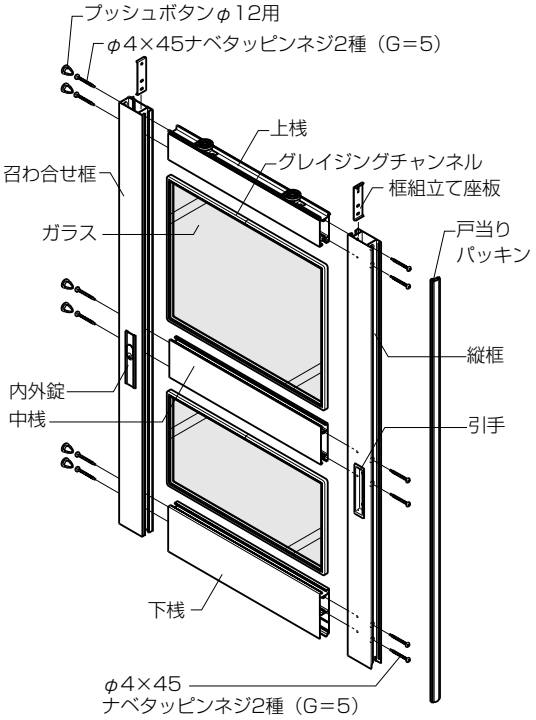
- ●コーキングシーラーがドア上枠、下枠からはみ出すように合わせてからネジ止めしてください。
- ●ネジは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。



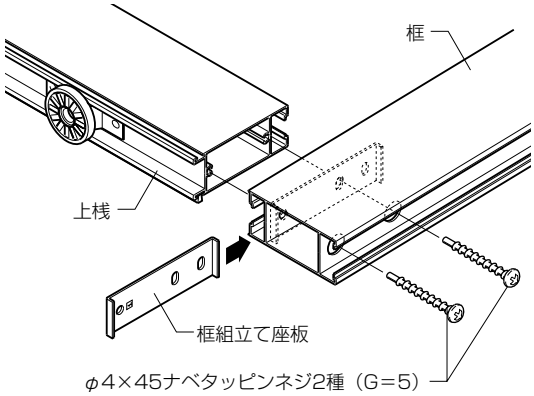
2 引戸障子の組立て

●障子組立てジグを使って組立ててください。
※継ぎ目がガラスの上部中央にくるようにグレチャンを回してください。
※ガラス寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**（P.18～）**を参照してください。
※短いドライバーで締込みすぎるとジグが壊れるおそれがあります。半分程度ねじ込んだらジグを外して残りを締込んでください。





※上下桟の気密材の向きに注意してください。
外障子：室内側に向ける
内障子：室外側に向ける
召合わせ框の気密材と同じ向きにしてください。



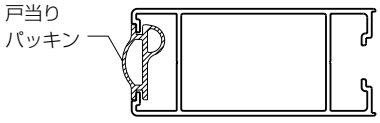
●框組立て座板の取付け

①框組立て座板は引戸障子組立ての際に框の上部のみ取付けてください。
※合掌框（太框用）には不要です。
②框組立て座板を框上部に挿入してください。最初に最上部の上桟取付け穴位置に部品の穴を合わせ框と上桟を組立ててください。
③次にもう一方の上桟取付け穴を固定してください。

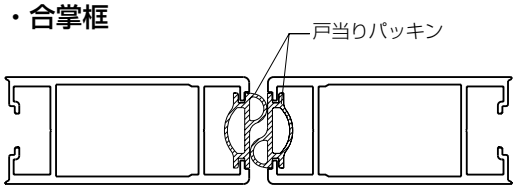
Z124_200309A

④縦框、合掌框に戸当りパッキンを下図の向きで取付けてください。
※縦框と合掌框は形状が異なりますので注意してください。
※戸当りパッキンが框より長い場合は、框上部に合わせて切断してください。

・縦框



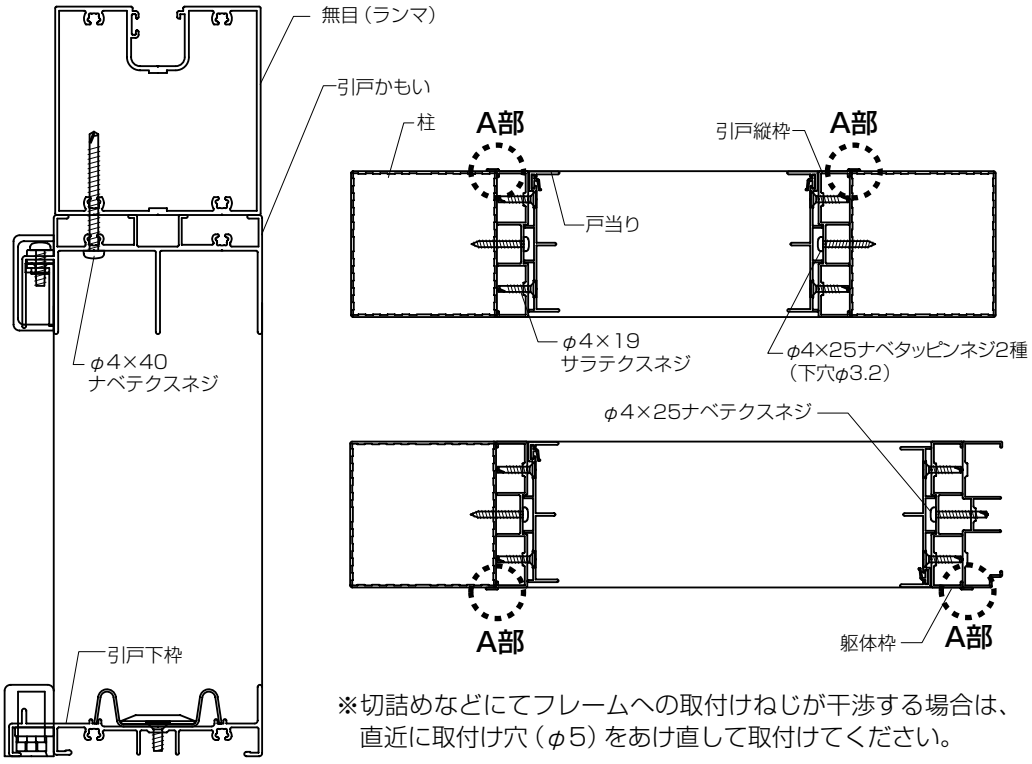
・合掌框



3 フレームへの取付け

①引戸枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※引戸縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。(A部)
②フレーム部材に取付けてください。
③引戸縦枠の溝に合わせて戸当りを取付けてください。

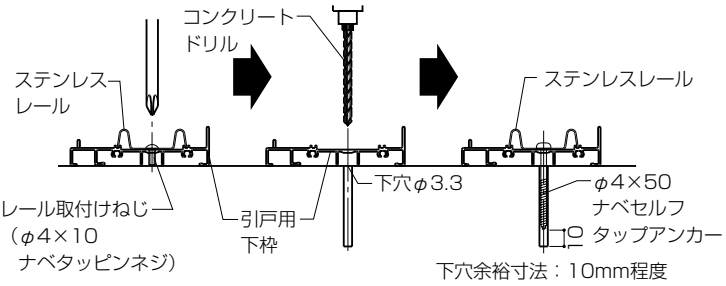
※柱に合わせ下穴(φ3.2)の現場加工を行い引戸縦枠を4種ネジにて取付けてください。

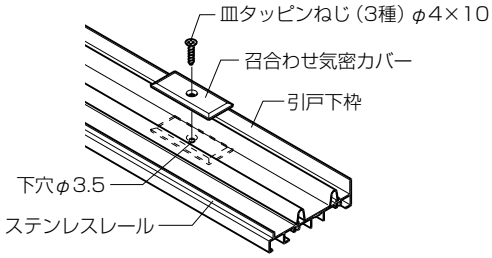


※切詰めなどにてフレームへの取付けねじが干渉する場合は、
直近に取付け穴(φ5)をあけ直して取付けてください。

4 引戸下枠の固定

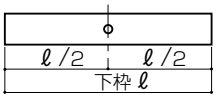
●セルフタップアンカー固定
①ステンレスレール取付けねじを緩めステンレスレールを外します。
②引戸下枠取付け用合わせ下穴（φ3.3）をコンクリートドリルであけてください。
③ステンレスレールを引戸下枠に取付けセルフタップアンカーにて土間に取付けてください。
④引戸下枠召合わせ部中央に下穴（φ3.5）をあけ、召合わせ気密カバーをネジ止めしてください。
※『1引戸枠の組立て』**(P.58)** 前に取付けてください。



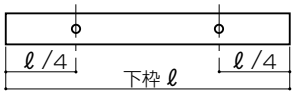


■召合わせ気密カバー取付け位置

●2枚障子＝
出幅5・6尺



●4枚障子＝
開口1.5間、2.0間

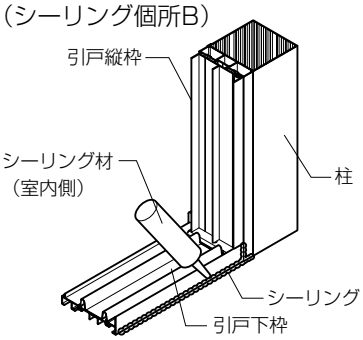


⚠ 注 意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
・信越化学工業
シーラント72
・東芝シリコーン
トスシール380
・東レシリコーン
SE960

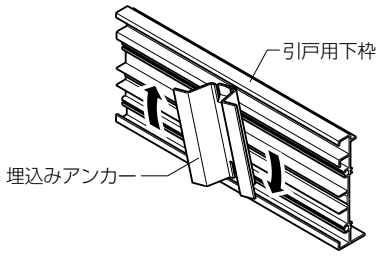
●引戸下枠のシーリング

●室内側をシーリングしてください。
（シーリング個所B）



●埋込みアンカー固定

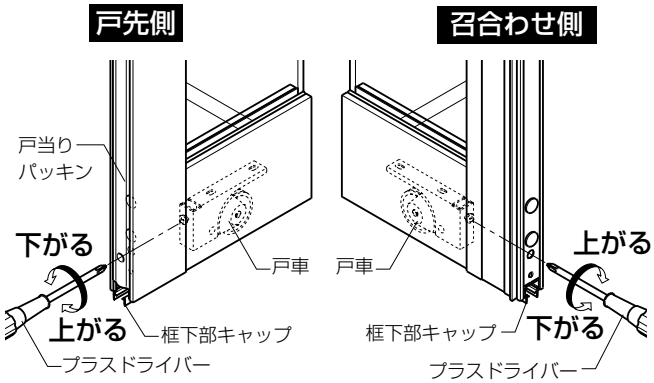
●埋込みアンカーを引戸下枠裏面に回転させながら取付けてください。
※取付ピッチ≒500mm以下



5 引戸障子の建付け

■戸車調整

●引戸障子の高さを調整する際はねじを回して戸車を動かしてください。
右に回すと障子が上がります。
（調整幅：5mm）
左に回すと障子が下がります。
（調整幅：3mm）



■内外錠の調整

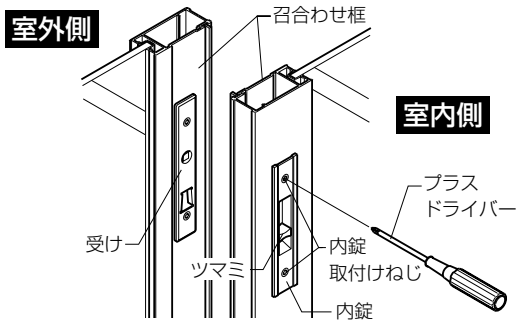
●錠の掛かりを調整する際は内錠取付けねじを緩めて内錠を動かしてください。

■外錠の施錠、解錠

●鍵を差込み右に回すと施錠し、左に回すと解錠します。

■内錠の施錠、解錠

●ツマミを下げると施錠し、上げると解錠します。



Z124_200309A

5 ドアの取付け

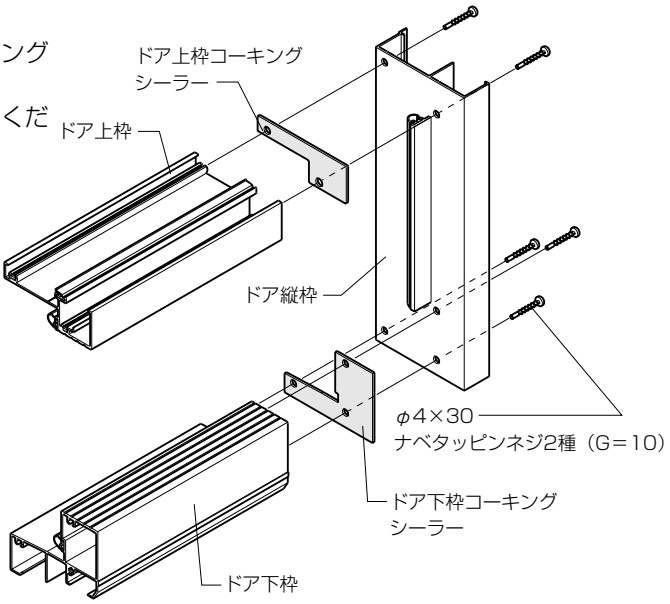
1 ドア枠の組立て
2 フレームへの取付け
3 ドア本体の組立て
4 ストライクの調整

1 ドア枠の組立て

①ドア縦枠にドア上枠、下枠コーキングシーラーを張付けてください。
②ドア上枠、下枠、縦枠を組立ててください。

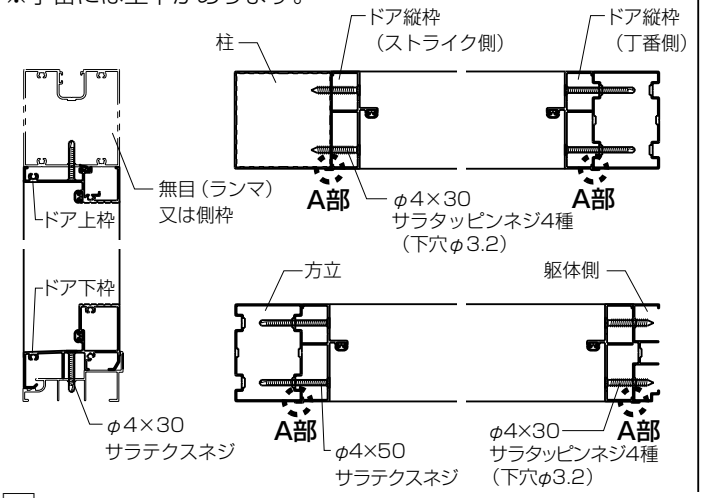
⚠ 注 意

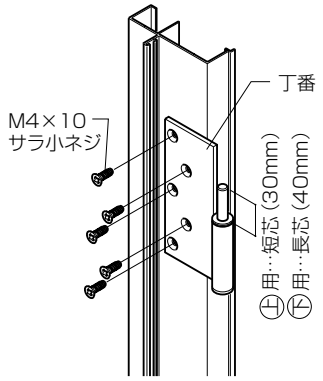
- コーキングシーラーがドア上枠、下枠からはみ出すように合わせてからネジ止めしてください。
- ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。



2 フレームへの取付け

①ドア枠を室外側から室内側に向かってはめ込みます。
※ドア縦枠のフィンが柱にかぶさっていることを確認してください。（A部）
②フレーム部材に取付けてください。
※柱に合わせ下穴（φ3.2）の現場加工を行いドア縦枠を4種ネジにて取付けてください。
③ドア縦枠（丁番側）に丁番を取付けてください。
※丁番には上下があります。



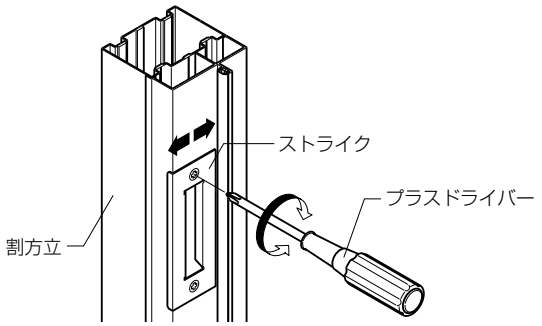


3 ドア本体の組立て

※本体に同梱の取付け説明書を参照して組立ててください。
※グレチャンは専用（別売）を使用してください。
※継ぎ目がガラスの中央にくるようにグレチャンを回してください。
※ガラス寸法は『**ガラス・パネル寸法表**』**(P.18～)** を参照してください。
●丁番を取付け、枠に吊込んでください。
※錠前、把手は同梱の取付け説明書を参照して取付けてください。

4 ストライクの調整

●錠の掛かりを調整する際はネジを緩めストライクを動かしてください。



Z124_200309A

6 網戸の取付け

1 サッシ用網戸、引戸用網戸の取付け

1 サッシ用網戸、引戸用網戸の取付け

●網戸（完成品）をけんどんで建込んでください。
※網戸外れ止めを必ずセットしてください。

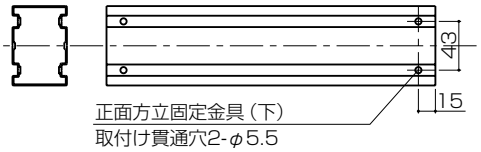
7 方立の取付け

1 方立の取付け

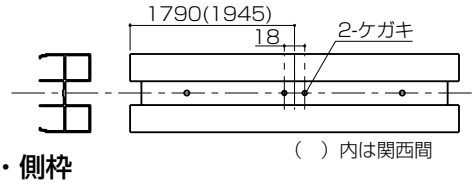
1 方立の取付け

※開口部を連窓する場合に取付けてください。
※方立固定金具上には正面用、側面用があります。
①下図に従って方立固定金具（上）取付け用のケガキを行ってください。
②方立固定金具（上）を取付けてください。

・方立

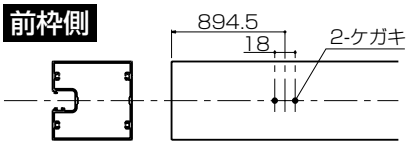


・前枠アタッチ

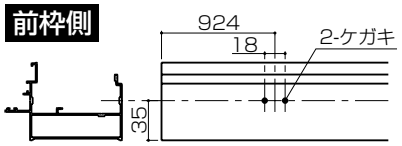


【側面にドアが付く場合】

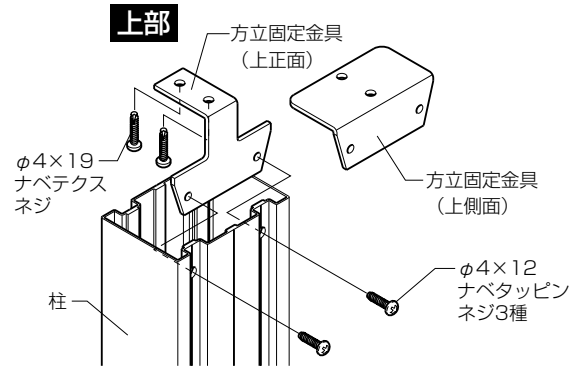
・無目（ランマ）

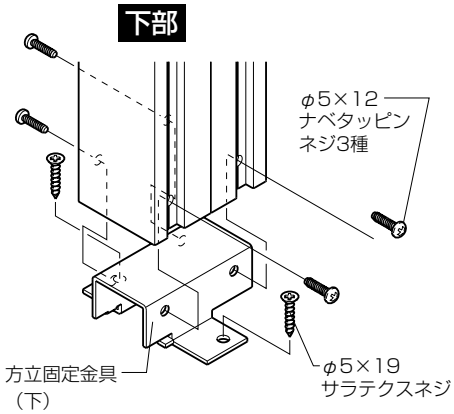


・側枠



③方立に方立固定金具（下）を取付けた後方立固定金具（上）に挿入し取付けてください。
④方立の垂直を出しテクスネジにて取付けてください。





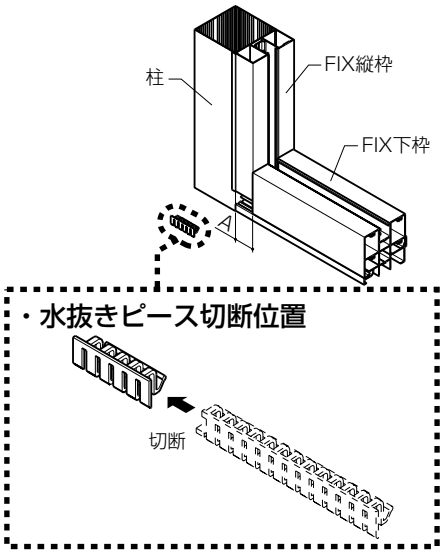
8 水抜きピースの取付け

1 水抜きピースの取付け

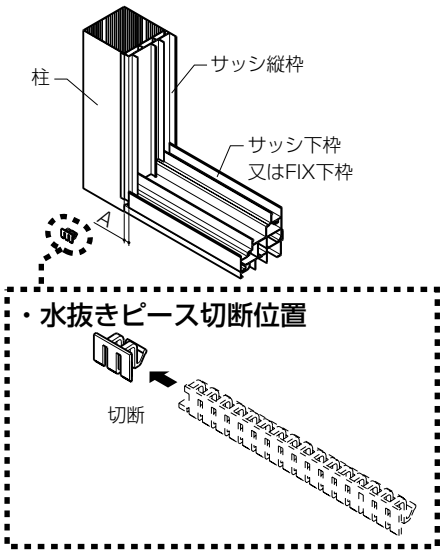
1 水抜きピースの取付け

●開口部縦部材とフレームのすき間に水抜きピースを差込んでください。
※縦部材の種類（A寸法）に応じて切断してください。
※外れ防止のため、接着材を付けて取付けてください。

【FIXの場合】



【高窓・テラスサッシの場合】



Z124_200309A

1 戸袋逃げ枠の取付け

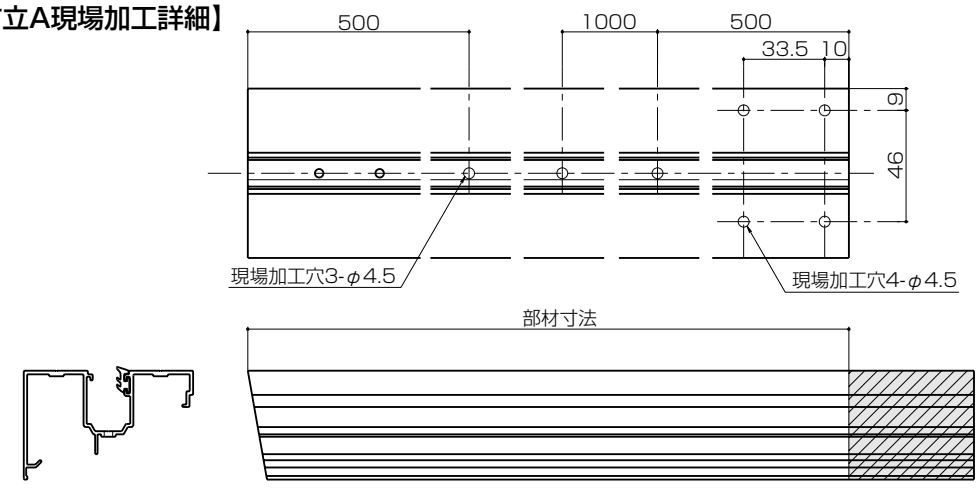
①躯体枠を戸袋に合わせて切断し取付けてください。
※戸袋の上下にて使用します。
②下表を参照して割方立A、Bを現場加工してください。
※割方立の切断は下から行ってください。
※下表は納まりごとの部材寸法です。

【割方立部材寸法表】 ※下表は600タイプの場合を示します。1500タイプの場合は＋40mmにしてください。

		土間納まり		床納まり	
		割方立A	割方立B	割方立A	割方立B
Rタイプ	3尺	2707	2705	2297	2295
	4尺	2760	2758	2350	2348
	5尺	2813	2811	2403	2401
	6尺	2866	2864	2456	2454
Fタイプ	3尺	2663	2661	2253	2251
	4尺	2716	2714	2306	2304
	5尺	2769	2767	2359	2357
	6尺	2822	2820	2412	2410

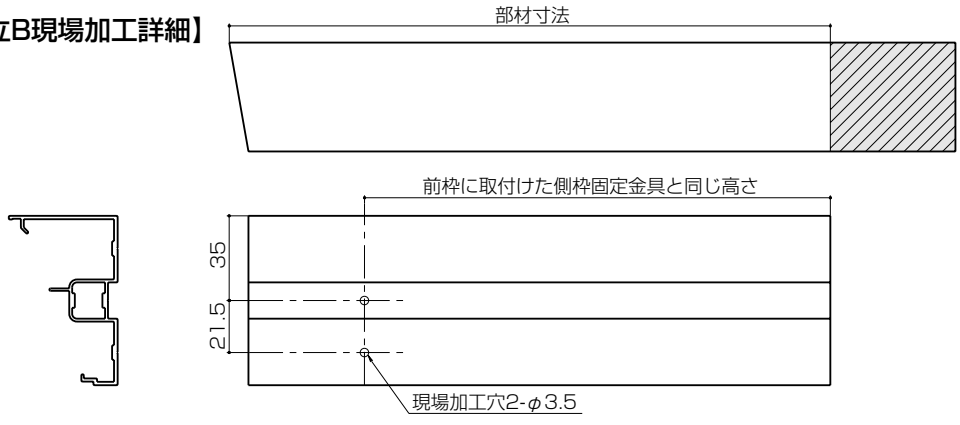
③割方立AにFIX下枠及び割方立B取付け用穴（φ4.5）の現場加工を行ってください。

【割方立A現場加工詳細】

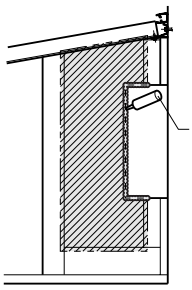


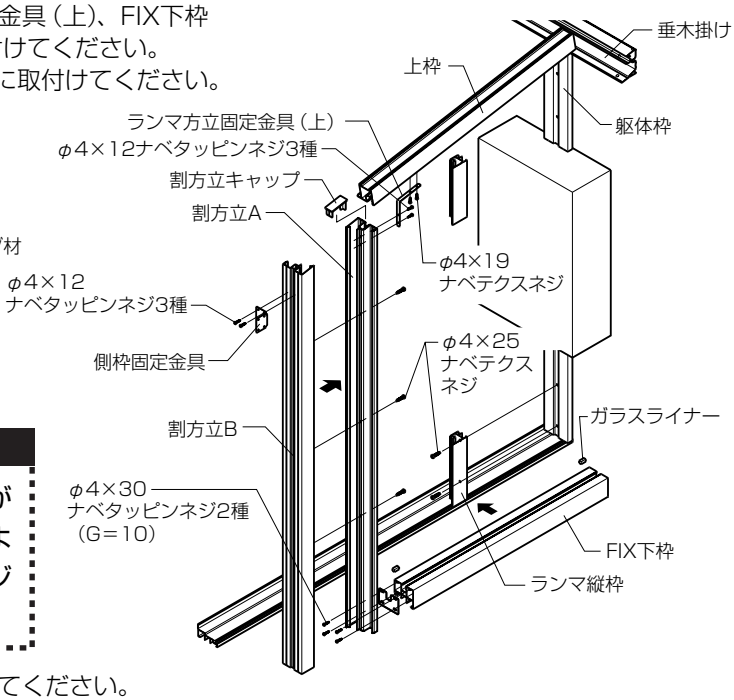
④割方立Bに側枠固定金具取付け下穴（φ3.5）の現場加工を行い側枠固定金具を取付けてください。
※前枠に取付けた側枠固定金具と同じ高さになるように加工してください。

【割方立B現場加工詳細】



⑤割方立Aにランマ方立固定金具（上）、FIX下枠コーキングシーラーを取付けてください。
⑥FIX下枠を取付けフレームに取付けてください。





⚠注　意

●ネジは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆがみ・がたつきのないことを確認してください。

⚠注　意

●コーキングシーラーがFIX下枠からみ出すように合わせてからネジ止めしてください。

⑦割方立Aと組合せて取付けてください。
⑧戸袋に合わせてランマ縦枠を切断し躯体枠に取付けてください。
⑨上枠と割方立のすき間（室外側）に割方立キャップを取付けてください。
⑩戸袋の形状に合わせてパネルを切断して押縁、後付けビードにて取付けてください。
⑪戸袋とパネルの接触部をシーリングしてください。
※上記納まりの場合側面開口は、横部材を300mm切詰めてください。
※切詰めなどにてフレームへの取付けネジが干渉する場合は、直近に取付け穴（φ5）をあけ直して取付けてください。

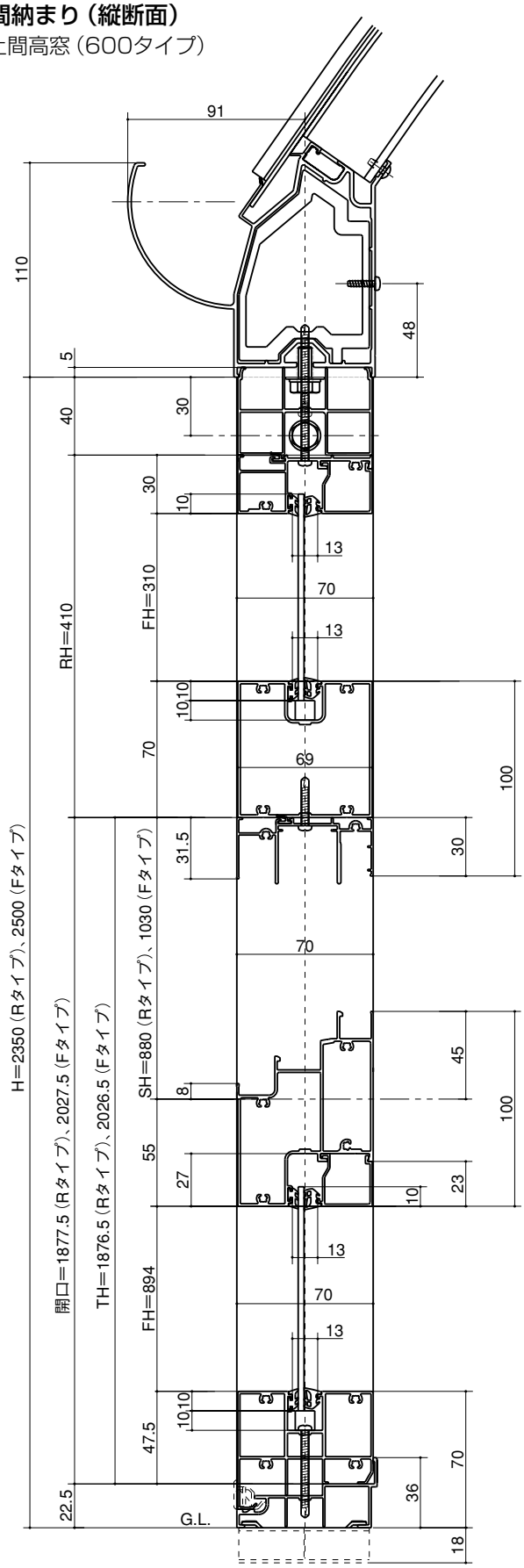
⚠注　意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。
●当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　トスシール380
・東レシリコーン　SE960

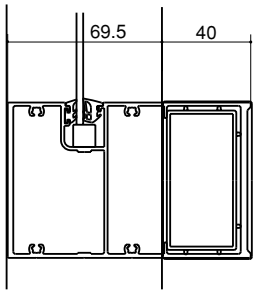
■納まり参考図

●土間納まり（縦断面）

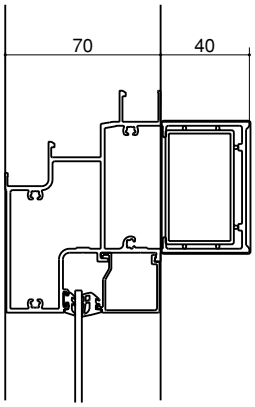
・土間高窓（600タイプ）



正面4枚建ての場合

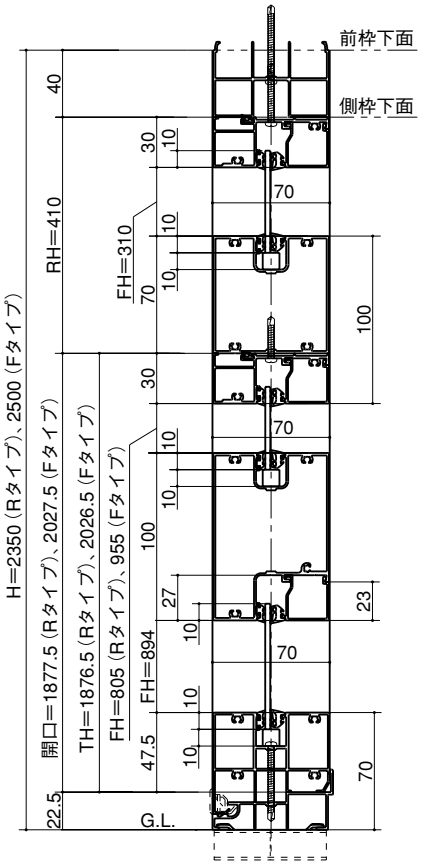


正面4枚建ての場合

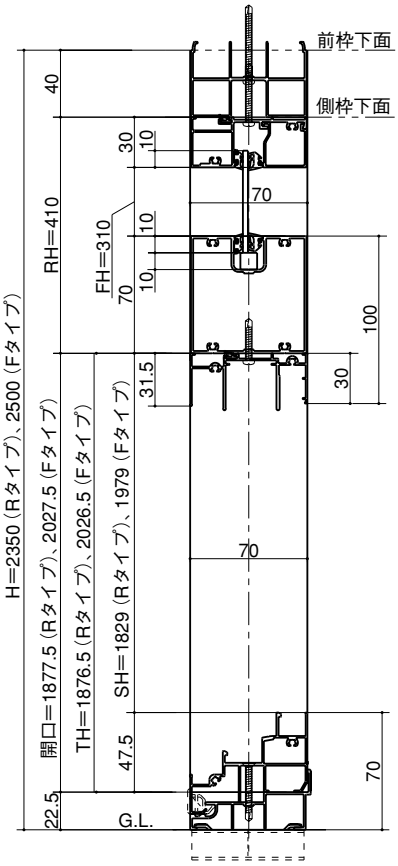


●土間納まり（開口パターン）

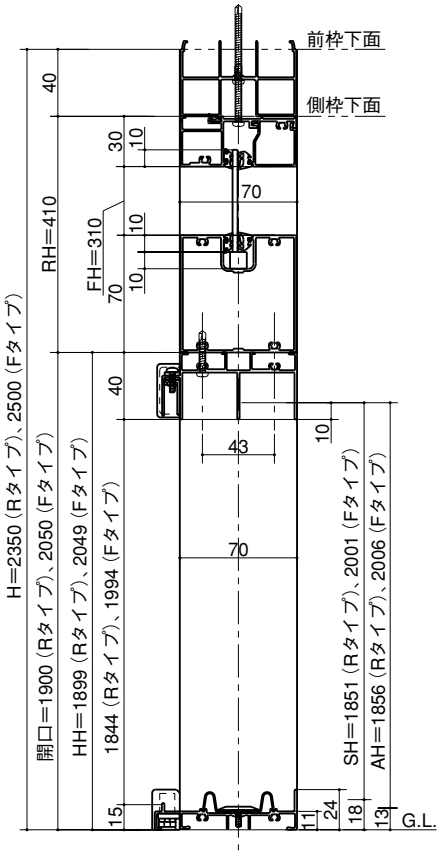
・土間（FIX、テラス、引戸）



FIX納まり

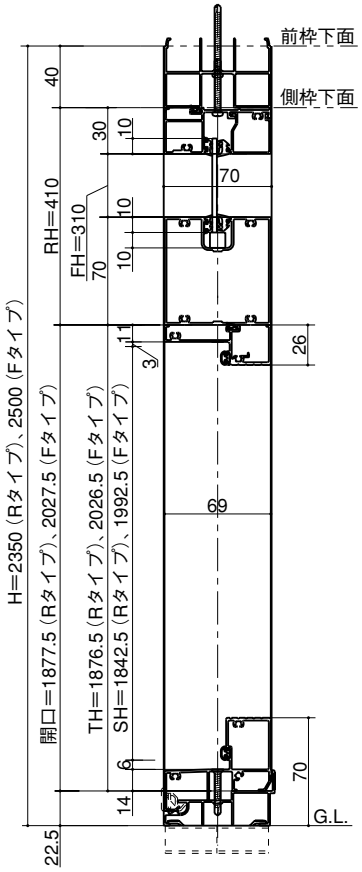


テラスサッシ納まり



引戸納まり

・土間（ドア）

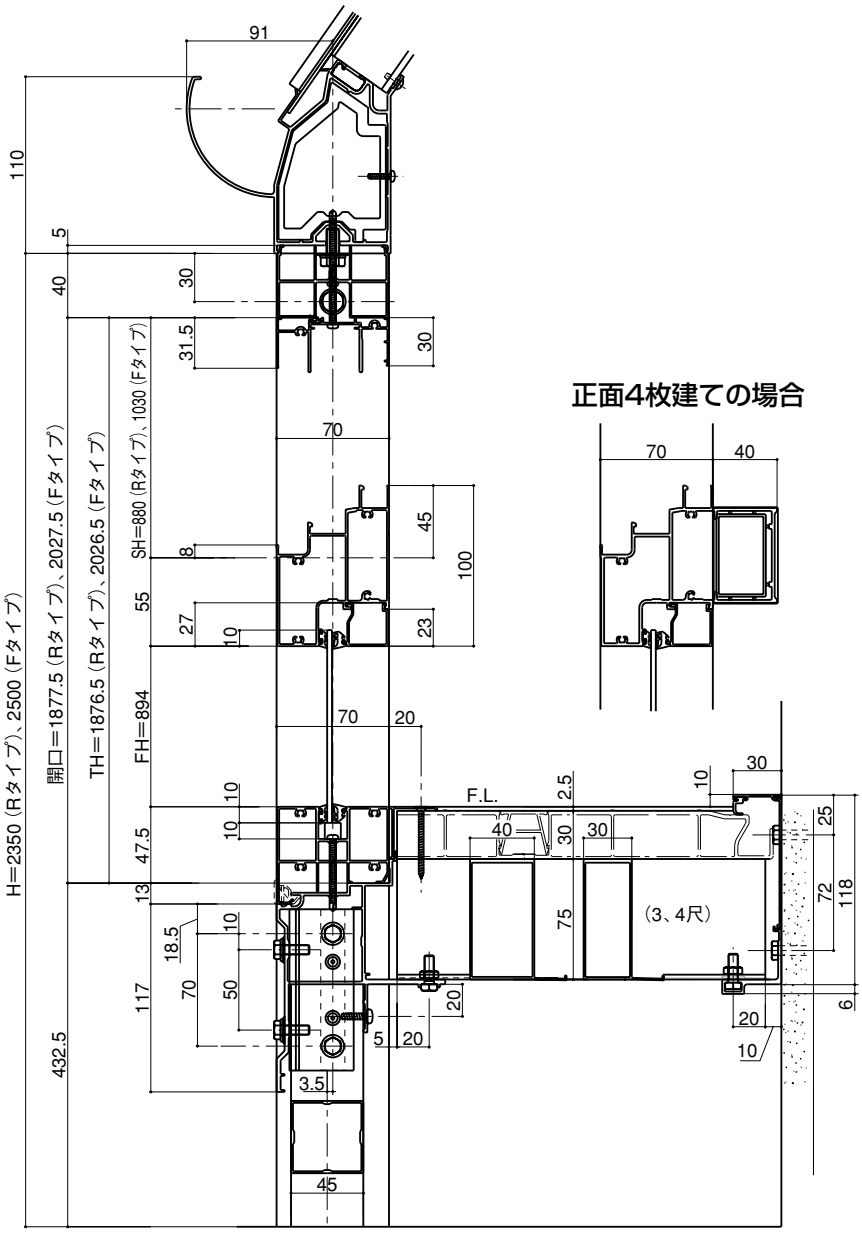


ドア納まり

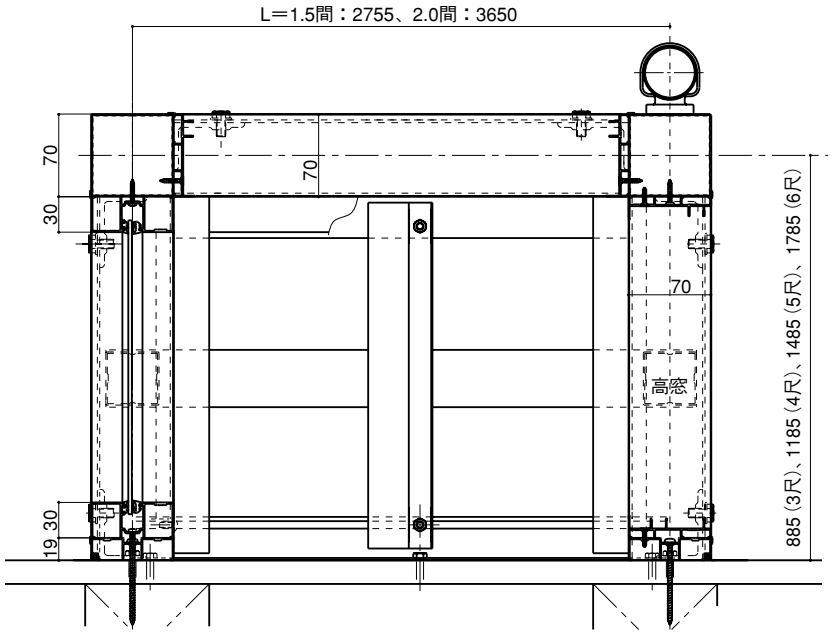
Z124_200309A

●床納まり（縦断面）

・床高窓（600タイプ）



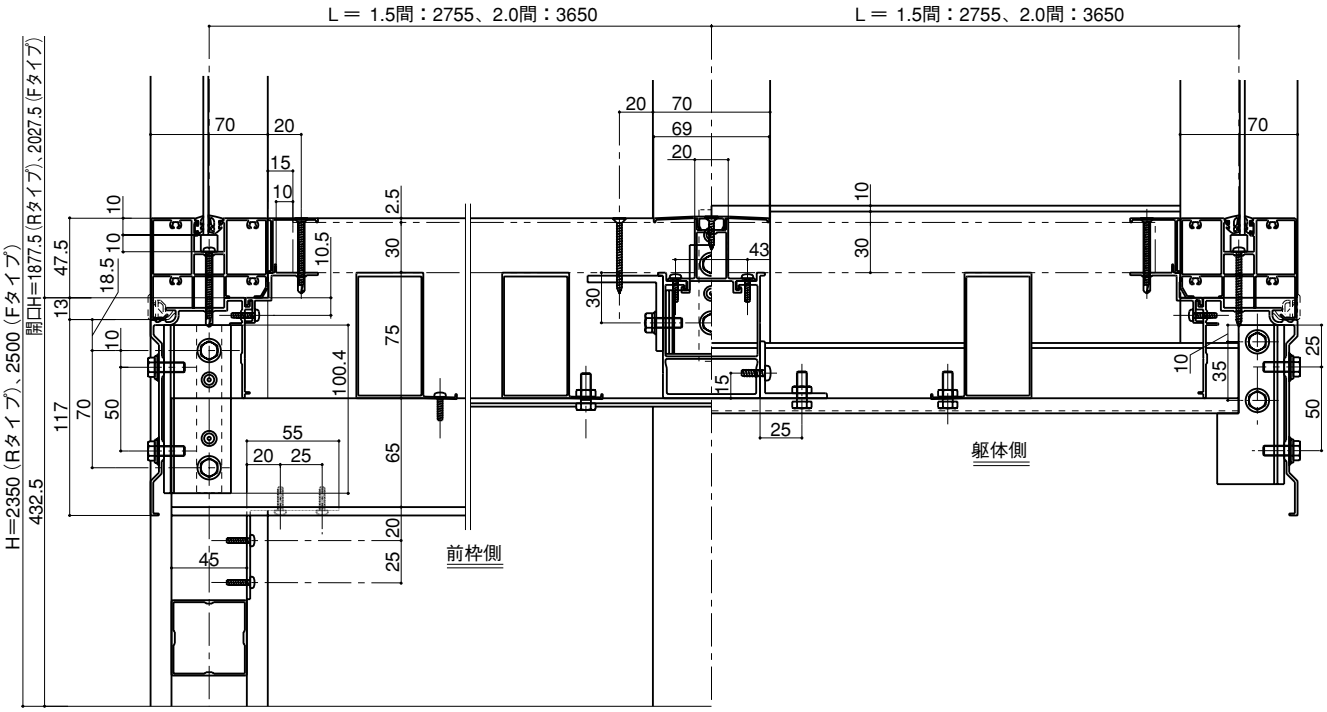
●床納まり（横断面）



Z124_200309A

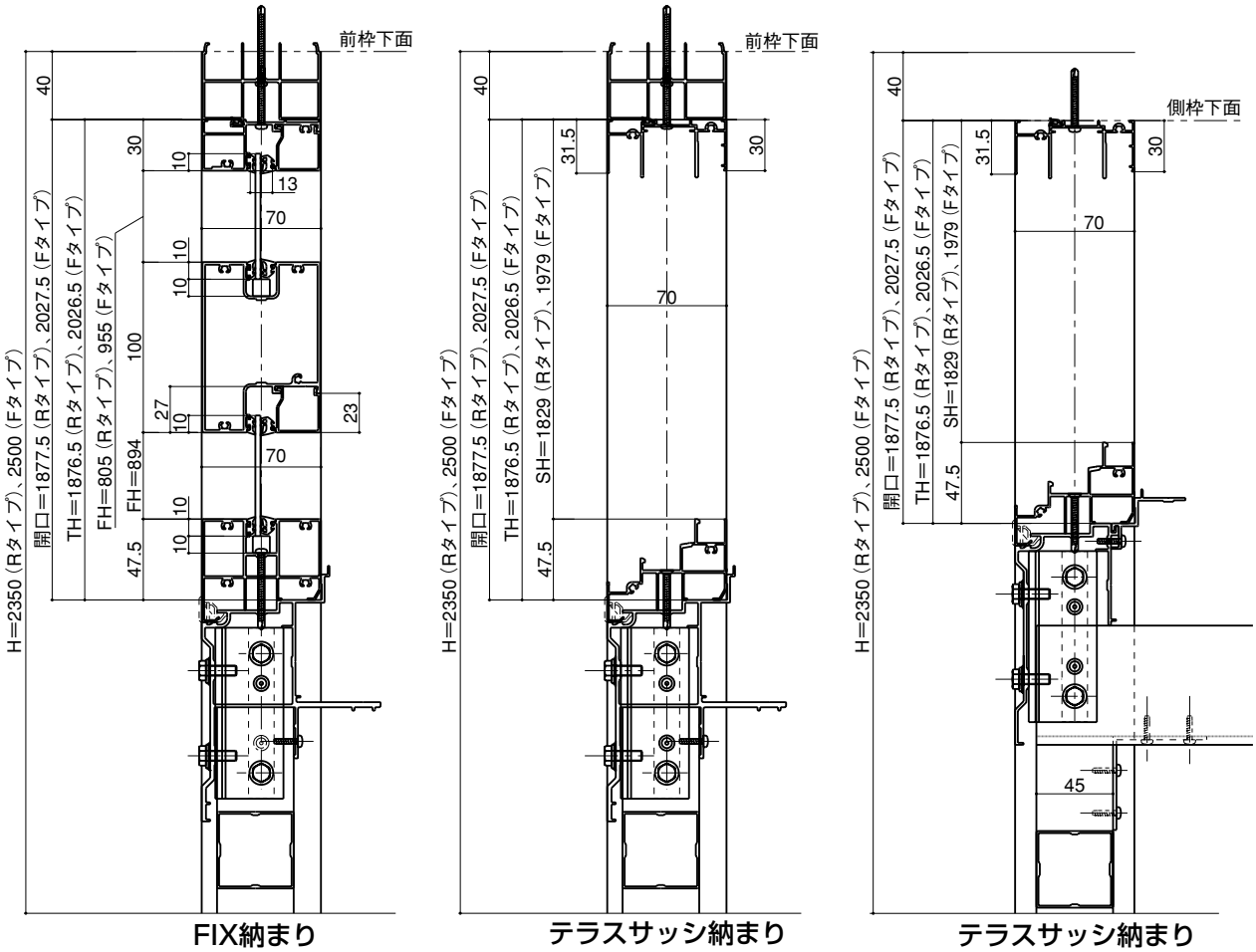
●床納まり（連棟部）

・床（連結部）



●床納まり（開口パターン）

・床（FIX、テラス）

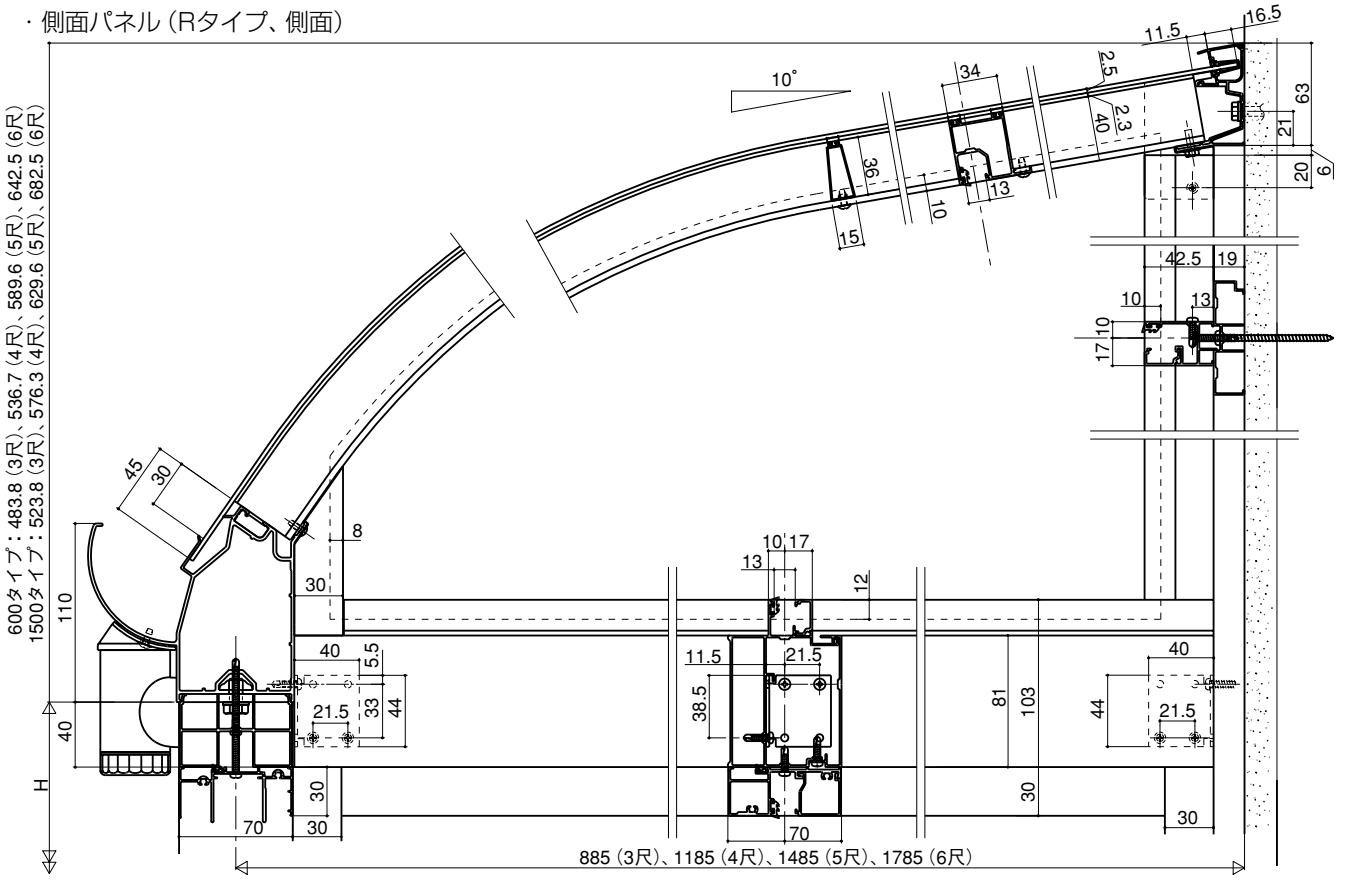


FIX納まり　テラスサッシ納まり　テラスサッシ納まり

Z124_200309A

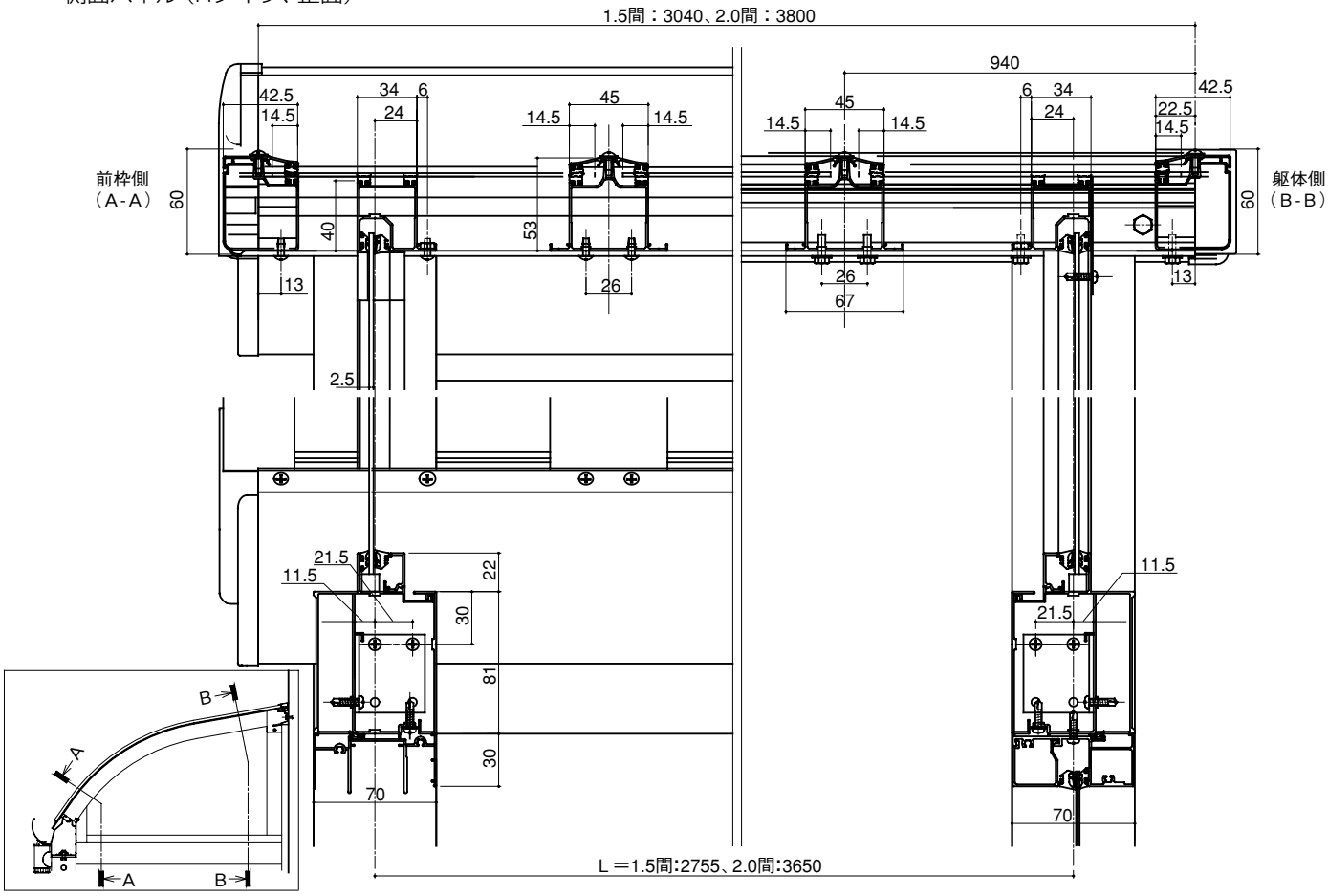
●側面パネル（縦断面）

・側面パネル（Rタイプ、側面）



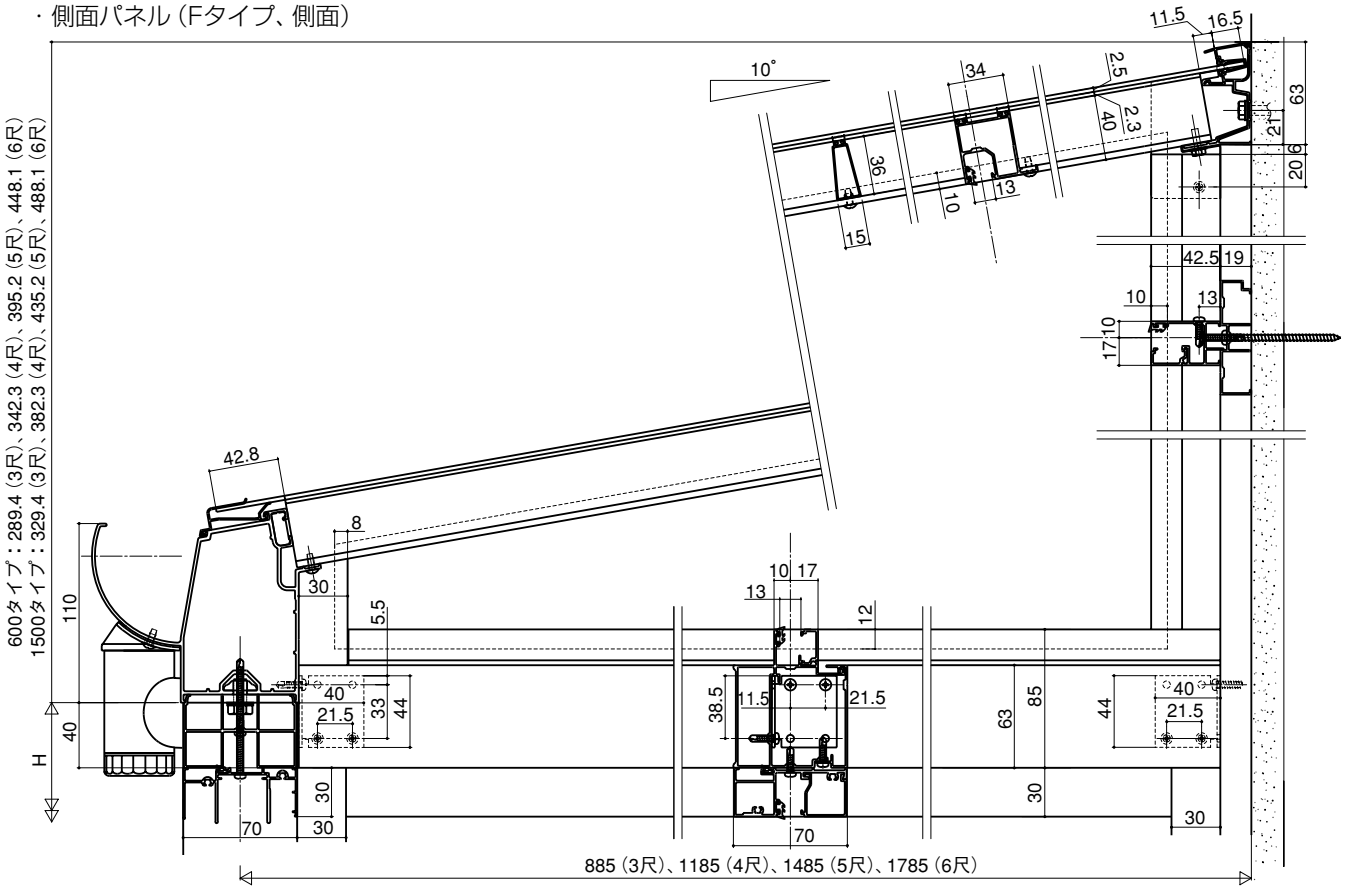
●側面パネル（縦断面）

・側面パネル（Rタイプ、正面）



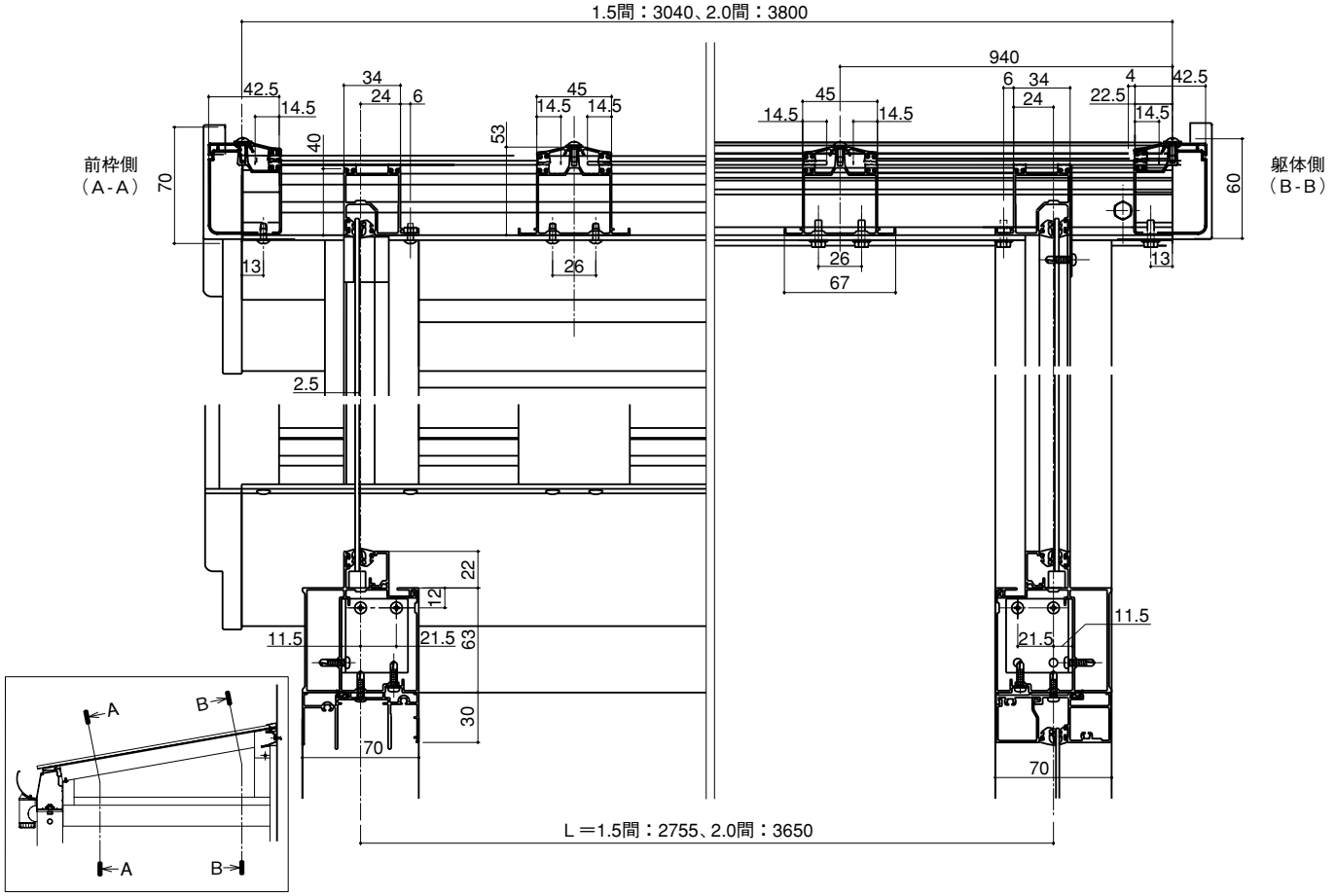
●側面パネル（縦断面）

・側面パネル（Fタイプ、側面）



●側面パネル（縦断面）

・側面パネル（Fタイプ、正面）

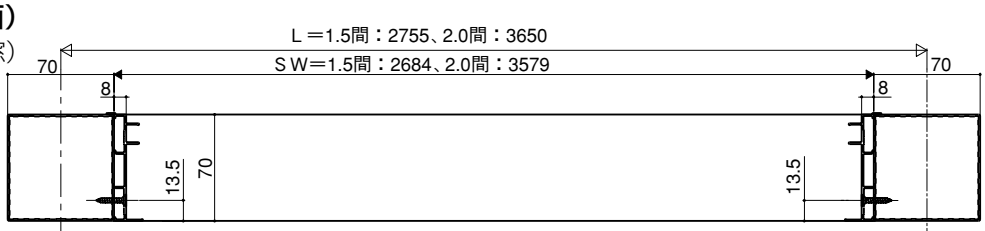


Z124_200309A

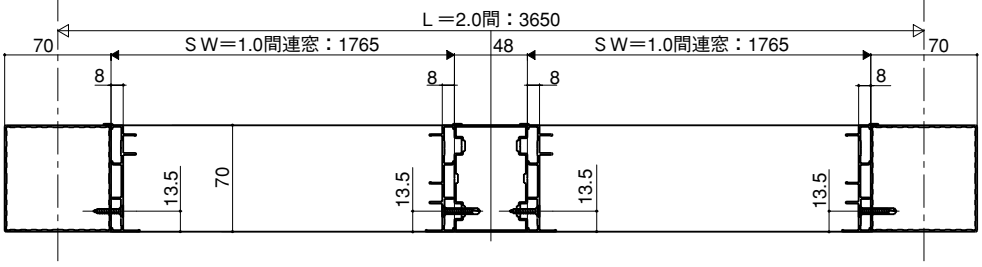
●正面開口部（横断面）

・正面（テラス、高窓）

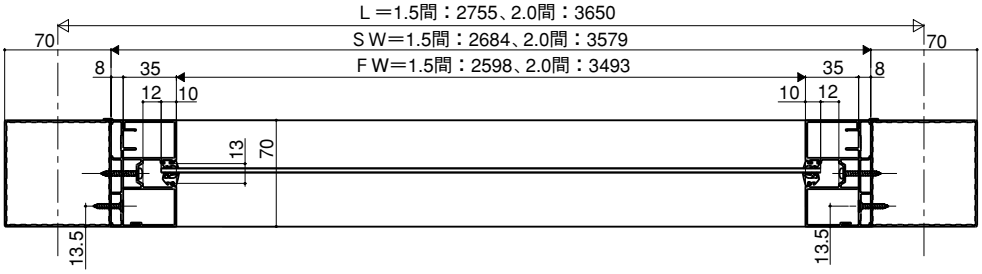
テラス、高窓



テラス、高窓
（1.0間連窓）



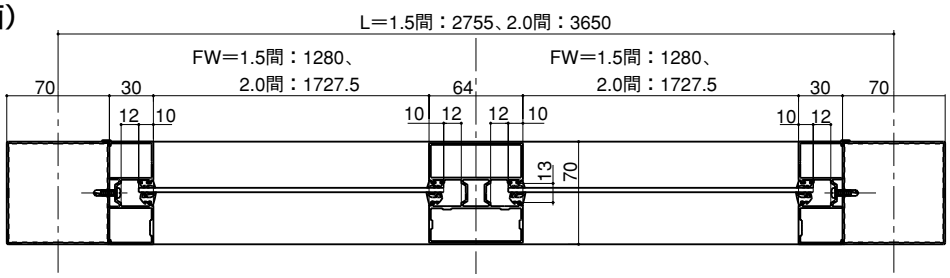
高窓下部FIX



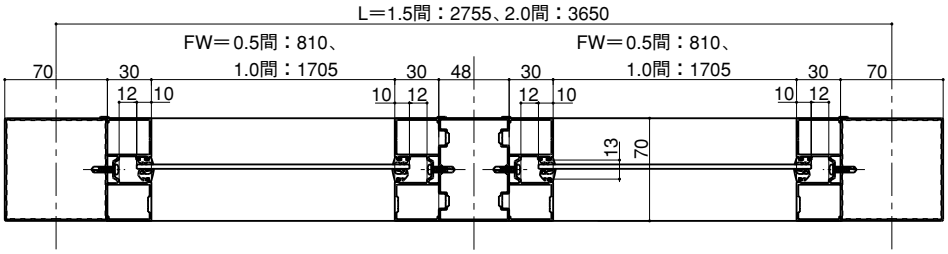
●正面開口部（横断面）

・正面（ランマ）

ランマ
（開口4枚建て）



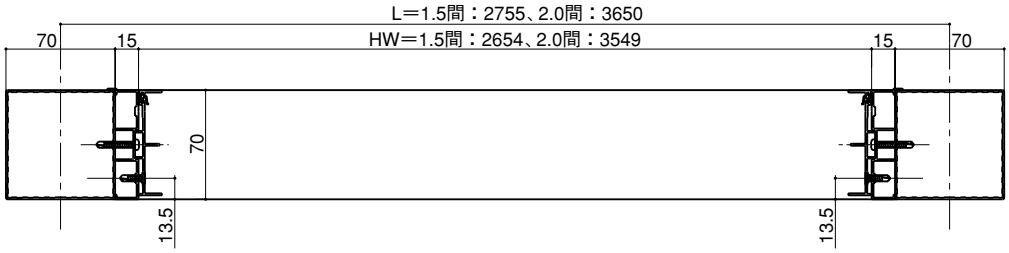
ランマ
（開口2枚建て）



●正面開口部（横断面）

・正面（引戸）

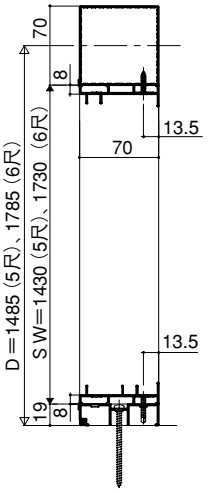
引戸
（4枚建て）



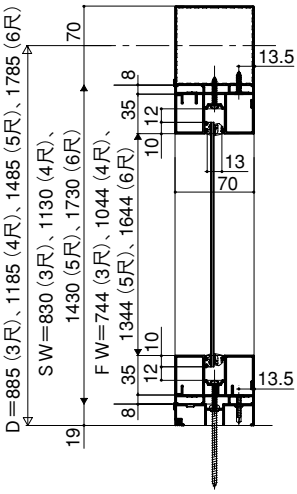
●側面開口部（横断面）

・側面（テラス、高窓、FIX）

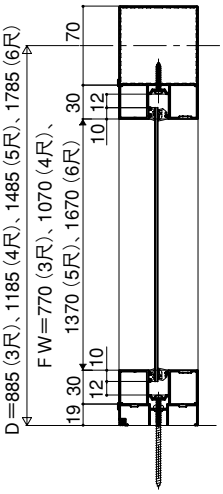
高窓、テラス（5、6尺）



高窓下部FIX（3～6尺）



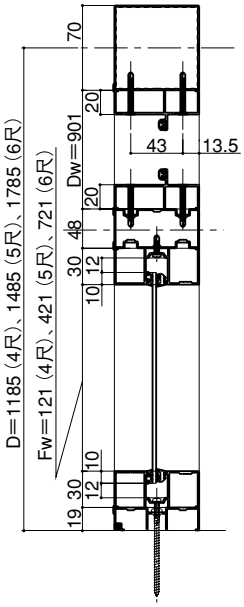
FIX（3～6尺）



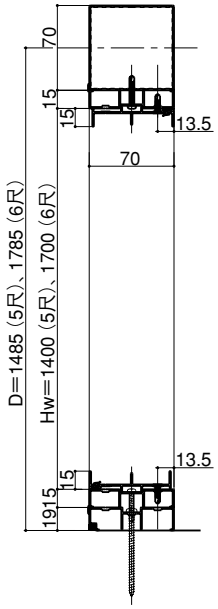
●側面開口部（横断面）

・側面（ドア、引戸）

ドア



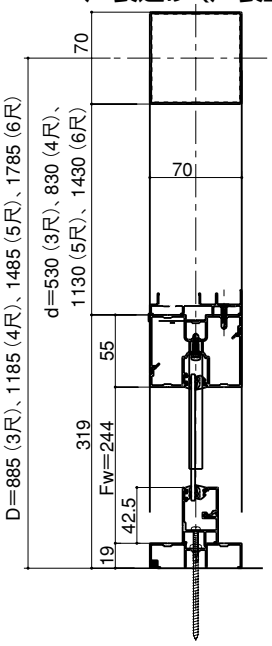
引戸（5、6尺）



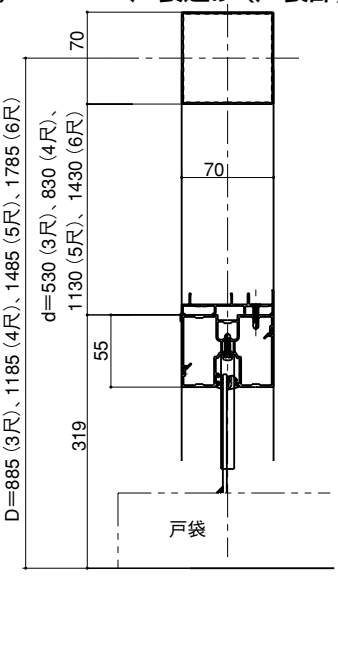
●側面開口部（横断面）

・側面（戸袋逃げ）

戸袋逃げ（戸袋上下部）



戸袋逃げ（戸袋部）



Z124_200309A

メモページ

メモページ

メモページ

自然が未来

東洋エクステリア

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

ご用命は

取説コード
Z124

200309A_1001
200311B_1001